

目次

巻頭言

谷眞至新教授をお迎えして
滋賀医科大学外科学講座 同門会巻頭言
不惑の滋賀医科大学外科学講座
ご挨拶	

関連病院だより

洛和会音羽病院
岸和田徳洲会病院
医療法人社団 昴会 湖東記念病院
医仁会武田総合病院
琵琶湖大橋病院
University of Texas MD Anderson Cancer Center

教室業績

消化器・乳腺一般外科
心臓血管外科
呼吸器外科
滋賀医科大学 救急集中治療医学講座
滋賀医科大学 総合外科学講座

関連病院業績

赤穂市民病院
近江草津徳洲会病院
近江八幡総合医療センター
大津赤十字病院
岸和田徳洲会病院
喜多医師会病院
きづきクリニック
京都医療センター
京都第一赤十字病院外科
岐阜赤十字病院
草津総合病院
古賀病院 21

公立甲賀病院
公立八鹿病院
国立病院機構東近江総合医療センター
国立病院機構南京都病院
小松市民病院
さいのうち医院
新古賀病院
静岡県立静岡がんセンター
第一東和会病院
武田総合病院
帝京大学医学部附属溝口病院
豊郷病院
長浜赤十字病院
のじまバスキューラアクセスクリニック
はえうち診療所
日野記念病院
びわこ学院大学・しんや医院
ベルランド総合病院
マキノ病院
明和病院
野洲病院
横浜総合病院ハートセンター
洛和会音羽病院

卷 頭 言

一般社団法人滋賀医科大学外科同門会	理事長	小玉	正智
一般社団法人滋賀医科大学外科同門会	副理事長	加藤	弘文
滋賀医科大学外科学講座	教授	浅井	徹
滋賀医科大学外科学講座	教授	谷	眞至

谷 眞至新教授をお迎えして

一般社団法人滋賀医科大学外科同門会
理事長 小玉 正智

会員の皆様におかれましては、お変わりなくご活躍のこととお慶び申し上げます。

2014 年は、外科学第一講座では、消化器および一般・内分泌外科の谷徹教授が退任され、新しく和歌山県立医科大学外科学准教授をされていた谷眞至先生が、教授に就任され、8月1日から赴任されました。

谷眞至教授は、肝胆膵外科がご専門で、特にすい臓がんに関して造詣が深い方です。現在、すい臓がんは、日本人に増加しており、消化器外科の領域で最も診断と治療に難渋している分野でありますので、先生のご活躍を大いに期待しており、大学および教室の発展に貢献していただけたらと思います。

2014 年 4 月から、大学は塩田浩平学長、松末吉孝病院長の新しい管理体制になり、着々と大学改革が進んでいます。

日本の医学教育体制は、国際標準に合わせるべく大きな変換期に懸かっています。たとえば、米国の ECFMG の受験資格は、2023 年から Liaison Committee for Medical Education (LCME) の認証評価された大学医学部の卒業者に限定されるなど卒前教育の改革が迫られています。また、国内の卒後教育においても、2004 年から臨床研修システムが開始され、日本の医療体制が変革を強いられています。医学・医療における診断・治療面で大きな発展をみており、ここ 10 年で外科手術は、低侵襲外科の鏡視下手術が発展し、各領域で積極的にとりいられています。滋賀医科大学附属病院では、2013 年から da Vinci の手術機器が導入され、現在泌尿器科の前立腺がん手術に保険適応されていますが、将来多方面の手術に適応されることが予想され、このような先端医療の技術の習得も必要になります。したがって、卒後外科研修システムの再構築と同時に外科専門医資格に必要な手術症例の確保と教育できる更なる関連病院の確立等が大きな課題です。

さて、外科同門会が一般社団法人として発足して2年目を迎え、まだ予算と活動は限られていますが、今年さらなる発展をめざしたいと願っております。

昨今、外科医の希望者が全国的な減少傾向ですが、医学生、および臨床研修の時代に、ぜひ外科医の医学での役割や将来の生きがい、夢の実現など理解してもらえよう機会を作っていきたいと思っております。

最後になりましたが、同門会の活性化に、関連病院の先生、および会員の先生に同門会の活動に参加いただき、ご意見・ご指導を頂きたくよろしくお願い申し上げます。

滋賀医科大学外科学講座 同門会巻頭言

一般社団法人滋賀医科大学外科同門会 副理事長
加藤クリニック 院長 加藤 弘文

2014年同門会は法人格取得に伴い、公開講演会の開催と同門会新年会が行われ、新しいスタートを切りました。3月には産学共同で世界に発信できる研究の組織づくりに多彩な才能を発揮しておられた谷 徹教授が外科講座を退任されました。4月からはバイオメディカルイノベーションセンターの特任教授として大学にとどまり産学共同研究の大きな課題を推進していただけることは誠にありがたいこととあります。益々のご活躍を希望します。さらに消化器・乳腺一般外科の後任として谷 真至教授を迎えることができました。この25年の間に鏡視下手術が目覚ましい発展を遂げ、今後さらなる発展が期待されています。同門会諸兄が一丸となって連携を図り、外科学の臨床、研究に力を注いで頂くことが今後より重要となります。

患者として疾患に対峙した場合、安全、確実に診断、治療が施行され、健康が回復し、後遺症のない状態が最も望ましいものです。疾患の本体に迫る基礎的な研究はもちろんのこと、内科的な治療とともに外科的なアプローチが持つ特徴を生かして、真実に迫っていただきたい。「神の手」と言ってマスコミは賞賛しますが、「神の手」でなくてもできる普遍性のある技術が開発され、より安全、確実に治療がなされるように進めて頂きたいと思います。

町医者としては、日常の生活を営む人々の疾病に対する不安、障害を取り除き、より適切な施設への紹介をするように努力しています。

同門会の諸兄にご協力いただきますようお願いいたします。

不惑の滋賀医科大学外科学講座

一般社団法人滋賀医科大学外科同門会 理事

滋賀医科大学外科学講座 教授（心臓血管・呼吸器） 浅井 徹

新しい年を迎え、外科学講座同門会会員の皆様にお会いできることをうれしく思います。

昨年は、滋賀医科大学創立 40 年となった年ではありますが、四十歳では不惑、心に惑いがなくなったと孔子は言ったと論語に記されているそうです。孔子はまた、「年四十にして悪(にく)まるるときは それ終わらんのみ」(四十歳になると分別をもたねばならないのに四十歳になっても人に怨まれているようではもう前途の見込みはない)と厳しく引導を渡すようなことも言っています。滋賀医科大学は、創立当時全国各県に医科大学をという趣旨で設立されてこれまで来ましたが、まさに地域と世界の過去と現状を踏まえ我々の将来のミッションを自らに問う時期にあると私は考えています。

外科学講座は、旧第一、旧第二の講座枠を超えて平成 15 年 1 月には一つの同門会としその前年に外科学（心臓血管・呼吸器）の教授に着任した私の披露を行っていただきました。昨年には、同門会の公的な役割を視野に入れた法人化をスタートさせることができました。また、こうした時代の荒波を私とともに先導してこられた外科学（消化器・乳腺一般）の谷徹教授が 3 月で定年退官されました。谷徹先生は、独創的で柔軟なたぐいまれな発想力で多くの新開発や画期的な研究業績で滋賀医科大学を他学とは一線を画する個性的な教室として指導していただきました。現在はさらに名誉教授とバイオメディカルイノベーションセンター特任教授として本学にて活動を続けられておられます。私個人の思いとしては、困難な時期に他大学ではほぼ不可能であるナンバー外科の友好的な交流ができたことはひとえに谷徹名誉教授のお人柄によるところが多いと感謝しています。

後任教授としてお招きしたのは谷眞至教授です。17 名の実績ある候補者の中でもとりわけ、外科学臨床の実力、若手の指導、独自の臨床研究が断トツにすばらしいだけでなく熱い情熱をお持ちの方と内外で高く認識されておられます。外科学講座の中でも最も重要となる消化器・一般外科を託し若手外科医を導き、外科学講座や同門会を率いていただくリーダーとして大いに期待すると同時に、私もともに頑張りたいと思います。今回の外科学講座同門会では新教授 谷眞至先生のこれまでのご業績と今後の抱負を私たち同門会の仲間にご講演していただくことといたしました。皆様の今後のご支援をよろしくお願いいたします。

滋賀医科大学だけでなく私たち外科学講座も同門会も「不惑」として、ミッションを踏まえ、この先 10 年のビジョンを持って力強く進むことが必要と考えております。同門会会員の皆様とともにさらなる発展を目指してゆきたいと考えます。

ご挨拶

滋賀医科大学外科学講座 教授（消化器・乳腺一般） 谷 眞至

同門会の先生方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。2014年8月1日付けで滋賀医科大学外科学講座（消化器外科 乳腺・一般外科）教授を拝命いたしました谷 眞至（たに まさじ）でございます。大同禮次郎教授、小玉正智教授、谷 徹教授が、築きあげてこられた素晴らしい外科学講座 消化器外科 乳腺・一般外科教室を引き継ぐにあたり、その重責に身の引き締まる思いを日々感じております。

私は和歌山県立医科大学の医学生時代、ヨット部に所属し、時間があれば和歌浦の海の上で過ごしていました。ヨットといえば優雅な印象をお持ちの先生もいらっしゃるかもしれませんが、私の所属していましたヨット部はレース主体の体育会系のクラブであり、西医体優勝を目標にしていました。使用するヨットは競技用の2人乗りのものであり、先輩と2人でペアーを組むこととなります。この時すでに外科医としてオーブンにマン・ツーマンで指導されることの基本を学んだように思います。海の上で過ごした時間が多かったこともあって、広い水面を見るとほっと心が和む気がいたします。この度、ご縁があって、日本一の琵琶湖が見える滋賀医科大学で勤務できることを嬉しく思います。

その後、私は1987年（昭和62年）に和歌山県立医科大学を卒業の後、大学の初期研修後は和歌山県内の4つの公的病院で勤務し、消化器外科一般ならびに救急外科を中心に修練させていただきました。また、地域医療ということも学ぶことができました。消化器外科といっても当時の地域の病院での対象疾患は消化管外科がほとんどであり、1999年に大学へ帰学して、現在の肝胆膵領域を専門とするようになりました。

以前から、大学病院の外科学講座の使命は「教育」「研究」「診療」「社会貢献」であると考えてきましたが、今後は、「教育」「研究」「診療」「社会貢献」「国際化」の5本柱が必要だと考えています。それぞれをいかにバランスよく推進する方法を日々模索している毎日です。滋賀医科大学も2014年で開講40周年を迎えることになりました。人で云うところの不惑の域に達したわけですが、この先、迷うことなく外科学講座としての道を進むために、私は外科学講座とは何か、もう一度、基本に戻り考えてみたいと思います。そして、手術の世界に科学のメスをいれることが重要であると思います。当たり前のことですが、外科は手術を行うことが他の診療科と大きく異なるところです。そして手術に対し責任をもつことが外科医に課せられた使命であります。手術の結果がよくなるため、日々、臨床研究や基礎研究に励み、世界中の治療法に悩んでいる外科医に、そして病気に悩んでいる一人でも多くの患者さんに、手助けができるよう自分たちの研究成果を情報発信してきたのではないのでしょうか。その意味では、難解な基礎研究も症例報告も原点は同じであると思います。外科医の基盤となっているのはやはり手術そのものであるということ再度認識し、原点に戻って、手術そのものを見つめ直したいと思います。それが、手術をさせていただいた患者さんに対する、外科医の感謝ならびに責任になるのではないのでしょうか。

そして、大事なことは次世代の外科医を育成することです。次世代を担う若い外科医がいなければ折角の伝統や技術などを継承することはできません。若い外科医、それも科学のマインドを有する「academic surgeon」「scientific surgeon」を一人でも多く増やし、「なぜ」「どうして」という素直な気持ちと外科学の急速な進歩に対し「柔軟性」を大事にしたいと考えています。その結果として、外科学の発展に寄与できるように全力を尽くしたいと考えています。

伝統と歴史のある滋賀医科大学外科学講座を発展させるため、粉骨砕身尽力する所存ではございますが、何しろ、私自身が浅学非才の身である上に、まだまだ修行中の未熟者でございます。輝ける滋賀医科大学外科学講座となるため、同門会の先生におかれましては更なるご指導ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。

関連病院だより

洛和会音羽病院

一瀬 増太郎

岸和田徳洲会病院

畔柳 智司

医療法人社団 昂会 湖東記念病院

高島 範之

医仁会武田総合病院

鈴木 雄治

琵琶湖大橋病院

長谷川 均

The University of Texas MD Anderson Cancer Center

三宅 亨

洛和会音羽病院 呼吸器外科

〒607-8062 京都府京都市山科区音羽珍事町2

電話 075-593-4111

一瀬 増太郎（平成2年卒）

洛和会音羽病院は京都市山科区の地域医療を担う病床数 595 床の中核病院です。名神高速道路の京都東 IC からすぐ、国道一号線にも面した交通至便な場所に立地しています。山科区内に病院の無料送迎バスをくまなく走らせており、外来患者さんの便宜を図っています。病院の特色として、まず救急医療体制の充実が上げられます。救命救急センターの指定を受けており、「24 時間 365 日断らない救急」を目標に掲げて、京都市のみならず近隣の市町村からの救急要請にも対応しています。また、急性期病床と共に医療療養型病床、回復期リハビリテーション病床、緩和ケア病床を併せ持ち、近隣のグループ病院とも連携して急性期から慢性期までの患者を円滑に治療できる体制をとっています。また、総合診療科は全国的にも有名で、NHK の病名推理番組「総合診療医ドクターG」には指導医と研修医がたびたび出演しています。臨床研修病院としても人気があり、フルマッチで選ばれた 20 名の初期研修医はみなまじめで優秀な若者ばかりです。また 2014 年の雑誌週刊ダイヤモンド別冊の「頼れる病院」ランキングでは、京大病院、京都医療センターに次いで、洛和会音羽病院は京都府下第 3 位と高い評価を受けています。

当院における呼吸器診療は、長らく外科疾患と内科疾患の両方を呼吸器科一科が担ってきたため、多忙を極めていました。しかし 2013 年に前任の榎堀先生がご自身の開業を契機に診療体制を一新され、呼吸器外科と呼吸器内科、二つの診療科に分けていただきました。呼吸器内科医師が 5~7 名の大所帯になったこともあり、現在では滋賀医大呼吸器外科グループから赴任した私をはじめとする 2 名の呼吸器外科医が、手術などの外科診療に専念できる体制になりました。それに伴い、以前は年間 40~50 例であった全身麻酔手術症例数が倍増し、現在は 100 例に迫るまでになりました。放射線治療装置、PET-CT、緩和病棟も備え、肺癌の診療は診断から治療までの全てを、当院施設内で行うことができます。これだけ充実した設備は、大学病院や医療センタークラスでも揃えることは困難です。

呼吸器科時代から引続き、呼吸器内科を研修する後期研修医には手術にも積極的に参加してもらっています。今後も、充実したハードとやる気にあふれた若者の力を活かして、常に 100 例を超える手術をこなしていくことを目標に診療に当たりたいと思います。

岸和田徳洲会病院 心臓血管外科

〒596-0042 大阪府岸和田市加守町4-2 7-1

電話 072-445-9915

畔柳 智司（平成14年卒）

岸和田徳洲会病院は昭和52年5月に徳洲会グループの3番目の病院として開設されて以来、24時間診療と救急医療に取り組み地域に根づいた救急病院として発展してきた病院です。病床数は341床ですが、救命救急センターの認可も受け、救急医療はもとより高度医療もその守備範囲に含める高機能病院です。

心臓血管外科は、その中でも唯一の稼働性を持ち、ICU 12床、一般病棟48床プラスアルファの状態非常に多数の症例に対応しております。東上院長が当院心臓血管外科に就任されて以来の総心臓手術件数は現在6500例を超え、現在年間手術件数は総数700例以上、心臓大血管手術のみでも450例以上を誇り、毎日走り続けています。緊急手術も、当然365日24時間対応で、大阪府下は勿論のこと、和歌山県全域、時には奈良県からも緊急手術要請をいただき、一切断ることなく、すべて受け入れています。状況が厳しく搬送困難な症例は当院から心臓外科医同乗のドクターカーを緊急派遣し、当院まで搬送、そのまま緊急手術という体制も整い、あらゆる状況に即応するスタンスで臨床に挑んでいます。ステントグラフトも積極的に適応しており、年間のステントグラフト手術件数も100例を超える状況で、緊急手術にも対応しています。

現在スタッフは東上院長以下総勢6名で非常にタイトなスケジュールではありますが、全力で治療に取り組んでいます。学会活動にも積極的に取り組み、これまでの膨大な症例数から様々な情報を発信すべく学会発表を行っています。

心臓血管外科専門医認定機構基幹施設であり、研修に関しても万全の態勢です。絶対的な症例数も多く、非常に多くの手術につくことができます。私自身も3年目から当院で研修を行わせていただきましたが、様々な経験を積むことができるため、非常に有意義な期間であったと思います。若い時期に短期でも経験できれば、非常に多くの糧を得ることができると思います。

我々自身現状に満足することなく、今後さらに発展していくため、日々努力しています。この冬には屋上にヘリポートが完成し、ヘリコプター搬送にも即応できる体制が整います。あらゆる状況あらゆる症例において、循環器領域の最後の砦たるべく邁進していきます。

医療法人社団 昴会 湖東記念病院心臓血管外科

〒527-0134 滋賀県東近江市平松町 2-1

電話 0749-45-5000

高島 範之（平成 19 年卒）

当科は平成 26 年 4 月に湖東記念病院に設立された新しい診療科です。同時に心臓病および心臓・大血管リハビリテーションの充実を図るため、滋賀県の地域医療再生計画の一環として心臓血管センターも開設となり、これまで以上に充実した循環器診療を提供できる環境が整いました。もともと湖東・東近江地域における循環器治療を担っており、地域に密着した診療を行っていました。循環器疾患の中には内科的治療だけでは対応できない疾患も多く存在しており、これまでは遠方の病院まで受診する必要がありましたが、心臓血管外科が設立したことで、診断から治療・リハビリテーションまですべて完結できるようになり、地元により密着した治療が提供できるようになりました。

現在、当科の常勤医は 2 名で診療をしています。母体である滋賀医科大学心臓血管外科学講座に全面的にバックアップをしていただき、浅井教授や鈴木准教授に手術の指導に来ていただいております。開設から半年経過した 9 月末の時点での手術症例数は約 60 例となりました。7 月からは開心術が施行できる体制が整い、開心術 19 例（緊急 2 例を含む）、腹部大血管手術 10 例、末梢動脈疾患 10 例、下肢静脈瘤 17 例の手術治療を行うことができました。

心臓血管外科の診療に関しては手探りの状態で始まりましたが、院内向けの勉強会や各部署との適宜連携をとりながら、少しずつ形になってきていると思います。病院スタッフは全員、意識は高く持っており、よりよい医療を提供できるように試行錯誤を行っています。まだまだ十分な体制が整っているとはいえない状況ですが、地域に信頼される診療科となるべく日々精進していきたいと思っております。

医仁会武田総合病院呼吸器外科

〒601-1495 京都市伏見区石田森南町 28-1

電話 075-572-6331

鈴木 雄治（平成1年卒）

今年の8月に同門会事務局より「関連病院だより」の原稿依頼がありました。たしか3年前に書いた記憶があり、以前の同門会誌を見てみると2010年度版に載っていました。最初はお断りしようとも思いましたが、この4年間に新入局した先生もたくさんいることと思ひ内容はかなり重複すると思ひますが当院の紹介をしたいと思ひます。医仁会武田総合病院は、1976年に開院し、79年に総合病院指定を受け、以来35年にわたり伏見区東部の中核病院として地域医療を支えております。病床数は500床で、20の診療科と、26の専門外来、消化器センター、糖尿病センター、救急医療センター、脳卒中センター、総合リハビリセンターを配置しており、救急センターは、ICU、CCUを構える24時間の救急医療体制を敷き、内科、外科、小児科、循環器内科、脳神経外科、産婦人科の6診療科のDr+研修医が毎日当直しております。3年間で変わったことは、脳卒中センターができたこと、救急センターに2人の常勤医が来られたことで、1人は関西医大で救急医学の教授をしていた中谷壽男先生です。当院は臨床研修指定病院で2年目の研修医7人、1年目研修医が3人います。3年間で少し減りました。現在の院長は、H13年から7年間、滋賀医大副学長、附属病院長をされておりました滋賀医大放射線科名誉教授の森田陸司先生がH20年4月より就任されております。当科以外では、放射線科が滋賀医大からの先生です。3年前は産婦人科もでしたが、今は京大の先生がおられます。呼吸器外科はH7年に新設され当時は京大の先生がいましたがH13年から滋賀医大の関連病院となりH15年4月から私が赴任させていただきました。当初30例ぐらいであった手術件数は100例前後で推移しております。スタッフは石田先生と2人で、忙しい毎日をお過ごしております。この3年間で何といっても良かったことは、当院で初期研修を終えた2人の先生、白鳥先生と苗村先生が入局してくれたことです。我々もとても励みになりました。また3年後に原稿依頼があると思ひれますので、何かひとつでもいい報告ができるように頑張りたいと思ひています。

琵琶湖大橋病院

〒520-0232 滋賀県大津市真野5丁目1-29

電話 077-573-4321

長谷川 均（平成4年卒）

琵琶湖大橋病院（通称 B0H）は、琵琶湖大橋湖西岸すぐの大津市堅田に昭和 55 年開院し、今年創立 34 年になります。当病院は「患者さま第一主義のもと、心ある良質の医療と介護を追求いたします」の理念のもと、地域住民の方々に少しでもお役にたてる様、地域の診療所や病院との病診・病々連携を積極的に取り入れ湖西地域の中核病院を目指して地域医療に取り組んでいます。

現在の B0H は、総病床数 199 床（急性期病棟 47 床、障害者病棟 100 床、療養病棟 52 床）からなり、通常外来に加えて循環器センター、消化器内視鏡センター、糖尿病センター、眼科センター、人工透析センターの開設により滋賀医大をはじめ、京都府立医大、関西医大他の医師で医療を行っています。

外科は、開院当初の宮下史郎先生、橋本敏和先生を始めとして、多くの滋賀医大外科学教室の医局員が 1-2 名の常勤医師として歴任してきています。平成 22 年 9 月から私が着任させていただき、消化器一般外科、乳腺外科の外来、手術を教室の先生方に非常勤医師として助けていただきながら行っています。

当院は循環器内科、透析患者が多く常時抗凝固剤を服用しているのに加え、手術症例患者のほとんどが 70-95 歳と高齢です。ここ 4 年間の外科手術症例数は、年間平均 46 例で全身麻酔症例 23 例でした。当院消化器内科医師が、健診や循環器、透析外来通院患者から内視鏡で拾い上げた症例を紹介、相談していただけるので、胃癌、大腸癌あわせて年間 10-15 例を常勤一人で行っています。手術症例以外にも地域医療に貢献するため、大津市乳癌検診を年間 1000-1200 人（非常勤医師の森毅先生と私で）、他院から紹介されたターミナルケア患者や他科入院患者の褥瘡治療も行っています。一人で外来、入院、手術、術後管理、そして退院後の外来通院、おまけに乳癌検診に褥瘡となると、一人の患者のトラブルが全患者を道連れになりかねないので、一つ一つの症例を大切に診療させていただくことが重要と考えております。

私も当病院に就任して 4 年がたちましたが、やっと周辺地域の開業医に覚えていただき、少しずつ紹介患者も増えつつあり、鼠径ヘルニアや痔核だけでなく、胃癌、大腸癌の手術適応患者も紹介していただけるようになりました。今後も湖西地域ベッドタウンの堅田を中心とする、大津市北部地域の中核病院外科として地域医療に貢献できるよう、頑張っていきたいと考えております。

The University of Texas
MD Anderson Cancer Center

1515 Holcombe Blvd Houston Tx
(713) 792-2121

三宅 亨 (平成13年卒)

私は2012年4月よりRaghu Kalluri研究室にて基礎研究を行っています。同年11月に研究室がHarvard Medical SchoolからMD Anderson Cancer Centerに移転し、それに伴い私達もBostonからHoustonに移住しました。今回は現在私が働くMD Andersonの御紹介をさせていただきます。

MD AndersonのあるHoustonは全米第4位の人口を有する大都市で、ジョンソン宇宙センターがあることでも有名です。夏は連日30度を超え、冬でも比較的温暖な亜熱帯の気候です。多くの人種が混在し、メキシコが近いことから、主にスペイン語と英語がよく話されています。

MD Anderson Cancer Center は1941年にThe University of Texasの付属施設として設立されました。癌患者に対して最適な治療を行うことを目標に癌治療に特化した病院であり、全米の癌治療の病院として25年間で常に総合ランキング1位、2位に選ばれています。MD Andersonでは1200人のボランティアと共に、2万人の従業員が働いており、非常に大きな組織です。臨床研究も非常に盛んであり、全米で最も多い1065の臨床研究がなされています。2013年には12万人と非常に多くの癌患者が治療を受け、その約3分の1は新患の方でした。また、基礎研究も盛んであり、National Cancer Instituteから最も多くグラントを獲得しています。2012年からは”Moon Shots Program”として 様々な癌に対し、研究から得られた重要な科学的な発見を即座に臨床に応用し、癌撲滅に向けた試みを行っています。

私はCancer Biology Department に所属し、Raghu教授の指導の下でマウスモデルを用いた創傷治癒、癌周囲環境の研究を行っています。同じDepartment内にはB16F10 Melanomaなど多くの癌細胞株を樹立されたFidler教授もおられます。Raghu研究室はポルトガル、イタリア、ドイツ、中国、韓国など様々な国から来た研究者が所属する多国籍な研究室です。Lab meetingを始め、Journal ClubやDepartment主催のseminarではDiscussionが白熱し、多くの刺激を受けます。また、著名な研究者が講演に来られる機会も多く、先日は二本鎖DNAを発見したJames D Watson先生が講演されました。共同研究室を含めて様々な機器が揃っており、このような恵まれた研究環境の中で”Cure Cancer” を目標に研究者で切磋琢磨しています。

最後にこの場をお借りし、このような貴重な機会を与えていただいた谷徹教授、谷真至教授、大阪大学審良静男教授、滋賀医大外科学講座の方々に心より御礼申し上げます。

教室業績

消化器外科、乳腺一般外科

【論文】

< 和文著書 >

山本 寛, 谷 徹

6. 肥満外科治療・消化器外科学レビュー2013-2014 ―最新主要文献と解説―・31~34

(監修：渡邊昌彦、國土典宏、土岐祐一郎)

総合医学者・東京・2013

< 英文学術論文 >

Yamamoto Hiroshi, Maeda Kazuhisa, Uji Yoshitaka, Tsuchihashi Hiroshi, Mori Tsuyoshi, Shimizu Tomoharu, Endo Yoshihiro, Kadota Aya, Miura Katsuyuki, Koga Yusuke, Ito Toshinori, Tani Tohru

Association between reduction of plasma adiponectin levels and risk of bacterial infection after gastric cancer surgery

PLOS ONE・8(3) : OPEN ACCESS Freely available online・2013

Takebayashi Katsushi, Shiomi Hisanori, Naka Shigeyuki, Murayama Hiroyuki, Murakami Koichiro, Akabori Hiroya, Yamaguchi Tsuyoshi, Shimizu Tomoharu, Murata Satoshi, Yamamoto Hiroshi, Kurumi Yoshimasa, Tani Tohru

Utility of a microwave surgical instrument in sealing lymphatic vessels

American Journal of Surgery・206 : 229~233・2013

Takebayashi Katsushi, Mekata Eiji, Sonoda Hiromichi, Shimizu Tomoharu, Endo Yoshihiro, Tani Tohru

Clinical potential of the anticancer drug sensitivity test for patients with synchronous stage IV colorectal cancer

Cancer Chemother Pharmacol・72 : 217~222・2013

Shimizu Tomoharu, Obata Toru, Sonoda Hiromichi, Akabori Hiroya, Tabata Takahisa, Eguchi Yutaka, Endo Yoshihiro, Tani Tohru

The ability of endotoxin adsorption during a longer duration of direct hemoperfusion with a polymyxin B-immobilized fiber column in patients with septic shock

Transfusion and Apheresis Science・49(3) : 499~503・2013

Imaeda Hirotsugu, Takahashi K, Fujimoto T, Kasumi E, Ban H, Bamba S, Sonoda Hiromichi, Shimizu Tomoharu, Fujiyama Yoshihide, Andoh Akira

Epithelial expression of interleukin-37b in inflammatory bowel disease

Clin Exp Immunol・172(3) : 410~416・2013

Nagasawa Yoshinobu, Shimizu Tomoharu, Sonoda Hiromichi, Cho Hiroto, Mekata Eiji, Tani Tohru

Is catheter rupture rare after totally implantable access port implantation via the right internal jugular vein? Report of a case

Surgery Today・1~4・2013

Do Trong Khanh, Mekata Eiji, Mukaisho Ken-ichi, Sugihara Hiroyuki, Shimizu Tomoharu, Shiomi Hisanori, Murata Satoshi, Naka Shigeyuki, Yamamoto Hiroshi, Endo Yoshihiro, Tani Tohru

Transmembrane mucin MUC1 overexpression and its association with CD10+ myeloid cells, transforming growth factor- β 1 expression, and tumor budding grade in colorectal cancer

Cancer Science・104(7) : 958~964・2013

Maehira Hiromitsu, Shimizu Tomoharu, Sonoda Hiromichi, Mekata Eiji, Yamaguchi Tomohiro, Miyake Tohru, Ishida Mitsuaki, Tani Tohru

A rare case of primary choriocarcinoma in the sigmoid colon

World Journal of Gastroenterology・19(39) : 6683~6688・2013

Abe Hajime, Mori Tsuyoshi, Kawai Yuki, Tomida Kaori, Kubota Yoshihiro, Umeda Tomoko, Tani Tohru

Feasibility study of docetaxel and cyclophosphamide six-cycle therapy as adjuvant chemotherapy for Japanese human epidermal growth factor receptor 2-negative breast cancer patients

Asian Pacific Journal of Cancer Prevention • 14(8) : 4835~4838 • 2013

Abe Hajime, Mori Tsuyoshi, Kawai Yuki, Tomida Kaori, Yamazaki Keiichi, Kubota Yoshihiro, Umeda Tomoko, Tani Tohru

Safety assessment of intravenous administration of trastuzumab in 100ml saline for the treatment of HER2-positive breast cancer patients

Asian Pacific Journal of Cancer Prevention • 14(8) : 4843~4846 • 2013

Tsukamoto Shunsuke, Kinugasa Yusuke, Yamaguchi Tomohiro, Shiomi Akio : Survival after resection of liver and lung colorectal metastases in the era of modern multidisciplinary therapy • Int J Colorectal Dis • 1~7 • 2013

Takebayashi Katsushi, Mekata Eiji, Sonoda Hiromichi, Shimizu Tomoharu, Shiomi Hisanori, Naka Shigeyuki, Endo Yoshihiro, Tani Tohru

Differences in chemosensitivity between primary and metastatic tumors in colorectal cancer

PLOS ONE • 8(8) : art. no. e73215 • 2013

Morikawa Shigehiro, Hasnine A Haque, Naka Shigeyuki, Nguyen Quoc Vinh, Yamada Atsushi, Tani Tohru, Tokuda Junichi, Hata Nobuhiko

An MR image navigation system for a closed bore scanner with a needle insertion manipulator • ACCAS 2013 • 2013

Abe Hajime, Mori Tsuyoshi, Kawai Yuki, Cho Hiroto, Kubota Yoshihiro, Umeda Tomoko, Kurumi Yoshimasa, Tani Tohru

Feasibility and toxicity of docetaxel before or after fluorouracil, epirubicin and cyclophosphamide as adjuvant chemotherapy for early breast cancer

Int J Clin Oncol • 18(3) : 487~491 • 2013

Kitajima Toshihiro, Kaida Sachiko, Lee Seigi, Haruta Shusuke, Shinohara Hisashi, Ueno Masaki, Suyama Koichi, Oota Yasunori, Fujii Takeshi, Udagawa Harushi

Mixed adeno(neuro)endocrine carcinoma arising from the ectopic gastric mucosa of the upper thoracic esophagus

World Journal of Surgical Oncology • 11(1):218 • 2013

Abe Hajime, Kawai Yuki, Mori Tsuyoshi, Tomida Kaori, Kubota Yoshihiro, Umeda Tomoko, Tani Tohru

The kampo medicine goshajinkigan prevents neuropathy in breast cancer patients treated with docetaxel

Asian Pacific Journal of Cancer Prevention • 14 : 6351~6356 • 2013

Abe Hajime, Kawai Yuki, Mori Tsuyoshi, Tomida Kaori, Kubota Yoshihiro, Umeda Tomoko, Tani Tohru

The kampo medicine goshajinkigan prevents neuropathy in breast cancer patients treated with docetaxel

Asian Pacific Journal of Cancer Prevention • 14 : 6351~6356 • 2013

Mekata Eiji, Murata Satoshi, Sonoda Hiromichi, Shimizu Tomoharu, Umeda Tomoko, Shiomi Hisanori, Naka Shigeyuki, Yamamoto Hiroshi, Abe Hajime,

Edamatsu Takeo, Fujieda Ayako, Fujioka Masaki, Wada Tsutomu, Tani Tohru Protein-bound polysaccharide-K augments the anticancer effect of fluoropyrimidine derivatives possibly by lowering dihydropyrimidine dehydrogenase expression in gastrointestinal cancers

Oncology Reports • 30 : 2845~2851 • 2013

Vo Nguyen Trung, Yamamoto Hiroshi, Furukawa Akira, Yamaguchi Tsuyoshi, Murata Satoshi, Yoshimura Masahiro, Murakami Yoko, Sato Shigetaka, Otani Hideji, Ugi Satoshi, Morino Katsutarō, Maegawa Hiroshi, Tani Tohru
Enhanced Intestinal Motility during Oral Glucose Tolerance Test after Laparoscopic Sleeve Gastrectomy: Preliminary Results Using Cine Magnetic Resonance Imaging
PLoS One · 18;8(6) :e65739 · 2013 Jun

Vo Nguyen Trung, Yamamoto Hiroshi, Yamaguchi Tsuyoshi, Murata Satoshi, Akabori Hiroya, Ugi Satoshi, Maegawa Hiroshi, Tani Tohru
Effect of sleeve gastrectomy on body weight, food intake, glucose tolerance, and metabolic hormones level in two different rat models: Goto-Kakizaki and diet-induced obese rat
J Surg Res : 185(1) :159-65 · 2013 Nov

Thi-Ngoc Diem, Mekata Eiji, Umeda Tomoko, Abe Hajime, Kawai Yuki, Mori Tsuyoshi, Kubota Yoshihiro, Shiomi Hisanori, Naka Shigeyuki, Shimizu Tomoharu, Murata Satoshi, Yamamoto Hiroshi, Ishida Mitsuaki, Tani Tohru
Prognostic impact of CD10 expression in clinical outcome of invasive breast carcinoma
Breast Cancer · published online :10.1007/s12282-013-0459-1 · 2013 April

Kobayashi Yu, Takano Atsushi, Miyagi Yohei, Tsuchiya Eiju, Sonoda Hiromichi, Shimizu Tomoharu, Okabe Hidetoshi, Tani Tohru, Fujiyama Yoshihide, Daigo Yataro
Cell division cycle-associated protein 1 overexpression is essential for the malignant potential of colorectal cancers
International Journal of Oncology · 44 : 69~77 · 2013

Abe Hajime, Kawai Yuki, Mori Tsuyoshi, Cho Hiroto, Kubota Yoshihiro, Umeda Tomoko, Tani Tohru
Feasibility of prior administration of cyclophosphamide in TC combination treatment
Breast Cancer · 21(2) : 202~207 · 2014

Ishida Mitsuaki, Umeda Tomoko, Kawai Yuki, Mori Tsuyoshi, Kubota Yoshihiro, Abe Hajime, Iwai Muneo, Yoshida Keiko, Kagotani Akiko, Tani Tohru, Okabe Hidetoshi
Mucinous carcinoma occurring in the male breast
Oncology Letters · 7 : 378~380 · 2014

Nagasawa Yoshinobu, Shimizu Tomoharu, Sonoda Hiromichi, Mekata Eiji, Wakabayashi Masato, Ohta Hiroyuki, Murata Satoshi, Mori Tsuyoshi, Naka Shigeyuki, Tani Tohru
A comparison of outcomes and complications of totally implantable access port through the internal jugular vein versus the subclavian vein
Int Surg · 99 : 182~188 · 2014

Sonoda Hiromichi, Shimizu Tomoharu, Mekata Eiji, Endo Yoshihiro, Ishida Mitsuaki, Tani Tohru :
A complete response to mFOLFFOX6 and panitumumab chemotherapy in advanced stage rectal adenocarcinoma: a case report
World Journal of Surgical Oncology · 12(63) :Published online
(doi: 10.1186/1477-7819-12-63) · March 2014

Takebayashi Katsushi, Murata Satoshi, Yamamoto Hiroshi, Ishida Mitsuaki, Yamaguchi Tsuyoshi, Kojima Masatsugu, Shimizu Tomoharu, Shiomi Hisanori, Sonoda Hiromichi, Naka Shigeyuki, Mekata Eiji, Okabe Hidetoshi, Tani Tohru
Surgery-Induced Peritoneal Cancer Cells in Patients Who Have Undergone Curative Gastrectomy for Gastric Cancer
ANNALS OF SURGICAL ONCOLOGY · 21 · 1991~1997 · 2014

Akabori Hiroya, Shiomi Hisanori, Naka Shigeyuki, Murakami Koichiro, Murata Satoshi, Ishida Mitsuaki, Kurumi Yoshimasa, Tani Tohru
Resectable carcinoma developing in the remnant pancreas 7 years and 10 months after distal pancreatectomy for invasive ductal carcinoma of the pancreas: report of a case
World Journal of surgical oncology · Published online:12(224) · 2014

Vo Nguyen Trung, Yamamoto Hiroshi, Yamaguchi Tsuyoshi, Murata Satoshi, Aimi Yoshinari, Kuwahara Atsukazu, Tani Tohru
Intact neural system of the portal vein is important for maintaining normal glucose metabolism by regulating glucagon-like peptide-1 and insulin sensitivity
Peptides. 52 : 38~43. 2014 Feb

< 和文学術論文 >

山本 寛, Vo Nguyen Trung, 山口 剛, 村田 聡, 谷 徹
病的肥満症に対するスリーブ状胃切除術の効果と摂食関連ペプチドの変化
臨床消化器内科. 28(6) : 725~731. 2013

小島正継, 山本 寛, 卯木 智, 村田 聡, 山口 剛, 竹林克士, 谷 総一郎, 前川 聡, 谷 徹
長期罹病期間を有する糖尿病に対し腹腔鏡下袖状胃切除術および dipeptidyl peptidase-4 阻害剤投与が有用であった1例
日本消化器外科学会雑誌. 46(5) : 334~341. 2013

小幡 徹, 清水智治, 谷 徹, 上村優介, 清水洋一, 中澤了一, 柏原英彦, 森戸 勝, 佐藤寿加, 井上 均, 木次谷隆公, 市川正人, 竹内一郎, 吉岡豊一, 吉田和彦
高感度エンドトキシン測定 ESP 法を用いた透析液のエンドトキシン測定と培養検査の多施設比較腎と透析 75 巻別冊 'HDF 療法' 13. 122~124. 2013

赤堀浩也, 塩見尚礼, 村上耕一郎, 来見良誠, 仲 成幸
胆嚢軸捻転症に対して単孔式腹腔鏡下胆嚢摘出術を施行した1例
日本胆道学会雑誌. 27(5) : 842~847. 2013

園田寛道, 清水智治, 目片英治, 遠藤善裕, 谷 徹
腹腔鏡下 Miles 手術における簡便な腹膜外経路ストマ造設法
手術. 67(13) : 1901~1903. 2013

谷 総一郎, 竹林克士, 帆足孝彦, 松村雅方, 清水謙司, 河合泰博
乳び腹水を伴った Petersen's hernia の1例
手術. 67(12) : 1801~1803. 2013

前平博充, 杉浦禎一, 長尾厚樹, 木内亮太, 岡村行泰, 水野隆史, 金本秀行, 佐々木恵子, 寺島雅典, 上坂克彦
著明な門脈腫瘍栓を形成した肝外胆管原発腺扁平上皮癌の1例
日本消化器外科学会雑誌. 46(2) : 98~105. 2013

田中彰恵, 梅田朋子, 小島真世, 柳 直子, 河原絵里, 中島佐恵, 野々村愛, 河合由紀, 森 毅, 阿部 元, 谷 徹
マンモグラフィと超音波検査併用乳癌検診における総合判定の有用性について
滋賀医科大学雑誌. 26(1) : 23~27. 2013

村上 耕一郎, 清水 智治, 園田 寛道, 目片 英治, 赤堀 浩也, 山口 剛, 森 毅, 仲 成幸, 村田 聡, 谷 徹
大腸癌周術期におけるエノキサパリン投与の経験
日本外科系連合学会誌. 38(6) : 1159~1165. 2013

東田 宏明, 塩見 尚礼, 伊藤 文, 仲 成幸, 来見 良誠, 谷 徹
多発肝転移を伴う膵グルカゴノーマの長期生存例
日本臨床外科学会雑誌. 68(8) : 987~991. 2013

前平博充, 川村泰一, 坂東悦郎, 谷澤 豊, 徳永正則, 寺島雅典
腹腔鏡下に摘出した後腹膜気管支原性嚢胞の1例
日本内視鏡外科学会雑誌. 19(2) : 165~172. 2014

山口 剛, 山本 寛, 貝田佐知子, 村田 聡, 楠 知里, 森野勝太郎, 卯木 智, 伊波早苗, 安藤光子, 栗原美香, 秋定有紗, 木村由美, 北脇友美, 中田牧人, 本岡芳子, 越沼伸也, 佐々木雅也, 安藤 朗, 藤山佳秀, 山田尚登, 山本 学, 野坂修一, 江口 豊, 前川 聡, 柏木厚典, 谷 徹
高度肥満症に対する減量外科治療とチーム医療
滋賀医科大学雑誌. 27(1) : 32~37. 2014

清水智治, 谷 徹
セブシス治療におけるポリミキシンB固定化ファイバーの位置づけ
敗血症（セブシス） 救命治療の最前線（竹末芳生編）・280~290・2014・株式会社医薬ジャーナル社

太田 裕之, 園田 寛道, 清水 智治, 谷 徹
開腹既往のない小腸イレウス 26 例の検討
日本外科系連合学会誌・39(2)・160~165・2014

清水 智治, 遠藤 善裕, 谷 徹
敗血症性ショックに対する PMX 治療の臨床評価方法
日本アフレスシス学会雑誌・33(2)・103~109・2014

太田 裕之, 村上 眞也, 塚山 正市, 藤岡 重一, 川浦 幸光, 辻端 亜紀彦
高度の気管狭窄により窒息を来した甲状腺濾胞癌の 1 例
手術・66(3)・377~379・2014

太田 裕之, 村上 眞也, 塚山 正市, 藤岡 重一, 川浦 幸光, 辻端 亜紀彦
高度の気管狭窄により窒息を来した甲状腺濾胞癌の 1 例
手術・66(3)・377~379・2014

徳田 彩, 阿部 元, 河合 由紀, 梅田 朋子, 富田 香, 森 毅, 張 弘富, 久保田 良浩, 谷 徹
Trastuzumab によって心機能が低下し、投与再開後に再び心機能が低下した乳癌の 1 例
癌と化学療法 41(3)・365~367・2014

〈 全国学会 一般発表 〉

仲 成幸, 谷 徹, 村上耕一郎, 村山浩之, 谷 総一郎, 東口貴之, 赤堀浩也, 塩見尚礼,
来見良誠, 森川茂廣
MR 画像誘導による Simulation/Navigation Surgery
第 113 回日本外科学会定期学術集会, 2013 年 4 月, 福岡

村上耕一郎, 清水智治, 園田寛道, 目片英治, 大竹玲子, 松本理沙, 水野 文, 伊藤 文,
植木智之, 赤堀浩也, 山口 剛, 村田 聡, 塩見尚礼, 山本 寛, 森 毅, 仲 成幸, 遠藤善
裕, 谷 徹
大腸癌周術期の静脈血栓症予防のための D-ダイマー cut off 値の検討
第 113 回日本外科学会定期学術集会, 2013 年 4 月, 福岡

森 毅, 阿部 元, 村上耕一郎, 赤堀浩也, 河合由紀, 山口 剛, 園田寛道, 清水智治,
塩見尚礼, 久保田良浩, 仲 成幸, 村田 聡, 山本 寛, 梅田朋子, 谷 徹
乳癌手術における超音波メスと電気メスの比較検討
第 113 回日本外科学会定期学術集会, 2013 年 4 月, 福岡

赤堀浩也, Trung Vo Nguyen, 山本 寛, 山口 剛, 園田寛道, 森 毅, 清水智治, 塩見尚礼,
仲 成幸, 村田 聡, 阿部 元, 谷 徹
マウス出血性ショックにおける TRPV1 受容体の関与
第 113 回日本外科学会定期学術集会, 2013 年 4 月, 福岡

清水智治, 園田寛道, 目片英治, 山本 寛, 村田 聡, 山口 剛, 塩見尚礼, 赤堀浩也,
仲 成幸, 遠藤善裕, 谷 徹
下部直腸腫瘍に対する内肛門括約筋切除術 (ISR) の検討
第 113 回日本外科学会定期学術集会, 2013 年 4 月, 福岡

水野 文, 村田 聡, 伊藤 文, 山口 剛, 山本 寛, 村上耕一郎, 赤堀浩也, 園田寛道, 森 毅,
清水智治, 塩見尚礼, 久保田良浩, 仲 成幸, 梅田朋子, 目片英治, 阿部 元, 来見良誠, 谷 徹
腹腔内洗浄細胞診陽性 (CY+) の消化器癌に対する治療経験
第 113 回日本外科学会定期学術集会, 2013 年 4 月, 福岡

山本 寛, 山口 剛, Trung Vo Nguyen, 村田 聡, 清水智治, 園田寛道, 仲 成幸, 塩見尚礼,
赤堀浩也, 村上耕一郎, 谷 徹
減量手術のもつ可能性の追求 —メタボリックサージェリーから医療経済まで—
第 113 回日本外科学会定期学術集会, 2013 年 4 月, 福岡

目片英治, 清水智治, 園田寛道, 塩見尚礼, 仲 成幸, 村田 聡, 山本 寛, 阿部 元,
遠藤善裕, 来見良誠, 谷 徹
大腸癌における腫瘍先進部の微小環境における粘液形質の意義
第 113 回日本外科学会定期学術集会, 2013 年 4 月, 福岡

貝田佐知子, 篠原 尚, 春田周宇介, 李 世翼, 上野正紀, 宇田川晴司, 黒柳洋弥, 橋本雅司,
渡邊五朗
経口アンビル(OrVil)を用いた腹腔鏡下食道空腸吻合の実際と pitfall 回避の工夫
第 113 回日本外科学会定期学術集会, 2013 年 4 月, 福岡

塩見尚礼, 仲 成幸, 赤堀浩也, 村上耕一郎, 山口 剛, 森 毅, 園田寛道, 清水智治,
久保田良浩, 村田 聡, 山本 寛, 梅田朋子, 目片英治, 阿部 元, 来見良誠, 谷 徹
内視鏡様 robotic arm をもつ新規手術ロボットの作製
第 113 回日本外科学会定期学術集会, 2013 年 4 月, 福岡

村田 聡, 竹林克士, 山本 寛, 山口 剛, 内藤弘之, 清水智治, 塩見尚礼, 園田寛道,
仲 成幸, 森 毅, 赤堀浩也, 河合由紀, 村上耕一郎, 植木智之, 伊藤 文, 水野 文,
久保田良浩, 梅田朋子, 目片英治, 阿部 元, 谷 徹
胃癌手術による腹腔内散布癌細胞の存在と腹膜播種の成立およびその治療法の提言
第 113 回日本外科学会定期学術集会, 2013 年 4 月, 福岡

阿部 元, 森 毅, 河合由紀, 富田 香, 久保田良浩, 梅田朋子, 目片英治, 谷 徹
アルコール含有化学療法剤投与後の呼気中アルコール濃度の検討
第 113 回日本外科学会定期学術集会, 2013 年 4 月, 福岡

園田寛道, 清水智治, 目片英治, 遠藤善裕, 塩見尚礼, 仲 成幸, 村田 聡, 山本 寛, 阿部 元,
谷 徹
当科における同時性多臓器転移を有する大腸癌症例の検討
第 113 回日本外科学会定期学術集会, 2013 年 4 月, 福岡

植木智之, 園田寛道, 清水智治, 目片英治, 遠藤善裕, 谷 徹
当施設における全身化学療法後に肝切除術を施行した大腸癌肝転移症例の検討
第 113 回日本外科学会定期学術集会, 2013 年 4 月, 福岡

Vo Nguyen Trung, Yamamoto Hiroshi, Akabori Hiroya, Murata Satoshi, Tani Tohru
Innervation of the portal vein is not necessary for control of food intake but it is required
for glucose metabolism in Wistar rats
第 113 回日本外科学会定期学術集会, 2013 年 4 月, 福岡

谷 総一郎, 仲 成幸, 東口貴之, 村山浩之, 村上耕一郎, 塩見尚礼, 来見良誠, 谷 徹
双極型マイクログ波鑷子の開発
第 113 回日本外科学会定期学術集会, 2013 年 4 月, 福岡

前平博充, 塩見明生, 賀川弘康, 塚本俊輔, 山口智弘, 坂東悦郎, 金本秀行, 寺島雅典,
上坂克彦, 絹笠祐介
下部直腸・肛門管癌に対する直腸切断術の長期成績の検討
第 113 回日本外科学会定期学術集会, 2013 年 4 月, 福岡

久保田良浩, 富田 香, 河合由紀, 森 毅, 梅田朋子, 森宗孝夫, 栗嶋勇也, 澤井俊宏, 谷 徹
内ヘルニアによる絞扼性イレウスをきたした 2 か月女児例
第 11 回日本ヘルニア学会学術集会, 2013 年 5 月, 仙台

森 毅, 清水智治, 柳橋 健, 増山 守, 下松谷 匠, 東出俊一, 吉川 明, 安田誠一,
横田 徹, 来見良誠, 花澤一芳, 谷 徹
滋賀ヘルニア研究会における再発鼠径ヘルニアに対する手術症例の検討
第 11 回日本ヘルニア学会学術集会, 2013 年 5 月, 仙台

清水智治, 小幡 徹, 赤堀浩也, 園田寛道, 森 毅, 山本 寛, 遠藤善裕, 仲 成幸, 江口 豊,
田畑貴久, 谷 徹
敗血症性ショック症例での EAA と ESP 法の比較
第 28 回日本 Shock 学会総会, 2013 年 5 月, 東京

坂井幸子
鎖肛に対する乳児期の泌尿器科的評価と予後の検討
第50回日本小児外科学会学術集会・2013年5月,東京

谷 徹, 仲 成幸, 塩見尚礼, 村上耕一郎, 村山浩之, 谷 総一郎, 東口貴之, Nguyen Quoc Vinh,
来見良誠
第3のエネルギーとしてのマイクロ波
第88回日本医療機器学会大会・2013年6月,横浜

仲 成幸, 村上耕一郎, 谷 総一郎, 東口貴之, 村山浩之, 塩見尚礼, ハックハスナイン,
森川茂廣, 来見良誠, 谷 徹
MR画像誘導によるリアルタイムナビゲーションサージェリーの現状と将来展望
第38回日本外科系連合学会学術集会, 2013年6月, 東京

森 毅, 清水智治, 柳橋 健, 増山 守, 下松谷 匠, 東出俊一, 吉川 明, 安田誠一,
横田 徹, 蔦本慶裕, 来見良誠, 花澤一芳, 谷 徹
滋賀ヘルニア研究会における再発鼠径ヘルニアに対する手術症例の検討
第38回日本外科系連合学会学術集会, 2013年6月, 東京

村上耕一郎, 仲 成幸, 塩見尚礼, 赤堀浩也, 園田寛道, 山口 剛, 村田 聡, 清水智治,
目片英治, 山本 寛, 来見良誠, 北村将司, 花岡 淳, 谷 徹
大腸癌同時性肝・肺転移に対する低侵襲同時手術(VATS+IVMR-MCT)の経験
第38回日本外科系連合学会学術集会, 2013年6月, 東京

仲 成幸, 村上耕一郎, 村山浩之, 谷 総一郎, 東口貴之, 赤堀浩也, 来見良誠, ハック ハス
ナイン, 森川茂廣, 谷 徹
肝細胞癌に対するマイクロ波凝固療法における術前シミュレーションと術中ナビゲーションの有
用性
第25回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 2013年6月, 宇都宮

塩見尚礼, 仲 成幸, 赤堀浩也, 村上耕一郎, 来見良誠, 谷 徹
進行膵癌に対する術中腹腔内温熱化学療法への導入
第25回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 2013年6月, 宇都宮

赤堀浩也, 塩見尚礼, 仲 成幸, 村上耕一郎, 来見良誠, 谷 徹
後腹膜線維症を合併した膵頭部癌の1例
第25回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 2013年6月, 宇都宮

山本 寛, 山口 剛, 村田 聡, 谷 徹
食道癌手術周期における血中アディポネクチンの測定意義
第67回日本食道学会学術集会, 2013年6月, 大阪

貝田佐知子, 上野正紀, 李 世翼, 春田周宇介, 篠原 尚, 宇田川晴司
食道癌手術を受ける患者に対し周術期デモビデオを作成し、術前に供覧した試み
第67回日本食道学会学術集会, 2013年6月, 大阪

竹林克士, 村田 聡, 山本 寛, 山口 剛, 谷 徹
原発性頸部食道腺癌の1例
第67回日本食道学会学術集会, 2013年6月, 大阪

阿部 元, 森 毅, 河合由紀, 富田 香, 糸井尚子, 久保田良浩, 梅田朋子, 谷 徹
アルコール含有ドセタキセル投与後の呼気中アルコール濃度の検討
第21回日本乳癌学会学術総会, 2013年6月, 浜松

森 毅, 阿部 元, 富田 香, 村上耕一郎, 河合由紀, 張 弘富, 清水智治, 久保田良浩,
村田 聡, 梅田朋子乳癌での腋窩リンパ節郭清術における超音波メスと電気メスの比較検討
第21回日本乳癌学会学術総会, 2013年6月, 浜松

梅田朋子, 阿部 元, 富田 香, 森 毅, 河合由紀, 久保田良浩, 清水智治, 村上耕一郎,
目片英治, 谷 徹ラパチニブ+カペシタビン投与後のゲムシタビン+トラスツズマブ治療症例
の検討
第21回日本乳癌学会学術総会, 2013年6月, 浜松

池田思織, 河合由紀, 森 毅, 富田 香, 村上耕一郎, 清水智治, 久保田良浩, 梅田朋子, 阿部 元, 谷 徹
当院における男性乳癌 6 例の臨床病理学的検討
第 21 回日本乳癌学会学術総会, 2013 年 6 月, 浜松

富田 香, 森 毅, 河合由紀, 久保田良浩, 梅田朋子, 阿部 元, 谷 徹
妊娠授乳期乳癌の 5 例
第 21 回日本乳癌学会学術総会, 2013 年 6 月, 浜松

糸井尚子, 花澤一芳, 富田 香, 河合由紀, 森 毅, 久保田良浩, 梅田朋子, 阿部 元, 谷 徹
転移・再発乳癌に対する Bevacizumab・Paclitaxel 併用療法の有用性の検討
第 21 回日本乳癌学会学術総会, 2013 年 6 月, 浜松

北村直美, 来見良誠, 富田 香, 河合由紀, 梅田朋子, 森 毅, 久保田良浩
乳腺原発小細胞癌の一例
第 21 回日本乳癌学会学術総会, 2013 年 6 月, 浜松

山口 剛, 山本 寛, 大竹玲子, 植木智之, 村田 聡, 卯木 智, 森野勝太郎, 伊波早苗, 清水智治, 塩見尚礼, 仲 成幸, 前川 聡, 谷 徹
当院における減量外科チーム医療
第 31 回日本肥満症治療学会学術集会, 2013 年 6 月, 東京

Yamamoto Hiroshi, Yamaguchi Tsuyoshi, Murata Satoshi, Eguchi Yutaka, Tani Tohru : Routine anticoagulation for venous thromboembolism prevention following laparoscopic sleeve gastrectomy is necessary?
第 31 回日本肥満症治療学会学術集会, 2013 年 7 月, 宮崎

卯木 智, 山本 寛, 森野勝太郎, 山口 剛, 谷 徹, 柏木厚典, 前川 聡
滋賀医科大学における肥満外科療法 チーム医療の重症性について
第 31 回日本肥満症治療学会学術集会, 2013 年 7 月, 宮崎

秋定有紗, 安藤光子, 谷 徹, 山本 寛, 前川 聡, 卯木 智, 山田尚登
当院肥満手術患者における術前心理評価と術後変化について
第 31 回日本肥満症治療学会学術集会, 2013 年 7 月, 宮崎

卯木 智, 森野勝太郎, 山本 寛, 山口 剛, 谷 徹, 吉本咲耶, 吉崎 健, 福山佳代, 井田昌吾, 大橋夏子, 村田幸一郎, 岡田貴司, 山本有香子, 柏木厚典, 前川 聡
肥満 2 型糖尿病患者に対するスリーブ状胃切除術における糖尿病非寛解因子の検討
第 31 回日本肥満症治療学会学術集会, 2013 年 7 月, 宮崎

栗原美香, 佐々木雅也, 森野勝太郎, 卯木 智, 山本 寛, 谷 徹, 前川 聡
高度肥満患者における至適投与量の検討について
第 31 回日本肥満症治療学会学術集会, 2013 年 7 月, 宮崎

小島正継, 村田 聡, 竹林 克士, 三宅 亨, 北村 直美, 植木 智之, 目片 英治, 谷 徹
B7-DC 補助刺激を用いた抗腫瘍免疫治療に関する研究
第 17 回 癌免疫学会, 2013 年 7 月, 山口

塩見尚礼, 村田 聡, 仲 成幸, 山本 寛, 赤堀浩也, 村上耕一郎, 山口 剛, 清水智治, 来見良誠, 谷 徹
進行膵体尾部癌に対する術中腹腔内温熱化学療法を試み
第 68 回日本消化器外科学会総会, 2013 年 7 月, 宮崎

山本 寛, 山口 剛, 村上耕一郎, 赤堀浩也, 園田寛道, 清水智治, 塩見尚礼, 仲 成幸, 村田 聡, 谷 徹
病的肥満症に対する腹腔鏡下スリーブ状胃切除の工夫
第 68 回日本消化器外科学会総会, 2013 年 7 月, 宮崎

園田寛道, 清水智治, 目片英治, 遠藤善裕, 龍田 健, 塩見尚礼, 村田 聡, 山本 寛, 仲 成幸, 谷 徹
80 歳以上の超高齢者に対する腹腔鏡下結腸切除術の安全性
第 68 回日本消化器外科学会総会, 2013 年 7 月, 宮崎

仲 成幸, 谷 徹, 村上耕一郎, 谷 総一郎, 東口貴之, 赤堀浩也, 塩見尚礼, 来見良誠,
森川茂廣, Hasnine A Haque
消化器外科手術への MR ナビゲーションの応用
第 68 回日本消化器外科学会総会, 2013 年 7 月, 宮崎

村田 聡, 山本 寛, 山口 剛, 内藤弘之, 清水智治, 園田寛道, 塩見尚礼, 仲 成幸,
赤堀浩也, 谷 徹
高度進行胃癌に対する手術と術中腹腔内治療による新たな治療戦略
第 68 回日本消化器外科学会総会, 2013 年 7 月, 宮崎

清水智治, 村田 聡, 目片英治, 園田寛道, 山口 剛, 仲 成幸, 塩見尚礼, 赤堀浩也,
村上耕一郎, 谷 徹
大腸癌に対するオキサリプラチン、MMC、5-FU 併用による術中温熱化学療法 of 検討
第 68 回日本消化器外科学会総会, 2013 年 7 月, 宮崎

赤堀浩也, 塩見尚礼, 仲 成幸, 水野 文, 松本理沙, 村上耕一郎, 村田 聡, 来見良誠, 谷 徹
浸潤性膵管癌術後 8 年目に発症した残膵癌に対し、残膵全摘術を施行した 1 例
第 68 回日本消化器外科学会総会, 2013 年 7 月, 宮崎

児玉泰一, 望月慶子, 三宅 亨, 蔦本慶裕, 向所賢一
胃癌術後孤立性副腎転移の一例
第 68 回日本消化器外科学会総会, 2013 年 7 月, 宮崎

太田裕之, 望月慶子, 塚山正市, 藤岡重一, 川上恭平, 藤野 晋, 村上眞也, 川浦幸光
「チェックリスト」を用いた腹腔鏡下大腸切除術の取り組み
第 68 回日本消化器外科学会総会, 2013 年 7 月, 宮崎

植木智之, 園田寛道, 清水智治, 目片英治, 遠藤善裕, 谷 徹
当施設にて外科的切除を施行した直腸カルチノイド 11 症例の検討
第 68 回日本消化器外科学会総会, 2013 年 7 月, 宮崎

水野 文, 園田寛道, 清水智治, 谷 徹
診断に苦慮し、開腹リンパ節生検により確定診断に至った腸間膜壊死性リンパ節炎の一例
第 68 回日本消化器外科学会総会, 2013 年 7 月, 宮崎

大竹玲子, 園田寛道, 清水智治, 目片英治, 遠藤善裕, 塩見尚礼, 村田 聡, 山本 寛,
仲 成幸, 谷 徹
診断に苦慮した回盲部粘膜下腫瘍性病変の 2 例
第 68 回日本消化器外科学会総会, 2013 年 7 月, 宮崎

生田大二, 丹後泰久, 下村克己, 糸川嘉樹, 池田 純, 谷口史洋, 塩飽保博, 池田栄人,
佐藤秀樹, 佐藤 修
輪状膵に発生した癌の一例
第 68 回日本消化器外科学会総会, 2013 年 7 月, 宮崎

伊藤 文, 園田寛道, 清水智治, 目片英治, 遠藤善裕, 塩見尚礼, 村田 聡, 山本 寛,
仲 成幸, 谷 徹
肉眼的皮膚病変を認めず、術式選択に苦慮した肛門腺由来の肛門管癌の 1 例
第 68 回日本消化器外科学会総会, 2013 年 7 月, 宮崎

仲 成幸, 村上耕一郎, 赤堀浩也, 谷 総一郎, 東口貴之, 村山浩之, 山田篤史, 塩見尚礼,
来見良誠, 森川茂廣, 谷 徹
肝細胞癌に対する MR 画像誘導下マイクロ波凝固療法
第 32 回 Microwave Surgery 研究会, 2013 年 9 月, 東京

小島正継, 村田 聡, 目片英治, 三宅 亨, 園田寛道, 谷 徹
変異型 B7-DC-Fc は、GE-CSF 分泌腫瘍ワクチンの抗腫瘍免疫効果を増強する
第 72 回日本癌学会学術総会, 2013 年 9 月, 横浜

仲 成幸, 村上耕一郎, 村山浩之, 谷 総一郎, 東口貴之, 赤堀浩也, 塩見尚礼, 来見良誠,
森川茂廣, 谷 徹
肝細胞癌治療における Gd-EOB-DTPA 造影 MRI ナビゲーションの有用性
第 11 回日本消化器外科学会大会 2013 年 10 月, 東京

園田寛道, 清水智治, 太田裕之, 目片英治, 遠藤善裕, 谷 徹
当院における大腸 SM 癌内視鏡治療後追加切除症例におけるリンパ節転移予測因子の検討
第 11 回日本消化器外科学会大会, 2013 年 10 月, 東京

太田裕之, 望月慶子, 塚山正市, 藤岡重一, 川浦幸光, 園田寛道, 清水智治, 谷 徹
大腸癌術後に PET 偽陽性を呈し再発を疑った Schloffer 腫瘍の 2 例
第 11 回日本消化器外科学会大会 2013 年 10 月, 東京

山口 剛, 大竹玲子, 植木智之, 村田 聡, 山本 寛, 水野 文, 伊藤 文, 村上耕一郎,
赤堀浩也, 園田寛道, 森 毅, 清水智治, 塩見尚礼, 仲 成幸, 目片英治, 谷 徹
当院における sleeve gastrectomy の治療成績
第 11 回日本消化器外科学会大会 2013 年 10 月, 東京

清水智治, 園田寛道, 目片英治, 山本 寛, 村田 聡, 山口 剛, 塩見尚礼, 赤堀浩也,
村上耕一郎, 仲 成幸, 森 毅, 遠藤善裕, 来見良誠, 谷 徹
結腸癌に対する内視鏡治療と鏡視下手術後の再発症例の検討
第 11 回日本消化器外科学会大会, 2013 年 10 月, 東京

谷 徹
肥満症治療の新戦略—日本肥満症治療学会外科部会の立場から—
第 34 回日本肥満学会, 2013 年 10 月, 東京

卯木 智, 森野勝太郎, 楠 知里, 福山佳代, 井田昌吾, 大橋夏子, 村田幸一郎, 山本有香子,
吉本咲耶, 吉崎 健, 関根 理, 山本 寛, 山口 剛, 谷 徹, 柏木厚典, 前川 聡
スリーブ状胃切除術による糖尿病改善—その効果と限界—
第 34 回日本肥満学会, 2013 年 10 月, 東京

山本 寛, Vo Trung, 山口 剛, 貝田佐知子, 村田 聡, 古川 顕, 森野勝太郎, 卯木 智,
前川 聡, 谷 徹
腹腔鏡下スリーブ状胃切除術後糖負荷による消化管運動の増強—cine MRI を用いた解析—
第 34 回日本肥満学会, 2013 年 10 月, 東京

井田昌吾, 卯木 智, 森野勝太郎, 楠 知里, 福山佳代, 大橋夏子, 村田幸一郎, 山本有香子,
吉崎 健, 関根 理, 山本 寛, 山口 剛, 谷 徹, 柏木厚典, 前川 聡
スリーブ状胃切除術は脂肪肝を著明に改善する
第 34 回日本肥満学会, 2013 年 10 月, 東京

太田裕之, 園田寛道, 清水智治, 水野 文, 目片英治, 遠藤善裕, 山本 寛, 村田 聡, 山口 剛,
仲 成幸, 塩見尚礼, 赤堀浩也, 谷 徹
「チェックリスト」を用いたチーム医療としての大腸切除術の取り組み
第 51 回日本癌治療学会学術集会, 2013 年 10 月, 京都

園田寛道, 清水智治, 太田裕之, 目片英治, 遠藤善裕, 谷 徹
StageⅢb 大腸癌術後補助化学療法における I-OHP 併用の意義
第 51 回日本癌治療学会学術集会, 2013 年 10 月, 京都

清水智治, 園田寛道, 目片英治, 太田裕之, 長澤芳信, 三宅 亨, 村田 聡, 塩見尚礼, 山本 寛,
森 毅, 仲 成幸, 谷 徹
皮下埋込み型中心静脈カテーテルの留置経過と合併症に関する比較研究
第 51 回日本癌治療学会学術集会, 2013 年 10 月, 京都

小島 正継, 村田 聡, 目片 英治, 三宅 亨, 園田 寛道, 谷 徹
変異型 B7-DC-Fc は、GM-CSF 分泌腫瘍ワクチンの抗腫瘍免疫効果を増強する
第 72 回日本癌学会学術総会, 2013 年 10 月, 横浜

中永士師明, 宇治祥隆, 山本 寛, 前田和久, 江口 豊, 谷 徹
肝不全治療における Plasma filtration with Dialysis
第 34 回日本アフェリシス学会学術大会, 2013 年 11 月, 軽井沢

清水智治, 小幡 徹, 赤堀浩也, 吉岡豊一, 森 毅, 遠藤善裕, 田畑貴久, 江口 豊, 谷 徹
Endotoxin Scattering Photometry (ESP) 法の敗血症診断能と PMX 治療での変動
第 34 回日本アフェリシス学会学術大会, 2013 年 11 月, 軽井沢

園田寛道, 清水智治, 太田裕之, 目片英治, 遠藤善裕, 谷 徹
80歳以上の高齢者に対する結腸癌手術法の選択 - 腹腔鏡下結腸切除術の有用性について
第68回日本大腸肛門病学会学術集会, 2013年11月, 東京

太田裕之, 植木智之, 園田寛道, 清水智治, 目片英治, 遠藤善裕, 谷 徹
外科的切除を施行した直腸カルチノイド11症例の検討
第68回日本大腸肛門病学会学術集会, 2013年11月, 東京

山本 寛, 貝田佐知子, 赤堀浩也, 太田裕之, 山口 剛, 園田寛道, 清水智治, 塩見尚礼,
仲 成幸, 村田 聡, 谷 徹, 伊波早苗, 中里哲也, 笠間和典, 柿原浩明
減量手術の医療経済効果と将来への期待
第75回日本臨床外科学会総会, 2013年11月, 名古屋

園田寛道, 清水智治, 太田裕之, 目片英治, 遠藤善裕, 谷 徹
進行直腸癌に対する術前化学療法を試み
第75回日本臨床外科学会総会, 2013年11月, 名古屋

太田裕之, 清水智治, 園田寛道, 目片英治, 山本 寛, 村田 聡, 塩見尚礼, 仲 成幸,
村上耕一郎, 赤堀浩也, 遠藤善裕, 谷 徹
エノキサパリンによる抗凝固療法下の大腸癌周術期DVT発症とDダイマー値の関連について
第75回日本臨床外科学会総会, 2013年11月, 名古屋

谷 徹, 仲 成幸, 谷 総一郎, 東口貴之, 塩見尚礼, 村上耕一郎
掃くように吸引洗浄可能な吸引嘴管の開発
第75回日本臨床外科学会総会, 2013年11月, 名古屋

仲 成幸, 赤堀浩也, 谷 総一郎, 東口貴之, 村上耕一郎, 山口 剛, 園田寛道, 清水智治,
塩見尚礼, 村田 聡, 山本 寛, 目片英治, 谷 徹
鏡視下マイクロ波手術デバイスの開発
第75回日本臨床外科学会総会, 2013年11月, 名古屋

谷 総一郎, 園田寛道, 村上耕一郎, 太田裕之, 目片英治, 清水智治, 遠藤善裕, 石田光明,
岡部英俊, 谷 徹
後腹膜原発 low-grade fibromyxoid sarcoma の一例
第75回日本臨床外科学会総会, 2013年11月, 名古屋

東口貴之, 仲 成幸, 谷 総一郎, 竹林克士, 小島正継, 村上耕一郎, 赤堀浩也, 塩見尚礼,
谷 徹
ラット盲腸を用いたマイクロ波凝固切開装置による組織熱損傷と治癒過程の病理学的評価
第75回日本臨床外科学会総会, 2013年11月, 名古屋

山本 寛, 山口 剛, 赤堀浩也, 園田寛道, 清水智治, 塩見尚礼, 仲 成幸, 村田 聡,
目片英治, 谷 徹
胃癌周術期のアディポネクチン測定による術後感染の予測と予防抗菌剤投与
第26回日本外科感染症学会総会学術集会, 2013年11月, 神戸

太田裕之, 清水智治, 園田寛道, 長澤芳信, 目片英治, 山本 寛, 村田 聡, 遠藤善裕,
仲 成幸, 谷 徹
埋め込み型中心静脈ポート感染のリスク因子についての検討
第26回日本外科感染症学会総会学術集会, 2013年11月, 神戸

山本 寛, 山口 剛, 貝田佐知子, 村田 聡, 園田寛道, 清水智治, 赤堀浩也, 塩見尚礼,
仲 成幸, 谷 徹
我が国の肥満外科の問題点から健全な発展を考える
第26回日本内視鏡外科学会総会, 2013年11月, 福岡

山口 剛, 山本 寛, 大竹玲子, 貝田佐知子, 村田 聡, 水野 文, 伊藤 文, 村上耕一郎,
赤堀浩也, 太田裕之, 園田寛道, 清水智治, 塩見尚礼, 仲 成幸, 谷 徹
腹腔鏡下袖状胃切除後急性肺血栓塞栓症の診断に可溶性フィブリン (soluble fibrin, SF) 測定
が有用であった1例第26回日本内視鏡外科学会総会, 2013年11月, 福岡

貝田佐知子, 山本 寛, 村田 聡, 山口 剛, 大竹玲子, 谷 徹
病的肥満症に対する腹腔鏡下胃袖状切除術後に腹腔内膿瘍を来し、ドレナージ術により治癒しえた2例の検討
第26回日本内視鏡外科学会総会, 2013年11月, 福岡

大竹玲子, 山本 寛, 山口 剛, 貝田佐知子, 村田 聡, 谷 徹
腹腔鏡下袖状胃切除術後胃管狭窄に対して内視鏡的拡張術を施行し改善が得られた2例
第26回日本内視鏡外科学会総会, 2013年11月, 福岡

村田 聡, 竹林克士, 山本 寛, 山口 剛, 貝田佐知子, 塩見尚礼, 清水智治, 園田寛道,
太田裕之, 赤堀浩也, 伊藤 文, 水野 文, 仲 成幸, 小島正継, 谷 徹
胃癌細胞の腹腔内散布と消化管再建
第26回日本内視鏡外科学会総会, 2013年11月, 福岡

園田寛道, 清水智治, 太田裕之, 目片英治, 遠藤善裕, 谷 徹
80歳以上の超高齢者大腸癌に対する腹腔鏡下手術の安全性
第26回日本内視鏡外科学会総会, 2013年11月, 福岡

谷 総一郎, 園田寛道, 大竹玲子, 村上耕一郎, 清水智治, 天野 創, 村上 節, 谷 徹
腹腔鏡下虫垂切除時に発見、切除しえた回腸子宮内膜症の一例
第26回日本内視鏡外科学会総会, 2013年11月, 福岡

太田裕之, 清水智治, 園田寛道, 目片英治, 遠藤善裕, 谷 徹
当院における腹腔鏡補助下大腸全摘術の手技と術後成績
第26回日本内視鏡外科学会総会, 2013年11月, 福岡

仲 成幸
こんなもの作ってくれないか? 「体腔内で自由に折れ曲がり深部の病変を穿刺できる凝固針」
第26回日本内視鏡外科学会総会, 2013年11月, 福岡

貝田佐知子, 篠原 尚, 上野正紀, 春田周宇介, 中川正敏, 橋本雅司, 黒柳洋弥, 渡邊五朗,
宇田川晴司
胃粘膜下腫瘍に対し腹腔鏡・内視鏡合同胃局所切除を施行した16例の検討
第26回日本内視鏡外科学会総会, 2013年11月, 福岡

貝田佐知子, 上野正紀, 春田周宇介, 李世翼, 篠原尚, 宇田川晴司
食道及び下咽頭癌に対する初回FP療法時のマグネシウム投与による腎障害予防効果の検討
第28回日本静脈経腸栄養学会・2013年12月, 金沢

Kojima Masatsugu, Murata Satoshi
B7-DC enhances the anti-tumor immune effect of GM-CSF secreting whole-cell vaccine
日本免疫学会総会, 2013年12月, 幕張

稲富 理, 塩見 尚礼, 大崎 理英, 赤堀 浩也, 伴 宏充, 塩谷 淳, 馬場 重樹, 仲 成幸, 谷 徹, 安藤 朗,
藤山 佳秀
切除不能進行膵癌に対するGemcitabine+Erlotinib併用療法の治療経験
第44回日本膵臓学会大会, 2013年7月, 仙台

山本 寛, 貝田佐知子, 山口 剛, 村田 聡, 森野勝太郎, 卯木 智, 前川 聡, 谷 徹
当院における肥満外科手術の現状
第17回日本病態栄養学会年次学術集会, 2014年1月, 大阪

園田寛道, 清水智治, 太田裕之, 目片英治, 遠藤善裕, 谷 徹
進行直腸癌に対する新たな治療戦略 ―術前化学療法の可能性
第80回大腸癌研究会, 2014年1月, 東京

山口 剛, 清水智治, 園田寛道, 太田裕之, 小幡 徹, 赤堀浩也, 三宅 亨, 貝田佐知子,
仲 成幸, 江口 豊, 谷 徹
潰瘍性大腸炎大腸穿孔症例でのEndotoxin Activity Assayに関する検討
第50回日本腹部救急医学会総会, 2014年3月, 東京

江口 豊, 田畑貴久, 辻田靖之, 松村一弘, 奥野広子, 吉井三幸, 仲 成幸, 吉田 孝,
岡部英俊, 谷 徹
敗血症性DICにおける遺伝子組換えトロンボモジュリンの位置付け
第50回日本腹部救急医学会総会, 2014年3月, 東京

太田裕之, 園田寛道, 清水智治, 目片英治, 山本 寛, 村田 聡, 山口 剛, 貝田佐知子,
塩見尚礼, 仲 成幸, 赤堀浩也, 遠藤善裕, 谷 徹
腹腔鏡下横行結腸切除術後12日目に腹腔内出血をきたした1例
第50回日本腹部救急医学会総会, 2014年3月, 東京

貝田佐知子, 山口 剛, 村田 聡, 山本 寛, 大竹玲子, 水野 文, 伊藤 文, 太田裕之,
園田寛道, 赤堀浩也, 清水智治, 塩見尚礼, 仲 成幸, 谷 徹
絞扼性イレウスに対し術中LED励起ICG蛍光video navigation systemにて虚血性範囲を客観的に評価しえた1例
第50回日本腹部救急医学会総会, 2014年3月, 東京

大竹玲子, 山口 剛, 貝田佐知子, 村田 聡, 山本 寛, 谷 徹
切除不能な胃癌原発巣からの出血に対して動脈塞栓術施行後、集学的医療を行い術後18カ月の生存を得た症例
第50回日本腹部救急医学会総会, 2014年3月, 東京

水野 文, 塩見尚礼, 仲 成幸, 赤堀浩也, 山口 剛, 森 毅, 園田寛道, 清水智治,
久保田良浩, 村田 聡, 山本 寛, 目片英治, 来見良誠, 谷 徹
胆のう出血から後腹膜血腫を合併した1例
第50回日本腹部救急医学会総会, 2014年3月, 東京

赤堀浩也, 仲 成幸, 水野 文, 塩見尚礼, 石田光明, 大竹玲子, 伊藤 文, 貝田佐知子,
太田裕之, 山口 剛, 園田寛道, 森 毅, 清水智治, 村田 聡, 山本 寛, 久保田良浩, 谷 徹
成人特発性小腸腸重積の一例
第50回日本腹部救急医学会総会, 2014年3月, 東京

山口 剛, 村田 聡, 山本 寛, 貝田佐知子, 大竹玲子, 塩見尚礼, 清水智治, 園田寛道,
太田裕之, 赤堀浩也, 伊藤 文, 水野 文, 仲 成幸, 目片英治, 谷 徹
遠隔リンパ節転移を伴うStageIV胃癌に対する治療戦略
第86回日本胃癌学会総会, 2014年3月, 横浜

貝田佐知子, 村田 聡, 山本 寛, 山口 剛, 大竹玲子, 太田裕之, 赤堀浩也, 園田寛道,
清水智治, 塩見尚礼, 仲 成幸, 谷 徹
外科切除と腹腔内温熱化学療法による腹膜播種性転移を伴うStageIV胃癌の治療
第86回日本胃癌学会総会, 2014年3月, 横浜

村田 聡, 山本 寛, 山口 剛, 貝田佐知子, 内藤弘之, 清水智治, 塩見尚礼, 園田寛道,
太田裕之, 仲 成幸, 赤堀浩也, 伊藤 文, 水野 文, 大竹玲子, 谷 徹
スキルス胃癌に対する、胃癌手術と術中HIPECの治療効果
第86回日本胃癌学会総会, 2014年3月, 横浜

〈 全国学会 ワークショップ 〉

大竹玲子, 森 毅, 水野 文, 伊藤 文, 清水智治, 久保田良浩, 仲 成幸, 来見良誠, 谷 徹
当院での従来法ヘルニア手術の現状
第11回日本ヘルニア学会学術集会, 2013年5月, 仙台

谷 総一郎, 仲 成幸, 東口貴之, 村山浩之, 村上耕一郎, 塩見尚礼, 来見良誠, 谷 徹
新規マイクロ波バイポーラー止血鑷子と高周波バイポーラーとの性能比較
第32回Microwave Surgery研究会, 2013年9月, 東京

谷 徹, 仲 成幸, 塩見尚礼, 清水智治, 犬伏俊郎, 森川茂廣
鏡視下手術の先にある手術システム
第51回日本人工臓器学会大会・第5回国際人工臓器学会大会, 2013年9月, 横浜

竹林克士, 村田 聡, 谷 徹
胃がん手術における術中散布癌細胞の腹膜転移形成の可能性
第11回日本消化器外科学会大会 2013年10月, 東京

村田 聡, 山本 寛, 山口 剛, 貝田佐知子, 塩見尚礼, 清水智治, 園田寛道, 太田裕之, 赤堀浩也, 伊藤 文, 水野 文, 大竹玲子, 仲 成幸, 目片英治, 谷 徹
腹膜播種性転移や遠隔リンパ節転移を伴う StageIV胃癌に対する治療戦略
第 75 回日本臨床外科学会総会・2013 年 11 月, 名古屋

清水智治, 村田 聡, 目片英治, 園田寛道, 山本 寛, 仲 成幸, 塩見尚礼, 赤堀浩也, 山口 剛, 森 毅, 貝田佐知子, 太田裕之, 谷 徹
大腸癌腹膜播種に対する術中温熱化学療法
第 75 回日本臨床外科学会総会・2013 年 11 月, 名古屋

〈 全国学会 パネルディスカッション 〉

村田 聡, 来見良誠, 遠藤善裕, 塩見尚礼, 久保田良浩, 梅田朋子, 山本 寛, 仲 成幸, 清水智治, 山口 剛, 園田寛道, 森 毅, 太田裕之, 目片英治, 谷 徹
大学病院外科での病診連携への取り組み
第 75 回日本臨床外科学会総会, 2013 年 11 月, 名古屋

清水智治, 小幡 徹, 園田寛道, 太田裕之, 山口 剛, 赤堀浩也, 三宅 亨, 仲 成幸, 江口 豊, 谷 徹
腹部救急疾患での新しいエンドトキシン測定法 (Endotoxin Scattering photometry; ESP) による重症度評価の可能性
第 50 回日本腹部救急医学会総会, 2014 年 3 月, 東京

〈 全国学会 講演 〉

山本 寛
肥満とメタボリックシンドロームに対する外科手術
第 86 回日本内分泌学会学術総会, 2013 年 4 月, 仙台

山本 寛
当院における減量外科とチーム医療—減量外科の発展に必要なもの—
第 2 回 琵琶湖・糖代謝と肝疾患研究会 2013.

山本 寛
高度肥満と糖尿病の外科手術. 第 3 回糖尿病イブニングセミナー
名古屋市立大学 2013.

山本 寛
腹腔鏡下スリーブ状胃切除術の周術期管理—精神面のアプローチを含めて
第 3 回腹腔鏡下スリーブ状胃切除術セミナー 2013

山本 寛
腹腔鏡下スリーブ状胃切除後腹腔内膿瘍/術後出血
第 7 回内視鏡下肥満外科研究会 2013.

山本 寛
肥満とメタボリックシンドロームに対する外科治療
第 49 回千葉動脈硬化セミナー 千葉 2013.

山本 寛
アディポネクチンによる術後感染症の迅速予測と新たな増幅システムの開発第
336 回大阪大学臨床栄養研究会 大阪 2013.

山本 寛
肥満外科手術合併症への対処、安全管理
第 3 回 肥満症総合治療セミナー 千葉 2014.

山本 寛
肥満とメタボリックシンドロームに対する外科治療
第 4 回 糖尿病治療の新時代 大阪 2014.

山本 寛
バリアトリックサージェリーとメタボリックシンドローム
大阪消化器病フォーラム 大阪 2014.

〈 地方会・研究会ワークショップ 〉

保田良浩, 坂井幸子, 河合由紀, 森 毅, 梅田朋子, 谷 徹, 佐藤 彩
消化管出血にて発症したメッケル憩室の1例
第16回京滋小児外科フォーラム, 2013年7月, 京都

山本 寛
肥満とメタボリック症候群に対する外科治療
第49回千葉県動脈硬化セミナー, 2013年7月, 千葉

塩見尚礼, 仲 成幸, 赤堀浩也, 村上耕一郎, 水野 文, 大竹玲子, 伊藤 文, 貝田佐知子,
太田裕之, 園田寛道, 森 毅, 山口 剛, 清水智治, 久保田良浩, 村田 聡, 山本 寛, 谷 徹,
来見良誠, 児堀綾子, 稲富 理, 馬場重樹, 藤山佳秀, 花岡 淳, 寺本晃治, 大田信一,
渡辺尚武, 友澤裕樹, 井上明星, 石田光明膵腫瘍の1例
第174回滋賀肝・胆・膵勉強会, 2013年7月, 草津

赤堀 浩也, 仲 成幸, 塩見 尚礼, 村上 耕一郎, 大竹 玲子, 水野 文, 来見 良誠, 谷 徹
急性胆嚢炎に対する治療について -診療ガイドライン2013をふまえて-
第71回 滋賀消化器研究会
2013年7月, 大津

山本 寛
腹腔鏡下スリーブ状胃切除術の周術期管理 -精神面のアプローチを含めて
第3回腹腔鏡下スリーブ状胃切除術セミナー, 2013年10月, 京都

辻田靖之, 浜本 徹, 山根哲信, 田畑貴久, 江口 豊, 仲 成幸, 谷 徹
術後敗血症DICにおけるAT製剤投与の工夫
第16回近畿外科病態研究会, 2013年11月, 大阪

赤堀 浩也, 仲 成幸, 塩見 尚礼, 水野 文, 大竹 玲子, 伊藤 文, 来見 良誠, 谷 徹
急性胆嚢炎に対する腹腔鏡下胆摘術の位置づけ -診療ガイドライン2013をふまえて
第20回滋賀内視鏡手術研究会・2013年11月, 草津

田中 彰恵, 梅田 朋子, 森 毅, 河合 由紀, 富田 香, 北村 直美, 清水 智治, 石田 光明,
久保田 良浩, 谷 徹
男性浸潤性小葉癌の1例
第11回日本乳癌学会近畿地方会・2013年11月, 大阪

太田裕之, 清水智治, 園田寛道, 目片英治, 村田 聡, 山本 寛, 山口 剛, 貝田佐知子,
塩見尚礼, 赤堀浩也, 森 毅, 久保田良浩, 仲 成幸, 遠藤善裕, 谷 徹
当院での大腸癌手術における癒着および静脈血栓症に対する取り組み
第12回癒着・血栓制御研究会, 2013年12月, 大津

谷 徹
発想の展開、成長 ~一つの器具開発からシステムの開発まで~
第32回日本アフェシス学会関西地方会, 2014年2月, 大津

赤堀 浩也, 塩見 尚成, 水野 文, 稲富 理, 来見 良誠, 仲 成幸, 谷 徹
術前化学療法後に膵切除を施行した1例
第3回 びわ湖膵フォーラム・2014年2月, 滋賀

田崎亜希子, 野田明子, 高尾優美子, 目片英治
当院におけるRegorafenib使用経験と副作用のマネジメント
第24回滋賀癌化学療法研究会, 2014年2月, 草津

園田文乃, 稲富 理, 塩見尚礼, 目片英治, 谷 徹, 藤山佳秀, 醍醐弥太郎
切除不能進行膵癌に対するGemcitabine+Erlotinib併用療法の治療経験
第24回滋賀癌化学療法研究会, 2014年2月, 草津

山本 寛, Vo Nguyen Trung, 山口 剛, 村田 聡, 谷 徹, 佐々木 雅也, 安藤 朗,
齋藤 康晴, 藤山 佳秀, 卯木 智, 森野 勝太郎, 前川 聡, 柏木 厚典
肥満外科治療におけるチーム医療
第 3 回肥満と消化器疾患研究会, 鹿児島, 2013

園田寛道, 目片英治, 清水智治, 太田裕之, 遠藤善裕, 谷 徹
大腸癌化学療法における抗癌剤感受性検査 (CD-DST 法) の有用性
第 47 回制癌剤適応研究会, 2014 年 3 月, 名古屋

内藤弘之, 山本 寛, 村田 聡, 小林昶運, 井上勝訓, 谷 徹
進行胃癌に対する抗癌剤感受性試験 (CD-DST) の有用性の確立における第 II 相試験
第 47 回制癌剤適応研究会, 2014 年 3 月, 名古屋

伊藤 文, 園田寛道, 清水智治, 太田裕之, 目片英治, 遠藤善裕, 山本 寛, 村田 聡, 山口 剛,
貝田佐知子, 塩見尚礼, 赤堀浩也, 仲 成幸, 谷 徹
多発性大腸癌、大腸全摘術後 14 年目に小腸腫瘍を認めたリンチ症候群の一例
滋賀消化器研究会 第 72 回学術講演会, 2014 年 3 月, 大津

長谷川 大, 馬場重樹, 井上博登, 大原真理子, 森 直子, 森田康大, 今井隆行, 児堀綾子,
望月洋介, 伴 宏充, 西田 淳, 塩谷 淳, 西村貴士, 稲富 理, 藤山佳秀, 赤堀浩也,
塩見尚礼, 仲 成幸, 谷 徹, 佐々木雅也, 安藤 朗
EUS ガイド下ドレナージが奏功した輸入脚症候群の 1 例
滋賀消化器研究会 第 72 回学術講演会, 2014 年 3 月, 大津

【 対外活動 】

目片英治
直腸がんに対する新たな治療戦略
滋賀直腸がん治療勉強会・2013 年 5 月, 草津

太田裕之
緊急手術を要する急性腹症
第 3 回卒後臨床研修イブニングセミナー, 2013 年 5 月, 草津

谷 徹
教室の臨床研究紹介 第 1 話
第 14 回病診連携フォーラム, 2013 年 6 月, 大津

村田 聡
遠隔リンパ節転移を伴う高度進行胃癌に対する治療戦略 —手術と術前・術中・術後化学療法による集学的治療—
第 14 回病診連携フォーラム, 2013 年 6 月, 大津

園田寛道
当科における高齢者大腸癌に対する治療戦略 —腹腔鏡下手術の有用性—
第 14 回病診連携フォーラム, 2013 年 6 月, 大津

赤堀浩也
急性胆嚢炎に対する治療について —診療ガイドライン 2013 をふまえて—
第 14 回病診連携フォーラム, 2013 年 6 月, 大津

梅田朋子
男性乳癌の 6 例
第 14 回病診連携フォーラム, 2013 年 6 月, 大津

谷 徹
医学部とは —命にける総力戦—
平成 25 年度 滋賀医科大学 医学科オープンキャンパス模擬講義, 2013 年 7 月, 大津

谷 徹
教室の臨床研究紹介 第 2 話
第 15 回病診連携フォーラム, 2013 年 11 月, 大津

園田寛道

根治性と低侵襲性の両立を目指した進行直腸癌に対する新たな治療戦略ー術前化学療法の可能性
第15回病診連携フォーラム, 2013年11月, 大津

久保田良浩

当院における小児外科診療の現況
第15回病診連携フォーラム, 2013年11月, 大津

水野 文

Kasabach-Merritt 症候群を呈した巨大血管腫の切除例
第15回病診連携フォーラム, 2013年11月, 大津

村田 聡

安全な消化管手術のための近赤外蛍光ガイド下手術
第15回病診連携フォーラム, 2013年11月, 大津

園田寛道

座談会 医療現場でのワークライフバランス！～男も女も輝き続けるために～ 「男性医師からの主張」我が家の取り組み 僕の考え
第2回滋賀県女性医師交流会, 2013年12月, 草津

< 記事 >

LSG involved in the GLP-1 secretion mechanism
Bariatric News ・The newspaper dedicated to the treatment of obesity for the healthcare professional ・ISSUE 17・AUGUST・2013

< 放送 >

進行胃癌に対する最新手術医療、腹腔内温熱化学療法（HIPEC:ハイペック）について
毎日放送 「カスペ!・わたしを救う 革命ドクター」
平成25年5月14日(火) 19:00～20:54 放送・2013

MR 画像誘導下手術システムの研究開発等について

NHK 総合「おうみ発610」
平成25年9月30日(月) 18:10～19:00 放送・2013

ハイペック手術について（滋賀医科大学医学部附属病院）

関西テレビ「100秒博士アカデミー」
平成25年12月10日(火) 22:00～22:54 放送・2013

心臓血管外科

【論文】

<著書>

Suzuki T, Asai T, Nota H, Kuroyanagi S, Kinoshita T, Takashima N, Hayakawa M
Early and Long-Term Patency of In Situ Skeletonized Gastroepiploic Artery After Off-Pump
Coronary Artery Bypass Graft Surgery. *Ann Thorac Surg*;96(1): ; 90-5 2013

Suzuki T, Asai T
Reply to Luehr and Etz *Eur J Cardiothorac Surg*;45(4):768 2014

Hosoba S, Aziz S, Lattouf O
Clinical Insights, Geriatric Valvular Disease “Aortic Stenosis”,
ISBN/ISSN: 978-1-78084-372-8 Publisher: Future Science Group DOI: 10.2217/EB0.13.718

<学術論文>

Kinoshita T, Asai T, Suzuki T.
Preoperative SYNTAX score and graft patency after off-pump coronary bypass surgery.
Eur J Cardiothorac Surg. 2013 Jul;44(1):e25-31.

Hosoba S, Suzuki T, Asai T, Nota H, Kuroyanagi S, Kinoshita T, Takashima N, Hayakawa M.
Surgical repair of Kommerell's diverticulum and an aberrant subclavian artery.
Surg Today. 2013;44(2):247-51

Asai T, Suzuki T, Nota H, Kuroyanagi S, Kinoshita T, Takashima N, Hayakawa M, Naito S.
Off-pump coronary artery bypass grafting using skeletonized in situ arterial grafts
Ann Cardiothorac Surg. 2013;2(4):552-6.

Masato Hayakawa, Thoru Asai, Takeshi Kinoshita, Tomoaki Suzuki, Shoichiro Shiraishi
Target Vessel Detection by Epicardial Ultrasound in Off-Pump Coronary Bypass Surgery
Innovations (Phila). 2013;8(4):249-52

Kinoshita T, Asai T, Suzuki T, Van Phung D.
Histomorphology of right versus left internal thoracic artery and risk factors for intimal
hyperplasia.
Eur J Cardiothorac Surg. Epub 2013 Aug 30/2014:Apr;45(4):726-31

Ikegami H, McCarthy PM.
Internal repair of left ventricular pseudoaneurysm late after mitral valve replacement.
Interact Cardiovasc Thorac Surg. 2014;18(1):128-9.

Masato Hayakawa, Tohru Asai, Takeshi Kinoshita, Tomoaki Suzuki.
Quadracuspid Aortic Valve: A Report on a 10-Year Case Series and Literature Review.
Ann Thorac Cardiovasc Surg. Advance Published Date: March 15, 2014
doi:10.5761/atcs.cr.13-00125 2014

浅井 徹

討論 1. Aspirin 継続の off-pump CABG における tranexamic acid 局所療法止血効果
胸部外科 Vol. 66NO. 13, 1123-1124:2013

池上博久

慢性的医師過剰に苦しむ日本の心臓外科医～心臓外科が求める医療補助職-NP とは。これからの
心臓外科医の心構え～ *日外会誌*. 115(2)109-112;2014

近藤康生, 高島範之, 榎本匡秀, 内藤志歩, 藤野晋, 乃田浩光, 鈴木友彰, 浅井 徹
急性心不全を来した僧帽弁位活動期感染性心内膜炎に対する僧帽弁形成術
滋賀医学 Vol. 36. 2014. 3, 122

榎本匡秀, 高島範之, 近藤康生, 内藤志歩, 藤野晋, 乃田浩光, 鈴木友彰, 浅井 徹
心筋梗塞後左室仮性瘤に対する手術の 1 例
滋賀医学 Vol. 36. 2014. 3, 124

【学会発表】

<国際学会>

T. Asai, T. Kinoshita, T. Suzuki, H. Nota, S. Kuroyanagi, N. Takashima, S. Shiraisi, M. Koike
Early and Follow-Up Results of Butterfly Resection of Prolapsed
Posterior Leaflet in 76 Consecutive Patients
2013AATS Mitral Conclave Program, May 2-3, 2013, Hilton New York Avenue of the Americas
Hirohisa Ikegami, Patrick M McCarthy
Internal repair of left ventricular pseudoaneurysm late after mitral valve replacement.
2013AATS Mitral Conclave Program, May 2-3, 2013, Hilton New York Avenue of the Americas

Takeshi Kinoshita, Tohru Asai, Tomoaki Suzuki
Adverse Effects of Manipulation of the Ascending Aorta on Stroke After Off-Pump Coronary
Artery Bypass Surgery
13 ISMICS, 12-15 June 2013, Prague

Masato Hayakawa, Tohru Asai, Takeshi Kinoshita, Tomoaki Suzuki
Impact of Epicardial Ultrasound in Patient with Embedded Coronary Artery in Off-Pump
Coronary Bypass Surgery
13 ISMICS, 12-15 June 2013, Prague

Shiho NAITO

Outcome of early surgery for aortic infective endocarditis Acute Cardiac Care 2013
2013年10月14日, Spain

Hosoba S, Asai T, Suzuki T, Nota H, Kuroyanagi S, Kinoshita T, Takashima N, Hayakawa M:
Mid-term results for the use of the extended sandwich patch technique through right
ventriculotomy for post-infarction ventricular septal defect. Eur J Cardiothorac Surg. 2013
May;43(5):e116-20.

Hosoba S, Suzuki T, Asai T, Nota H, Kuroyanagi S, Kinoshita T, Takashima N, Hayakawa M:
Surgical repair of Kommerell's diverticulum and aberrant subclavian artery Surg Today.
2014 Feb;44(2):247-51

<全国学会>

高島範之, 内藤志歩, 早川真人, 木下 武, 畔柳智司, 乃田浩光, 鈴木友彰, 浅井 徹
Platypnea-Orthodeoxia syndrome の2例
に対する手術経験
第113回日本外科学会定期学術集会, 2013年4月11日~13日, 福岡

乃田浩光, 鈴木友彰, 畔柳智司, 木下 武, 高島範之, 内藤志歩, 浅井 徹
EVARにおける中期成績 ~IFUの意義~
第41回日本血管外科学会学術総会, 2013年5月30日, 大阪国際会議場

早川真人, 鈴木友彰, 内藤志歩, 高島範之, 木下 武, 畔柳智司, 乃田浩光, 浅井 徹
梅毒による巨大左総大腿動脈瘤の1手術例
第41回日本血管外科学会学術総会, 2013年5月31日, 大阪国際会議場

内藤志歩, 早川真人, 高島範之, 木下 武, 畔柳智司, 乃田浩光, 鈴木友彰, 浅井 徹
Young Investigator Awards 1: 弁膜症 大動脈二尖弁における弁形態と上行大動脈拡大との関連
第56回関西胸部外科学会学術集会, 2013年6月13日, 広島国際会議場

高島範之, 内藤志歩, 早川真人, 木下 武, 畔柳智司, 乃田浩光, 鈴木友彰, 浅井 徹
Young Investigator Awards 3: 大血管
急性腎障害は弓部全置換の予後にどのような影響を与えるか?
第56回関西胸部外科学会学術集会, 2013年6月13日, 広島国際会議場

乃田浩光, 鈴木友彰, 畔柳智司, 木下 武, 高島 範之, 早川真人, 内藤志歩, 浅井 徹
優秀演題2: 大血管
外傷性大動脈狭部損傷に対して、左鎖骨下動脈ステント併用し TEVAR を施行した1例
第56回関西胸部外科学会学術集会, 2013年6月13日, 広島国際会議場

畔柳智司, 浅井 徹, 鈴木友彰, 乃田浩光, 木下 武, 高島範之, 早川真人, 内藤志歩
大動脈弁狭窄症に対する手術適応の検討
第 56 回関西胸部外科学会学術集会, 2013 年 6 月 14 日, 広島国際会議場

木下 武, 浅井 徹, 鈴木友彰, 乃田浩光, 畔柳智司, 高島範之, 早川真人, 内藤志歩
冠動脈バイパス術後の再手術における問題点と対策
第 56 回関西胸部外科学会学術集会, 2013 年 6 月 14 日, 広島国際会議場

鈴木友彰, 浅井 徹, 乃田浩光, 畔柳智司, 高島範之, 早川真人, 内藤志歩
遠隔成績改善のための CABG グラフトモデルの検証
第 56 回関西胸部外科学会学術集会, 2013 年 6 月 14 日, 広島国際会議場

木下 武, 浅井 徹, 鈴木友彰, 乃田浩光, 畔柳智司, 高島範之, 早川真人, 内藤志歩
冠動脈バイパス術後の再手術における問題点と対策
第 56 回関西胸部外科学会学術集会, 2013 年 6 月 14 日, 広島国際会議場

畔柳智司, 浅井 徹, 鈴木友彰, 乃田浩光, 木下 武, 高島範之, 早川真人, 内藤志歩
大動脈弁狭窄症に対する手術適応の検討
第 56 回関西胸部外科学会学術集会, 2013 年 6 月 14 日, 広島国際会議場

乃田浩光, 浅井 徹, 鈴木友彰, 池上博久, 高島範之, 藤野 晋, 内藤志歩, 榎本匡秀, 近藤康生
腹部大動脈瘤破裂に対する EVAR
第 54 回日本脈管学会総会, 2013 年 10 月 10 日, 東京

内藤志歩, 木下 武, 高島範之, 藤野 晋, 乃田浩光, 鈴木友彰, 浅井 徹
大動脈二尖弁における AVR 術後上行大動脈径推移と弁形態の関連
第 66 回日本胸部外科学会定期学術集会, 2013 年 10 月 17 日, 仙台

高島範之, 榎本匡秀, 近藤康生, 内藤志歩, 早川真人, 藤野 晋, 畔柳智司, 乃田浩光, 鈴木友彰,
浅井 徹
冠動脈バイパスを伴う弓部置換術の短期・遠隔期成績の検討
第 66 回日本胸部外科学会定期学術集会, 2013 年 10 月 17 日, 仙台

鈴木友彰, 浅井 徹, 乃田浩光, 高島範之, 内藤志歩
Skeletonized GEA の本当の開存率を明らかにする
第 66 回日本胸部外科学会定期学術集会, 2013 年 10 月 17 日, 仙台

池上博久, Patrick McCarthy
心臓手術後ペースメーカー埋め込みの発生率とその予測因子
第 66 回日本胸部外科学会定期学術集会, 2013 年 10 月 18 日, 仙台

内藤志歩, 榎本匡秀, 近藤康生, 高島範之, 藤野 晋, 乃田浩光, 鈴木友彰, 浅井 徹
大動脈弁感染性心内膜炎に対する緊急手術の成績
第 66 回日本胸部外科学会定期学術集会, 2013 年 10 月 19 日, 仙台

乃田浩光, 鈴木友彰, 畔柳智司, 木下 武, 高島範之, 早川真人, 内藤志歩, 浅井 徹
胸部大動脈瘤ステントグラフト内挿術時に生じた骨髄虚血をちりょうしえた 1 例-モニタリングと
して INVOS の有用性-
第 66 回日本胸部外科学会定期学術集会, 2013 年 10 月 19 日, 仙台

細羽創宇, Puskas John D, Lattouf Omar M
“An Artificial Model for Decision Making in the Management of Ischemic Heart Disease”
第 27 回日本冠疾患学会学術集会, 2013 年 12 月 13 日, 和歌山

鈴木友彰, 浅井 徹, 榎本匡秀, 近藤康生, 内藤志歩, 藤野 晋, 高島範之, 池上博久, 乃田浩光
Skeletonized GEA の遠隔開存率
第 27 回日本冠疾患学会学術集会, 2013 年 12 月 13 日, 和歌山

小池雅人, 白石昭一郎, 青嶋 實, 鈴木友彰, 浅井 徹
巨大両側腸骨動脈瘤を有する超高齢者の冠動脈病変に対して二期的手術を成し得た 1 例
第 27 回日本冠疾患学会学術集会, 2013 年 12 月 14 日, 和歌山

榎本匡秀, 高島範之, 近藤康生, 内藤志歩, 藤野 晋, 池上博久, 乃田浩光, 鈴木友彰, 浅井 徹
心筋梗塞後左室仮性瘤に対する手術の一例
第 27 回日本冠疾患学会学術集会, 2013 年 12 月 14 日, 和歌山

高島範之, 榎本匡秀, 近藤康生, 内藤志歩, 藤野 晋, 池上博久, 乃田浩光, 鈴木友彰, 浅井 徹
両側内胸動脈使用 CABG を併施した心臓手術の成績
第 27 回日本冠疾患学会学術集会, 2013 年 12 月 14 日, 和歌山

内藤志歩, 木下 武, 近藤康生, 榎本匡秀, 高島範之, 藤野 晋, 池上博久, 乃田浩光, 鈴木友彰,
浅井 徹
再 CABG における高周波心外膜エコーの有用性
第 27 回日本冠疾患学会学術集会, 2013 年 12 月 14 日, 和歌山

嶋田由希, 関 千雅, 北村裕子, 木脇恵子, 和田定士, 木下 幸, 大久保智春, 樋口雅一, 山澤有紀,
田村 遼, 宇田真里子, 吉田歩美, 飛田菜月, 小池 雅人, 浅井 徹
OPCAB 患者に対する早期離床への取り組み—超早期回復管理 (Super Fast-Track Recovery) を目
指して
第 27 回日本冠疾患学会学術集会, 2013 年 12 月 14 日, 和歌山

近藤康生, 榎本匡秀, 内藤志歩, 藤野 晋, 高島範之, 池上博久, 乃田浩光, 鈴木友彰, 浅井 徹
内腸骨動脈瘤静脈破のみと誤診したが、二期的に血管内治療を施行し救命しえた 1 例
心臓血管外科ウインターセミナー, 2014 年 1 月 23 日~25 日, 志賀高原

乃田浩光
当科における破裂性腹部大動脈瘤に対する Open Repair と EVAR の戦略
Japan Endovascular Treatment Conference (JET) 2014 2014 年 2 月 14 日 (金) ~16 日 (日)
東京

近藤康生, 榎本匡秀, 内藤志歩, 高島範之, 藤野 晋, 池上博久, 乃田浩光, 鈴木友彰, 浅井 徹
症候性脳合併症を有する活動期感染性心内膜炎における手術時期の検討
第 44 回日本心臓血管外科学会学術集会, 2014 年 2 月 20 日, 熊本

鈴木友彰, 浅井 徹, 乃田浩光, 池上博久, 高島範之, 藤野 晋, 内藤志歩, 近藤康生, 榎本匡秀
弓部全置換手術の最前線: 軽度-中等度低体温下循環停止脳分離循環法
第 44 回日本心臓血管外科学会学術集会, 2014 年 2 月 19 日, 熊本

鈴木友彰, 浅井 徹, 乃田浩光, 池上博久, 高島範之, 藤野 晋, 内藤志歩, 近藤康生, 榎本匡秀
左主幹部病変に対する OPCAB
第 44 回日本心臓血管外科学会学術集会, 2014 年 2 月 20 日, 熊本

池上博久, S. Chris Malaisrie
当院における Cardiac papillary fibroelastoma に対する外科的治療の検討
第 44 回日本心臓血管外科学会学術集会, 2014 年 2 月 20 日, 熊本

木下 武, 浅井 徹, 鈴木友彰, 乃田浩光, 池上博久, 高島範之
僧帽弁逸病変の余剰性の定量評価と修復法の選択
第 44 回日本心臓血管外科学会学術集会, 2014 年 2 月 20 日, 熊本

内藤志歩, 木下 武, 榎本匡秀, 近藤康生, 高島範之, 藤野 晋, 池上博久, 乃田浩光, 鈴木友彰,
浅井 徹
大動脈二尖弁置換術の大動脈イベントリスク
第 44 回日本心臓血管外科学会学術集会, 2014 年 2 月 20 日, 熊本

乃田浩光, 浅井 徹, 鈴木友彰, 池上博久, 高島範之, 藤野 晋, 内藤志歩, 榎本匡秀, 近藤康生
選択的脳灌流と低体温下半身循環停止での弓部置換術における急性腎障害の危険因子
第 44 回日本心臓血管外科学会学術集会, 2014 年 2 月 21 日, 熊本

< 地方会 >

藤野 晋, 浅井 徹, 鈴木友彰, 乃田浩光, 畔柳智司, 高島範之, 内藤志歩, 榎本匡秀, 近藤康生
心エコーでは診断に苦慮した AVR 後弁周囲膿瘍の一例
第 65 回近畿心臓外科研究会, 2013 年 6 月 22 日, 大阪

森本政憲, 浅井 徹, 内藤志歩, 近藤康夫, 榎本匡秀, 藤野 晋, 高島範之, 畔柳智司, 乃田浩光, 鈴木友彰
サルコイドーシス変化によると考えられた僧帽弁逆流の手術経験
第193回近畿外科学会, 2013年6月22日, 京都テルサ

内藤志歩, 早川真人, 高島範之, 木下 武, 畔柳智司, 乃田浩光, 鈴木友彰, 浅井 徹
再手術 CABG 例におかる心外膜エコーの有用性
第193回近畿外科学会, 2013年6月22日, 京都テルサ

近藤康生, 高島範之, 榎本匡秀, 内藤志歩, 藤野晋, 乃田浩光, 鈴木友彰, 浅井 徹
急性心不全を来した僧帽弁位活動期感染性心内膜炎に対する僧帽弁形成術
第74回滋賀県循環器疾患研究会, 2013年7月27日, 草津

榎本匡秀, 高島範之, 近藤康生, 内藤志歩, 藤野 晋, 乃田浩光, 鈴木友彰, 浅井 徹
心筋梗塞後左室仮性瘤に対する手術例
第74回滋賀県循環器疾患研究会, 2013年7月27日, 草津

榎本匡秀, 高島範之, 近藤康生, 内藤志歩, 藤野 晋, 池上博久, 乃田浩光, 鈴木友彰, 浅井 徹
心筋梗塞後左室仮性瘤に対する手術の一例
第194回近畿外科学会, 2013年11月9日, 大阪

榎本匡秀, 乃田浩光, 近藤康生, 内藤志歩, 高島範之, 藤野 晋, 池上博久, 鈴木友彰, 浅井 徹
外傷性三尖弁閉鎖不全の診断に至り、三尖弁形成術を施行した一例
第75回滋賀県循環器疾患研究会 SUMS・DSP 共催 感染症セミナー, 2013年12月21日, 滋賀

内藤志歩, 榎本匡秀, 近藤康生, 藤野 晋, 池上博久, 木下 武, 乃田浩光, 鈴木友彰, 浅井 徹
A型急性大動脈解離 (AAD) 術後遠隔期再手術のリスク分析
第28回 日本血管外科学会近畿地方会, 2014年3月1日, 神戸

榎本匡秀, 鈴木友彰, 乃田浩光, 池上博久, 木下 武, 高島範之, 藤野 晋, 内藤志歩, 近藤康生, 浅井 徹
心カテ後に発生した左心房壁内大血腫の画像と手術所見
第37回循環器内科・外科フォーラム, 2014年3月8日, 大阪

<講演>

浅井 徹 招請講演3「OPCABにおける多枝動脈グラフトの意義」
第56回関西胸部外科学会学術集会, 2013年6月13日, 広島国際会議場

浅井 徹
最新のエビデンスから解ってきた冠動脈バイパスの役割
2013年7月5日、6日, 山口

浅井 徹
ビデオレクチャー: OPCAB 手術手技 Skeletonized in-situ arterial graft による OPCAB
第16回日本 Advanced Heart & Vascular Surgery / OPCAB 研究会, 2013年7月10日, 福岡

鈴木友彰
ランチョンセミナー OPCAB に関する世代間トーク 2013 -Mind, Technige&Strategy- ミドル世代
第16回日本 Advanced Heart & Vascular Surgery / OPCAB 研究会, 2013年7月10日, 福岡

浅井 徹
OPCAB Contest 審判
第18回日本冠動脈外科学会学術大会 2013年7月11日, 福岡

浅井 徹
ビデオセッション「OPCAB 匠の技」
第1回とかち帯広ハートセミナー -サマーセミナー-, 2013年9月7日, 帯広

浅井 徹
未来の心臓血管外科医たちへ伝えたいこと～海外留学の経験から～
心臓血管外科サマースクール 2013, 2013年8月24日-25日, 神奈川県足柄上郡

浅井 徹

動脈グラフト採取手技：スケルトナイズ剥離、そのロジックとテクニック
第 66 回日本胸部外科学会定期学術集会, 2013 年 10 月 16 日, 仙台

浅井 徹

進化する心臓大血管手術 FULL HD 画像記録
第 66 回日本胸部外科学会定期学術集会, 2013 年 10 月 18 日, 仙台

浅井 徹

最新のエビデンスから解ってきたバイパス治療の役割
日本循環器学会 第 142 回東海・第 127 回北陸合同地方会, 2013 年 11 月 9 日, 金沢

浅井 徹

冠動脈外科技術講習会 ” Comfortable な OPCAB ” のために Advanced Course ITA を自由に操る
第 27 回日本冠疾患学会学術集会, 2013 年 12 月 13 日, 和歌山

浅井 徹

「Fast Track Recovery が可能になった私たちの大動脈弓部全置換術の進歩」
城北周術期管理セミナー2013, 2014 年 1 月 10 日, 東京

浅井 徹

草津栗東医師会 循環器研究会, 第 150 回記念学術講演会, 2014 年 2 月 1 日, 草津

呼吸器外科

【論文】

<英文学術論文>

Yasuhiko Ohshio, Koji Teramoto, Masayuki Hashimoto, Shoji Kitamura, Jun Hanaoka, Keiichi Kontani

Inhibition of transforming growth factor- β release from tumor cells reduces their motility associated with epithelial-mesenchymal transition

Oncology Reports 30:1000-1006 2013

Koji Teramoto, Yasuhiko Ohshio, Takuya Fujita, Jun Hanaoka, Keiichi Kontani. Simultaneous activation of T helper function can augment the potency of dendritic cell-based vaccine immunotherapy. Journal of Cancer Research and Clinical Oncology. 139(5), 861-870, 2013.

Mitsuaki Ishida, Tomoyuki Igarashi, Koji Teramoto, Jun Hanaoka, Muneo Iwai, Keiko Yoshida, Akiko Kagotani, Noriaki Tezuka, Hidetoshi Okabe. Mucinous Bronchioloalveolar carcinoma with K-ras mutation arising in type 1 congenital cystic adenomatoid malformation: a case report with review of the literature. International Journal of Clinical and Experimental Pathology. 6(11), 2597-2602, 2013.

Joon-Yong Chung, Haruhisa Kitano, Mikiko Takikita, Hanbyoul Cho, Kyung Hee Noh, Tae Woo Kim, Kris Ylaya, Jun Hanaoka, Junya Fukuoka, Stephen M. Hewitt. Synaptonemal complex protein 3 as a novel prognostic marker in early stage non-small cell lung cancer. Human Pathology. 44, 472-479, 2013

<和文学術論文>

橋本雅之 石田恵子 賀来良輔 大塩恭彦 大内政嗣 北村将司 寺本晃治 手塚則明 花岡淳 福永健太郎(呼吸器内科)

「EWS およびフィブリン糊の併用により気管支鏡下に治療した癌性胸膜炎合併難治性気胸の1例」
気管支学 35(1) : 81-85, 2013

石田 恵子, 賀来 良輔, 大塩 恭彦, 橋本 雅之, 大内 政嗣, 北村 将司, 寺本 晃治, 花岡 淳, 手塚 則明

気道狭窄に対する Expandable metallic stent (EMS) 留置症例の検討(会議録)

気管支学(0287-2137)35 巻 Suppl. PageS175, 2013

村上 耕一郎, 仲 成幸, 塩見 尚礼, 赤堀 浩也, 園田 寛道, 山口 剛, 村田 聡, 清水智治, 目片 英治, 山本 寛, 来見 良誠, 北村 将司, 花岡 淳, 谷 徹

大腸癌同時性肝・肺転移に対する低侵襲同時手術(VATS+IVMR-MCT)の経験(会議録)

日本外科系連合学会誌(0385-7883)38 巻 3 号 Page645, 2013

藤田琢也, 井上修平, 尾崎良智, 大内政嗣, 大塩恭彦, 上田桂子, 手塚則明, 花岡淳, 北村将司, 橋本雅之

超音波気管支鏡併用の縦隔鏡検査で診断した左反回神経より発生した中縦隔神経鞘腫の1例
気管支学, 35(6), 611-616, 2013

賀来良輔, 石田恵子, 上田桂子, 岡本圭伍, 寺本晃治, 花岡淳

胸腔外胸壁に発生した滑膜肉腫の1切除例

日本呼吸器外科学会雑誌, 27(5), 625-631, 2013

片岡瑛子, 大塩麻由美, 五十嵐知之, 元石充, 澤井聡, 花岡淳

悪性胸膜孤立性線維性腫瘍に発症した non-islet cell tumor hypoglycemia の1例
肺癌, 53(1), 59-63, 2013

大内政嗣, 井上修平, 尾崎良智, 藤田琢也, 上田桂子, 花岡淳

喀血で発症した肺癌手術直後の残存肺気腫の1例

日本呼吸器外科学会 27 巻 6 号 91-97, 2013. 10

片岡瑛子, 岡本圭伍, 北村知嵩, 葉山学, 田中博之, 金井修, 小林岳彦, 岡本美里, 井上英樹, 大塩麻由美, 元石充, 三尾直士, 澤井聡, 花岡淳

胸腺癌術後再発に対して Nedaplatin/Docetaxel が奏功した1例

癌と化学療法. 40(13), 2561-2563, 2013

【学会発表】

<国際学会>

Yasuhiko Ohshio, Ryosuke Kaku, Keiko Ishida, Masayuki Hashimoto, Shoji Kitamura, Koji Teramoto, Jun Hanaoka, Noriaki Tezuka

The cancer-associated fibroblasts-targeted strategy can augment the potency of the dendritic cell based vaccine immunotherapy.

American Association for Cancer Research Annual Meeting 2013 2013.4.10 Washington, DC

Masayuki Hashimoto, Jun Hanaoka, Koji Teramoto

Poster session2-Thymoma

Retrospective study on the efficacy of multidisciplinary therapy for thymic cancers

15th World Conference on Lung Cancer october27-30, 2013, Sydney, Australia

Tomoyuki Igarashi, Kazuki Hayashi, Ryosuke Kaku, Masayuki Hashimoto, Koji Teramoto, Noriaki Tezuka, Jun Hanaoka

Poster session2-Supportiv Care

5 cases of long-term survival in posterior spinal fixation surgery against vertebral metastasis of lung cancer

15th World Conference on Lung Cancer october27-30, 2013, Sydney, Australia

Ryosuke Kaku, Koji Teramoto, Kazuki Hayashi, Tomoyuki Igarashi, Masayuki Hashimoto, Noriaki Tezuka, Jun Hanaoka

Poster session3-Surgery

Surgical treatments for NSCLC of female patients under 50 years old

15th World Conference on Lung Cancer october27-30, 2013, Sydney, Australia

<全国学会>

橋本雅之 石田恵子 賀来良輔 大塩恭彦 大内政嗣 北村将司 寺本晃治 手塚則明 花岡淳

術後早期に再発した micropapillary pattern を伴った Stage1A 肺腺癌の1例

第30回日本呼吸器外科学会総会, 2013年5月9日, 名古屋

橋本雅之 石田恵子 賀来良輔 大塩恭彦 大内政嗣 北村将司 寺本晃治 手塚則明 花岡淳

重複発生した縦隔気管支嚢胞の一切除例

第30回日本呼吸器外科学会総会, 2013年5月9日, 名古屋

大塩恭彦, 林一喜, 賀来良輔, 五十嵐知之, 橋本雅之, 花岡淳, 手塚則明, 寺本晃治

がん間質線維芽細胞の抗腫瘍免疫応答に与える影響について

第17回日本がん免疫学会総会, 2013年7月4日, 山口

大塩 恭彦, 五十嵐知之, 寺本晃治, 花岡淳, 手塚則明

The in vivo inhibition of cancer-associated fibroblasts enhances the potency of dendritic cell-based vaccine therapy

第72回日本癌学会学術総会, 2013年10月3日, 横浜

寺本晃治, 五十嵐知之, 大塩 恭彦, 藤田琢也, 花岡淳, 高野淳, 醍醐弥太郎

Local inhibition of TGF- β in tumor-draining lymph nodes improves the potency of dendritic cell-based vaccines

第72回日本癌学会学術総会, 2013年10月3日, 横浜

花岡淳、石田恵子、賀来良輔、大塩恭彦、橋本雅之、北村将司、寺本晃治、大内政嗣、手塚則明

原発性肺癌術後の反復手術症例の検討

第113回日本外科学会定期学術集会 2013年4月11日~13日; 一般示説 福岡

花岡淳、石田恵子、賀来良輔、大塩恭彦、橋本雅之、大内政嗣、北村将司、寺本晃治、大内政嗣、手塚則明

当科における重症筋無力症手術症例の検討

第30回日本呼吸器外科学会総会 2013年5月9日~10日; 一般示説 名古屋

花岡淳、林一喜、石田恵子、賀来良輔、五十嵐知之、大塩恭彦、橋本雅之、大内政嗣、寺本晃治、手塚則明

胸骨正中アプローチでの左肺上葉切除術

第54回日本肺癌学会総会, 2013年11月22日, 一般ビデオ, 東京

< 地方会・研究会 >

橋本雅之, 石田恵子, 賀来良輔, 大塩恭彦, 大内政嗣, 北村将司, 寺本晃治, 手塚則明, 花岡淳
胸腺癌に対する集学的治療効果の検討
第 56 回関西胸部外科学会学術集会, 2013 年 6 月 13 日, 広島

五十嵐智之, 榎堀 徹

胸腔鏡アプローチの縦隔ドレナージで改善した壊死性降下性縦隔道洞炎の一例
第 56 回関西胸部外科学会学術集会, 2013 年 6 月 14 日, 広島

林一喜, 賀来良輔, 五十嵐知之, 大塩恭彦, 橋本雅之, 花岡淳, 大内正嗣, 寺本晃治, 手塚則明
人工心肺使用下に上大静脈合併切除および再建術を施行した胸線癌の一例
第 194 回近畿外科学会, 2013 年 11 月 9 日, 大阪

< 一般演題 ポスター >

五十嵐知之, 榎堀徹, 南卓馬, 土谷美知子, 長坂行雄
胃癌術後縫合不全による膿胸・縦隔炎に対しての局所麻酔胸腔鏡下膿胸腔搔爬術の一例
第 36 回日本呼吸器内視鏡学会学術集会, 2013 年 6 月 21 日, 大宮

石田恵子, 林一喜, 賀来良輔, 五十嵐知之, 橋本雅之, 花岡淳, 寺本晃治, 手塚則明, 白鳥琢也,
鈴村雄治
腺癌と小細胞癌の異時性肺原発多発癌の 1 治療経験
第 54 回日本肺癌学会総会 2013 年 11 月 22 日, 東京

林一喜, 賀来良輔, 五十嵐知之, 大塩恭彦, 橋本雅之, 花岡淳, 大内正嗣, 寺本晃治, 手塚則明
急性期に気管支鏡化処置で閉鎖が得られた術後気管支瘻の 2 症例
第 54 回日本肺癌学会総会, 2013 年 11 月 22 日, 東京

賀来良輔, 林一喜, 五十嵐知之, 大塩恭彦, 橋本雅之, 寺本晃治, 花岡淳, 大内正嗣, 手塚則明
肺癌術後長期加療中に気管支断端瘻来した 1 例
第 54 回日本肺癌学会総会, 2013 年 11 月 22 日, 東京

五十嵐知之, 花岡淳, 橋本雅之, 大塩恭彦, 賀来良輔, 林一喜, 手塚則明, 寺本晃治, 大内正嗣,
榎堀徹, 長坂行雄, 土谷美知子, 南卓真
Gefitinib 投与により ILD を発症後、ステロイド併用で治療を継続できた一例
第 54 回日本肺癌学会総会, 2013 年 11 月 22 日, 東京

橋本雅之, 花岡淳, 林一喜, 賀来良輔, 五十嵐知之, 大塩恭彦, 大内政嗣, 寺本晃治, 手塚則明
漏斗胸合併の左下葉肺癌に対し VATS lobectomy を施行した 1 例—Haller CT index による検討—
第 30 回近畿胸腔鏡研究会, 2014 年 3 月 15 日

滋賀医科大学 救急集中治療医学講座

【論文】

< 和文著書 >

辻田靖之

248 大動脈の疾患

メディカル・サイエンス・インターナショナル

ハリソン内科学 第4版(原著第18版)(福井次也、黒川清 e d.) 原著翻訳 2013 ; 1786-1792

辻田靖之

249 四肢の血管疾患

メディカル・サイエンス・インターナショナル

ハリソン内科学 第4版(原著第18版)(福井次也、黒川清 e d.) 原著翻訳 2013 ; 1792-1800

浜本徹

230 診断的心臓カテーテル検査および冠動脈造影

メディカル・サイエンス・インターナショナル

ハリソン内科学 第4版(原著第18版)(福井次也、黒川清 e d.) 原著翻訳 2013 ; 1617-1622

江口豊, 辻田靖之

2-7 高度肝機能障害・肝不全

株式会社メディカ出版 ハートナーシング

呼吸器ケア・エマージェンシー・ケア 2013 年合同臨時増刊 2013 ; 265-267

< 英文学術論文 >

Shimizu T, Obata T, Sonoda H, Akabori H, Tabata T, Eguchi Y, Endo Y, Tani T

The ability of endotoxin adsorption during a longer duration of direct hemoperfusion with a polymyxin B-immobilized fiber column in patients with septic shock

Transfus Apher Sci 2013 ;49(3):499-503

Mimuro J, Takahashi H, Kitajima I, Tsuji H, Eguchi Y, Matsushita T, Kuroda T, Sakata Y

Impact of recombinant soluble thrombomodulin(thrombomodulin alfa) on disseminated intravascular coagulation

Thrombosis Research131 2013;131:436-443

< 和文学術論文 >

大内政嗣, 井上修平, 尾崎良智, 藤田琢也, 上田桂子, 花岡淳

喀血で発症した肺癌手術直後の残存肺肺気腫の1例.

日本呼吸器外科学会雑誌, 27(6) : 759-765, 2013

大内政嗣, 井上修平, 尾崎良智, 藤田琢也, 上田桂子, 花岡淳

シカ生肉が感染源と考えられたウエステルマン肺吸虫症の1例

日本呼吸器外科学会雑誌, 28(2) : 170-176, 2014

松村一弘, 橋本賢吾, 牛場彩, 岸本卓磨, 大内政嗣, 今宿康彦, 山根哲信, 松下美季子, 浜本徹,

藤野和典, 田畑貴久, 辻田靖之, 高橋完, 江口豊

3年間の滋賀医科大学医学部附属病院における心肺停止症例の検討

滋賀医大誌 27(1) : 23-27, 2014

江口豊

多臓器不全による急性腎障害の病態

臨床工学ジャーナル「クリニカルエンジニアリング」2013 ; 24 (3) : 220-224

一色啓二, 宇津貴, 杉本俊郎, 江口豊, 岡田裕作, 八田告, 秋岡清一, 新井豊, 安田和弘, 富田耕彬,

有村徹朗, 中村誠昌, 磯野元秀, 西尾利樹, 西村正孝

滋賀県の慢性透析療法の実況(2011年12月31日現在)

滋賀医学 2013 ; 35 : 23-27

江口豊, 辻田靖之
感染性DICの病態と治療
ICUとCCU(集中治療医学) 2013; 37(4): 273-278

吉井三幸, 吉田孝, 奥野広子, 堀之内晶子, 中西良太, 喜多伸幸, 江口豊, 岡部英俊
妊娠中に低フィブリノゲン血症を合併した2症例-その治療管理としての凝固線溶検査の有用性について-
医学検査 2013; 62(3): 284-289

大内政嗣, 井上修平, 尾崎良智, 藤田琢也, 上田桂子, 花岡淳
喀血で発症した肺癌手術直後の残存肺肺気腫の1例
日本呼吸器外科学会 別冊 2013; 27(6): 91(759)-97(765)

丸藤哲, 齋藤大蔵, 石倉宏恭, 上山昌史, 大友康裕, 織田成人, 久志本成樹, 丹正勝久,
真弓俊彦, 池田寿昭, 射場敏明, 江口豊, 岡本好司, 小倉裕司, 小関一英, 阪本雄一郎, 高山泰宏,
遠藤重厚
急性期DIC診断基準で診断された敗血症DICに対するアンチトロピンの効果
日本救急医学会雑誌 2013; 24: 105-115

梅田朋子, 江口豊
乳癌の浸潤転移と線溶系因子
日本血栓止血学会雑誌 2013; 24(5): 496-500

江口 豊
集中治療室における急性血液浄化法の進歩-血漿分離膜の応用-
人工臓器 2013; 42(3): 209-212

辻田靖之, 江口豊
ATⅢ製剤 投与法の工夫-症例報告-
バイオメディカル 2013; 23: 14-19

戸田和美, 藤井紀和, 寺村和也, 加藤 威, 中西 元, 田中俊宏, 松村一弘
軟部組織炎が多発した劇症型溶血性連鎖球菌感染症の1例
臨床 2013; 67(11): 891-896

【学会発表】

<国際学会>

Eguchi Y

Plasma filtration with dialysis(plasma dia-filtration-PDF) in patients with acute liver failure.

THERAPEUTIC APHERESIS-FROM HISTORY VIA SUCCESSFUL APPLICATION TO THE NEW DEVELOPMENTS 100 Years of the First Plasmapheresis

2013年4月26日-4月28日 Military Medical Academy named after S.M.Kirov Russia

Eguchi Y.

Plasma filtration with dialysis(plasma dia-filtration-PDF) in patients with septic multiple organ failure.

THERAPEUTIC APHERESIS-FROM HISTORY VIA SUCCESSFUL APPLICATION TO THE NEW DEVELOPMENTS 100 Years of the First Plasmapheresis

2013年4月26日-4月28日 Military Medical Academy named after S.M.Kirov Russia

Eguchi Y, Nakae H, Furuya T, Isono M, Kishi Y, Yoshioka T

Plasma Filtration with Dialysis [Plasma Dia-filtration(PDF)] in critical ill patients with acute liver failure(急性肝不全を伴う重篤な患者におけるPDF療法)

34th International Symposium on Intensive Care & Emergency Medicine (第34回国際救急・集中治療医学会議) 2014年3月18日-3月21日 Square Brussels Meeting Center (スクエアブリュッセル ミーティングセンター) Belgium

Eguchi Y, Gando S, Ishikura H, Saitoh D, Sakata Y
Efficacy of early administration of thrombomodulin alfa in patients with sepsis-induced disseminated intravascular coagulation-Subanalysis from post-marketing surveillance data
(敗血症性 DIC 患者におけるトロンボモジュリンの早期投与の有効性-市販後調査のサブ解析から)

34th International Symposium on Intensive Care & Emergency Medicine (第34回国際救急・集中治療医学会議) 2014年3月18日-3月21日 Square Brussels Meeting Center (スクエアブリュッセル ミーティングセンター) Belgium)

Ohuchi M, Hashimoto K, Ushiba A, Kishimoto T, Yamane T, Hamamoto T, Tabata T, Tsujita Y, Matushita M, Takahashi K, Fujino K, Eguchi Y.
Plasma platelet-derived microparticles to platelet count ratio as a marker of mortality in critically ill patients.

34th International Symposium on Intensive Care & Emergency Medicine, March 18-21, 2014. Square Brussels Meeting Center, Belgium.

<全国学会>

古川智之、森田沙斗武、西克治、大槻秀樹、山根哲信、浜本徹、辻田靖之、松村一弘、江口豊
頸動脈洞の位置と頸動脈圧迫について
第110回日本内科学会講演会、2013年4月、東京

大内政嗣、井上修平、尾崎良智、藤田琢也、上田桂子、賀来良輔、石田恵子、橋本雅之、北村将司、寺本晃治、手塚則明、花岡淳
シカ肉生食を原因として気胸・胸膜炎で発症したウエステルマン肺吸虫症の1例
第30回日本呼吸器外科学会総会、2013年5月9日-5月10日、愛知県

江口豊、中永士師明、古屋智規、磯野元秀、來住優輝、吉岡豊一
多臓器障害を伴う急性肝障害におけるPlasma Filtration with Dialysis (PDF) の効果
第24回日本急性血液浄化学会学術集会、2013年9月、北海道

大内政嗣、五月女隆男、北村直美、藤野能久、牛場彩、浜本徹、藤野和典、田畑貴久、辻田靖之、松村一弘、江口豊
入院を要した鈍的胸部外傷における遅発性血気胸症例の検討
第41回日本救急医学会総会・学術集会、2013年10月21日-10月23日、東京

仲川宏昭、大内政嗣、藤田琢也、尾崎良智、井上修平、中野恭幸
局麻下胸腔鏡にて摘出した胸腔内結石症の一例
第36回日本呼吸器内視鏡学会学術集会、2013年6月20日-6月21日、大宮

橋本賢吾、白井昌江、加藤威、藤本徳毅、牛場彩、岸本卓磨、大内政嗣、今宿康彦、山根哲信、浜本徹、藤野和典、田畑貴久、松下美季子、辻田靖之、松村一弘、田中俊宏、江口豊
Streptococcal toxic shock-like syndrome による多臓器不全に持続緩除式 Plasma Filtration with Dialysis (PDF) が有効であった一例
第24回日本急性血液浄化学会学術集会、2013年9月13日-9月14日、札幌

江口豊、中永士師明、磯野元秀、來住優輝、赤松繁、古屋智規、谷口巧、宇治祥隆、神里興太、鍵谷真希、吉岡豊一
Plasma Filtration with Dialysis (PDF) の変遷と課題
第34回日本アフェレシス学会学術大会、2013年11月、長野

中永士師明、宇治祥隆、山本寛、前田和久、江口豊、谷徹
肝不全治療におけるPlasma Filtration with Dialysis.
第34回日本アフェレシス学会学術大会、2013年11月、長野

清水智治、小幡徹、赤堀浩也、吉岡豊一、森毅、遠藤善裕、田畑貴久、江口豊、谷徹
Endotoxin Scattering Photometry (ESP) 法の敗血症診断能とPMX治療での変動
第34回日本アフェレシス学会学術大会、2013年11月、長野

古屋智規, 原賢寿, 畠山卓, 小澤雅豊, 江口豊, 谷口巧, 中永士師明, 吉岡豊一
PDFを含めた血液浄化療法を行い救命したTMA/敗血症性ショック(真菌血症), 皮膚筋炎の一例

第34回日本アフェレシス学会学術大会, 2013年11月, 長野

江口豊, 今宿康彦, 橋本賢吾, 岸本卓磨, 山根哲信, 浜本徹, 田畑貴久, 辻田靖之
重症敗血症性肝障害における持続緩徐式Plasma Filtration with Dialysis (cPDF) の効果

第34回日本アフェレシス学会学術大会, 2013年11月, 長野

井出康介, 中川健二, 川添智道, 橋本賢吾, 岸本卓磨, 今宿康彦, 山根哲信, 浜本徹, 田畑貴久, 辻田靖之, 高橋完, 江口豊

当院の重症敗血症におけるヘモフィルター凝固時の対応

第32回日本アフェレシス学会関西地方会, 2014年2月, 大津

高橋完, 今宿康彦, 北川裕利, 山根哲信, 松波薫, 浜本徹, 辻田靖之, 田畑貴久, 松村一弘, 江口豊
高度肥満患者に対する腹腔鏡下胃切除術後急性期における酸素化能の推移

第41回日本集中治療医学会学術集会, 2014年2月, 京都

辻田靖之, 橋本賢吾, 浜本徹, 山根哲信, 高橋完, 今宿康彦, 松波薫, 田畑貴久, 松村一弘, 江口豊
敗血症性DICの治療の変遷と成績

第41回日本集中治療医学会学術集会, 2014年2月, 京都

村尾淳司, 橋本賢吾, 加藤威, 今宿康彦, 山根哲信, 浜本徹, 田畑貴久, 辻田靖之, 田中俊宏, 江口豊
アンチトロンビン製剤のbolus+10時間投与が有効であった敗血症性DICの一例

第41回日本集中治療医学会学術集会, 2014年2月, 京都

赤羽理也, 藤野晋, 辻田靖之, 浅井徹, 江口豊, 寺田智祐
心血管系外科領域手術後のICUにおけるVCM予防投与に関する検討

第41回日本集中治療医学会学術集会, 2014年2月, 京都

長田美帆子, 松村一弘, 橋本賢吾, 牛場彩, 大内政嗣, 山根哲信, 松下美季子, 浜本徹, 藤野和典, 辻田靖之, 田畑貴久, 高橋完, 内貴及生, 今井隆行, 清水智治, 堀江稔, 藤山佳秀, 谷徹, 江口豊

意識消失を主訴に頻脈性心房細動を呈したS状結腸軸捻転の一例

第109回近畿救急医学研究会(日本救急医学会近畿地方会), 2014年3月, 京都

江口豊

重症敗血症の予後改善のために～急性血液浄化とDIC治療の実際～

第50回日本腹部救急医学会総会, 2014年3月, 東京

<地方会・研究会>

大内政嗣

大学病院として臨床, 教育そして研究を… ～一次救急から三次救急まで, 世界標準治療を超える治療をめざして～

日本医療マネジメント学会第11回京滋支部学術集会, 2014年2月15日, 京都

冨田奈津子, 松村一弘, 八木典章, 橋本賢吾, 牛場彩, 岸本卓磨, 大内政嗣, 山根哲信, 浜本徹, 藤野和典, 松下美季子, 田畑貴久, 辻田靖之, 高橋完, 酒井宏, 伊藤英樹, 山本孝, 堀江稔, 江口豊
産褥期に発症したATⅢ異常症による致死的肺梗塞の一症例

第109回近畿救急医学研究会(日本救急医学会近畿地方会), 2014年3月1日, 京都

長田美帆子, 松村一弘, 橋本賢吾, 牛場彩, 大内政嗣, 山根哲信, 松下美季子, 浜本徹, 藤野和典, 辻田靖之, 田畑貴久, 高橋完, 内貴及生, 今井隆行, 清水智治, 堀江稔, 藤山佳秀, 谷徹, 江口豊
意識消失を主訴に頻脈性心房細動を呈したS状結腸軸捻転の一例

第109回近畿救急医学研究会(日本救急医学会近畿地方会), 2014年3月1日, 京都

辻田靖之, 山根哲信, 浜本徹, 牛場彩, 木田直也, 大内政嗣, 松浪薫, 松下美季子, 藤野和典, 山本孝, 田畑貴久, 松村一弘, 江口豊

Post-Cardiac Arrest Syndrome に対する緊急PCIと脳低温療法ー循環器内科とICUとの連携

第27回滋賀医科大学呼吸循環器内科定期総会, 2013年2月9日, 大津市

辻田靖之

SIRSによる頻脈性心房細動に対するランジオロールの有効性
学術講演会～注射用オノアクト50発売10周年～, 2013年5月, 長野
山根哲信

ICU領域における急性血液浄化法のエビデンスと現状
京滋クリティカルケア・ヤングアカデミーセミナー(第5回), 2013年6月, 京都

辻田靖之

SIRSによる頻脈性心房細動に対するランジオロールの有効性
第1回千里集中治療カンファレンス, 2013年7月, 大阪

江口豊

重症敗血症の予後改善のために～滋賀医科大学の試み～
金沢外科系チーム医療フォーラム, 2013年7月, 石川

江口豊

クリティカルケアにおける急性血液浄化のトピックス
第18回滋賀急性血液浄化セミナー, 2013年7月, 草津

辻田靖之

SIRSによる頻脈性心房細動に対するランジオロールの有効性
湖南周術期循環管理セミナー, 2013年8月, 栗東

江口豊

正しい医療から救命の医療世界へ-世界標準治療を越えて-
第9回京滋ER-ICUフォーラム, 2013年8月, 京都

江口豊

さらなる救命率の向上を目指して-滋賀県の救急医療体制の構築と本学の敗血症・DIC対策-
第11回松山救急医療懇話会, 2013年9月, 愛媛

辻田靖之

術後敗血症DICにおけるAT製剤投与の工夫
第16回近畿外科病態研究会, 2013年11月, 大阪

江口豊

救急診療のピットフォール
第9回卒後臨床研修イブニングセミナー, 2013年11月, 大津

橋本賢吾

重症敗血症に対するエンピリック治療としてのゾシンの使用経験
第2回滋賀県集中治療懇話会, 2014年1月, 草津

赤羽理也、岸本卓磨、野田哲史、辻田靖之、江口豊、寺田智祐

当院ICUにて重症急性脳症患児に対するフェノバルビタール大量療法中に血中濃度モニタリングを行った1症例

第2回滋賀集中治療懇話会, 2014年1月, 草津

辻田靖之

ICUでの心不全、頻脈性不整脈に対する治療
第17回岐阜周術期循環管理研究会, 2014年1月, 岐阜

江口豊

Early goal directed therapyで救命できない症例をいかに治療するのか?-敗血症性DIC治療の現状と展望-
敗血症治療セミナー, 2014年1月, 草津

江口豊

PDFの変遷と課題
第2回急性血液浄化・集中治療フォーラム, 2014年2月, 大津

橋本賢吾

T S L Sによる多臓器不全に持続緩徐式P D Fが有効であった一例
第2回急性血液浄化・集中治療フォーラム, 2014年2月, 大津

江口豊

プロトコールの確認とデータ集積について
第2回急性血液浄化・集中治療フォーラム, 2014年2月, 大津

橋本賢吾

劇症型養血連鎖球菌感染症の症例提示
滋賀セプシスフォーラム, 2014年2月, 大津

辻田靖之

全身性炎症反応症候群による頻脈性不整脈に対するランジオロールの有効性
周術期管理セミナー2014, 2014年2月, 大阪

江口豊

Critical Careの病態と急性血液浄化法(膜種)の選択
第19回 滋賀急性血液浄化セミナー, 2014年2月, 草津

浜本徹

循環管理の基本と実践
第11回卒後臨床研修イブニングセミナー, 2014年2月, 大津

辻田靖之

I C U入室中に発症した静脈血栓塞栓症における凝固マーカーの変動の検討
第14回T T Mフォーラム, 2014年3月, 東京

江口豊

I. 滋賀医科大学における救急医療の現状 II. 血栓症の検査・薬剤の最新の知見
甲賀湖南医師会学術講演会, 2014年3月, 甲賀

滋賀医科大学 総合外科学講座

【論文発表】

岡内 博, 長澤 芳信, 北村 直美, 来見 良誠
胃全摘術後の脾動脈仮性動脈瘤破裂に対し IVR を施行した 1 例
日本臨床外科学会雑誌 74 巻増刊 Page782(2013. 10)

岡内 博, 長澤 芳信, 北村 直美, 来見 良誠
術前に診断しえた膀胱ヘルニアの 2 例
日本臨床外科学会雑誌 74 巻増刊 Page550(2013. 10)

岡内 博, 下松谷 匠
腹壁全層吊り上げ単孔式腹腔鏡下開窓術を施行した感染性肝嚢胞の一例
滋賀医科大学雑誌 26 巻 1 号 Page13-16(2013. 05)

【学会発表】

瀬戸山博
地域連携クリニカルパスを柱とした滋賀県がん地域医療連携の現状
第 113 回日本外科学会定期学術集会・2013 年 11 月, 福岡

佐藤 浩一郎, 北村 直美, 川口晃, 瀬戸山 博, 来見 良誠
長期フォロー後の mesh 法後の再発鼠径ヘルニアを腹腔鏡補助下前方アプローチにて修復した 3 例
第 113 回日本外科学会定期学術集会・2013 年 11 月, 福岡

佐藤 浩一郎, 北村 直美, 岡内 博, 瀬戸山 博, 長谷川 正人, 来見 良誠
腹腔内膿瘍を伴った小腸 GIST に対し緊急手術を行った一例
第 75 回日本臨床外科学会総会・2013 年 11 月, 名古屋

佐藤 浩一郎, 北村 直美, 岡内 博, 瀬戸山 博, 長谷川 正人, 来見 良誠
当院での再発鼠径ヘルニアに対する腹腔鏡併用前方切開術の検討
第 11 回日本ヘルニア学会・2013 年 5 月, 仙台

大野辰治, 瀬戸山博
滋賀県における「5 大がん地域連携パス」への取り組み -第 3 報
第 15 回日本医療マネジメント学会, 2013 年 6 月, 盛岡

瀬戸山博
進行・再発がん患者の在宅療養支援情報共有ツール「私のカルテ」の試み
第 18 回日本緩和医療学会, 2013 年 6 月, 横浜

【講演】

瀬戸山博, 長澤芳信, 北村直美, 岡内博, 長谷川正人, 来見良誠, 水田寛郎, 酒井滋企, 藤井誠、
五月女隆男, 辻川知之
大腸と胃のがん 予防から早期発見・早期治療まで
東近江市健康推進員協議会総会学術講演会, 2013 年 4 月, 東近江

瀬戸山博
がん性疼痛緩和医療の基本 オピオイドについて
緩和ケア教育講演, 2013 年 10 月, 大津

瀬戸山博
最新のがん医療について
滋賀県がん対策の推進に関する条例制定記念「がんと向き合う」フォーラム, 2014 年 2 月, 東近江市

瀬戸山博
「地域包括ケア」時代におけるがん診療の理想と現実
湖南ネットワーク, 2014 年 3 月, 草津市

瀬戸山博

「滋賀県緩和ケア地域連携クリニカルパス」
第11回滋賀県5大がんパス研修会, 2014年3月, 大津

【対外活動】

座長

瀬戸山博

パネルディスカッション「さあ、患者の声でがん医療をより良くしよう！！医療者とともに」
滋賀県がん患者大集会, 2013年8月, 大津

瀬戸山博

「がん地域医療連携」
東近江総合医療センター臨床談話会, 2013年8月, 八日市

關 連 病 院 業 績

赤穂市民病院

【論文】

〈 和文学術論文 〉

合田俊一, 高瀬尚武, 樋本繭子, 加藤隆児, 井尻好雄, 田中一彦, 高原秀典, 横山 正,

小野成樹, 室井延之

切除不能・再発胃癌患者の栄養状態と S-1+Cisplatin 療法による副作用発言に関する調査-血清アルブミン値は抗がん剤の適正使用基準となりうるか-

静脈経腸栄養 vol. 29 no. 2 march 2014

安 炳九, 末次弘実, 高原秀典, 横山 正, 永吉直樹, 田淵幹康, 杉山朋大, 原 重雄,
神澤真紀, 實光 章

空腸瘻チューブ抜去の6ヵ月後, チューブ留置部に遅発性穿孔をきたした1例

日本腹部救急医学会雑誌 33(6) : 1013~1017, 2013

杉山朋大, 高原秀典, 田淵幹康, 永吉直樹, 横山 正, 實光 章

門脈ガス血症を呈した上腸間膜動脈血栓症による虚血性小腸炎の1例

日本臨床外科学会雑誌 74(9) : 2486-2490, 2013

高原秀典, 横山 正, 安 炳九, 杉山朋大, 田淵幹康, 神澤真紀

腹腔鏡下に摘出した脾臓 sclerosing angiomatoid nodular transformation の1例

臨床外科 68(6) : 744-748, 2013

【学会発表】

〈 全国学会 一般発表 〉

波戸本理絵, 高原秀典, 安 炳九, 田淵幹康, 杉山朋大, 松川浩之, 青山直樹, 高尾雄二郎勝谷 誠,
三井康裕, 原 重雄, 小野成樹, 横山 正

門脈ガスを認めた虚血性大腸炎に腹腔鏡補助下横行結腸切除を行った1例

第50回 日本腹部救急医学会総会, 2014年3月,

田淵幹康, 安 炳九, 松川浩之, 杉山朋大, 高原秀典, 横山 正, 實光 章

消化管穿孔にて来院し、小腸内視鏡にて悪性リンパ腫と診断した1例

50回 日本腹部救急医学会総会, 2014年3月,

高原秀典, 田淵幹康, 杉山朋大, 安 炳九, 横山 正

上行結腸に colon cast を伴って発症した狭窄型虚血性腸炎の1例

JDDW2013 第11回 日本消化器外科学会大会, 2013年10月, 東京

〈 地方会・研究会発表 〉

横山 正, 永吉直樹, 杉山朋大, 田淵幹康, 安 炳九, 高原秀典, 實光 章, 林 晃史, 向原伸彦

下大静脈原発平滑筋肉腫の一切除例

第193回近畿外科学会, 2013年6月, 京都

杉山朋大, 高原秀典, 田淵幹康, 安 炳九, 横山 正

カテーテル断裂を生じた CV カテーテルピンチオフの一症例

第193回近畿外科学会, 2013年6月, 京都

松川浩之, 安 炳九, 杉山朋大, 田淵幹康, 永吉直樹, 末次弘実, 高原秀典, 横山 正, 實光 章

空腸瘻チューブ抜去の6ヵ月後、チューブ留置部に遅発性穿孔をきたした1例

第193回近畿外科学会, 2013年6月, 京都

田淵幹康, 杉山朋大, 安 炳九, 高原秀典, 横山 正

小腸に狭窄を来した非特異的小腸潰瘍の1例

第193回近畿外科学会, 2013年6月, 京都

【対外活動】

〈 講演 〉

高原秀典

アブラキサン療法を行った胃癌症例

Himeji Gastric Cancer Meeting, 2013年2月, 姫路

近江草津徳洲会病院 心臓血管外科

【学会発表】

<一般演題>

小池 雅人, 白石昭一郎, 青嶋寛, 鈴木友彰, 浅井徹
巨大両側腸骨動脈瘤を有する超高齢者の冠動脈病変に対して二期的手術を成し得た1例
第27回 日本冠疾患学会学術集会, 2013年12月13日~14日, 和歌山

嶋田由希, 関千雅, 北村裕子, 木脇恵子, 和田定士, 木下幸, 大久保智春, 樋口雅一, 山澤有紀,
田村遼, 宇田真里子, 吉田歩美, 飛田菜月, 小池雅人, 浅井徹
OPCAB患者に対する早期離床への取り組み — 超早期回復管理(Super Fast-Track Recovery)を目指して
第27回 日本冠疾患学会学術集会, 2013年12月13日~14日, 和歌山

<ポスター>

山本高代, 白石昭一郎, 関千雅, 荒木有紀, 木脇恵子, 宇田真里子, 和田定士, 山澤有紀,
小池雅人, 浅井徹
呼吸器合併症が高度に予想されたOPCAB患者に対して周期的理学療法が有効であった一例第41回
日本集中治療医学会学術集会, 2014年2月27日~3月1日, 京都

近江八幡総合医療センター 心臓血管外科

【学会発表】

<国際学会 一般発表>

Masato Hayakawa, Tohru Asai, Takeshi Kinoshita, Tomoaki Suzuki
Impact of Epicardial Ultrasound in Patient with Embedded Coronary Artery in Off-Pump
Coronary Bypass Surgery
13 ISMICS, 12-15 June 2013, Prague

大津赤十字病院 呼吸器外科

【論文】

<英文論文>

Yutaka Y, Fukao A, Takahashi K, Katakura H, Sakai N, Yamanaka A, Shirase T
A novel surgical approach to refractory hepatic effusion.
The Annals of Thoracic Surgery. Volume 96, Issue 3, September; 75-76, 2013.

<和文学術論文>

寺田好孝, 豊洋次郎, 金田祥平, 野口進, 深尾あかり, 高橋憲一, 片倉浩理, 酒井直樹, 山中晃,
白瀬智之, 雑賀與慶
皮膚原発腺様嚢胞癌の切除 21年後に生じた多発肺転移, 胸部外科, 66(13):1158-1162, 2013

【学会発表】

<国際学会>

S. Noguchi, K. Takahashi, C. Sezaki, K. Shima, Y. Hamakawa, S. Kaneda, Y. Yutaka, Y. Chihara, H. Katakura, A. Yamanaka, N. Sakai
Personality traits of patients with spontaneous pneumothorax.
American Thoracic Society International Conference 2013. 5. 21, Philadelphia, USA.

<全国学会>

野口進, 高橋憲一, 嶋一樹, 濱川瑤子, 金田祥平, 豊洋次郎, 荏原雄一, 片倉浩理, 山中晃, 酒井直樹

仮性肺動脈瘤による大量喀血症例の検討

第 53 回日本呼吸器学会学術講演会, 2013. 4. 19, 東京.

野口進, 高橋憲一, 瀬崎千津江, 嶋一樹, 濱川瑤子, 金田祥平, 豊洋次郎, 荏原雄一, 片倉浩理, 山中晃, 酒井直樹

自然気胸患者のパーソナリティーについての検討

第 53 回日本呼吸器学会学術講演会, 2013. 4. 21, 東京

片倉浩理, 豊洋次郎, 山中晃

女性気胸に対する手術症例の検討

第 30 回日本呼吸器外科学会総会, 2013. 5. 9, 名古屋

豊洋次郎, 片倉浩理, 山中晃

肝性胸水はコントロールできるのか？,

第 30 回日本呼吸器外科学会総会, 2013. 5. 10, 名古屋.

豊洋次郎, 片倉浩理, 山中晃

導入放射線化学療法後に気管支肺動脈形成を要した左下葉肺癌の一例

第 30 回日本呼吸器外科学会総会, 2013. 5. 10, 名古屋.

片倉浩理, 豊洋次郎, 山中晃

胸腔鏡下手術における第一助手の役割についての考察～異なる第一助手における術者の操作性の違いについて

第 66 回日本胸部外科学会定期学術集会, 2013. 10. 19, 仙台.

片倉浩理, 豊洋次郎, 高橋珠紀, 酒井直樹, 山中晃

75 歳以上の肺癌手術例の検討

第 54 回日本肺癌学会総会, 2013. 11. 21, 東京.

<地方会・研究会>

若月悠佑, 濱川瑤子, 嶋一樹, 豊洋次郎, 荏原雄一, 高橋憲一, 片倉浩理, 酒井直樹, 山中晃

術前に気道内出血による貧血を認めた右上葉肺癌の 1 手術例

第 103 回滋賀県外科医会, 2013. 6. 8, 大津

高橋憲一, 星野大葵, 野口進, 嶋一樹, 濱川瑤子, 高橋珠紀, 豊洋次郎, 荏原雄一, 片倉浩理, 山中晃, 酒井直樹

宗教的に輸血拒否され治療に苦慮した先天性食道気管支瘻の 1 例

第 81 回日本呼吸器学会近畿地方会, 2013. 7. 13, 大阪.

高橋憲一, 藪内智朗, 今井剛, 嶋一樹, 濱川瑤子, 高橋珠紀, 豊洋次郎, 荏原雄一, 片倉浩理, 山中晃, 廣田常夫, 酒井直樹

NPPV にて改善し, エコーにて follow した小児無気肺の 1 例

第 81 回日本呼吸器学会近畿地方会, 2013. 7. 13, 大阪.

片倉浩理, 豊洋次郎, 若月悠佑, 濱川瑤子, 嶋一樹, 高橋珠紀, 荏原雄一, 高橋憲一, 酒井直樹, 山中晃

経過観察を勧めたが患者が手術を強く希望したため手術を施行した一経験

第 3 回西日本呼吸器外科研究会, 2013. 7. 13, 京都

立入律也, 濱川瑤子, 嶋一樹, 高橋珠紀, 豊洋次郎, 荏原雄一, 高橋憲一, 片倉浩理, 酒井直樹, 山中晃

術前 CT にて同一肺葉内に多発小陰影を認めた肺腺癌の一例

第 98 回日本肺癌学会関西支部会, 2013. 7. 27, 大阪

嶋一樹, 濱川瑤子, 高橋珠紀, 豊洋次郎, 荏原雄一, 高橋憲一, 片倉浩理, 山中晃, 白瀬智之, 小林久人, 酒井直樹

超音波ガイド下経皮的肺生検により診断に至った肺良性転移性平滑筋腫の 1 例

第 82 回日本呼吸器学会近畿地方会, 2013. 12. 7, 豊中

坂戸雄介, 高橋憲一, 豊洋次郎, 奥野知子, 嶋一樹, 濱川瑤子, 高橋珠紀, 荏原雄一, 片倉浩理, 白瀬智之, 粟津篤司, 北野満, 小林彰, 山中晃, 酒井直樹
受診1週間後に右肺全摘出術を行なった右肺動脈肉腫の1例
第82回日本呼吸器学会近畿地方会, 2013.12.7, 豊中

豊洋次郎, 嶋一樹, 濱川瑤子, 荏原雄一, 高橋憲一, 片倉浩理, 酒井直樹, 山中晃, 福岡正平, 粟津篤司, 北野満, 小林彰
肺動脈血管肉腫に対する右肺全摘術
第104回滋賀県外科医会, 2013.12.14, 大津

福井崇将, 片倉浩理, 濱川瑤子, 嶋一樹, 豊洋次郎, 荏原雄一, 高橋憲一, 酒井直樹, 山中晃
若年女性において, 6年にわたり増大を示した良性腫瘍の切除例
第99回日本肺癌学会関西支部会, 2014.2.22, 姫路

【対外活動】

<講演>

山中晃

QOL(生活の質)を考慮した肺がん診療の最近の動向

平成25年大津赤十字県民大学, 2013.11.16, 大津市

山中晃

組織学 解剖学からみた呼吸器感染症

平成25年度高島市医師会学術講演会, 2013.12.20, 高島市

岸和田徳洲会病院 心臓血管外科

【論文】

<和文学術論文>

薦岡成年, 東上震一, 松林景二, 頓田央, 川平敏博, 東修平, 平松範彦, 降矢温一
経皮的冠動脈形成術後に右冠状動脈巨大仮性瘤を呈した血管 Behcet 病の1例
胸部外科 66 : 845-848, 2013

薦岡成年, 東上震一, 松林景二, 頓田央, 平松範彦, 降矢温一
FP バイパスにおける内視鏡下大伏在静脈採取法の有用性
脈管学第53巻 : 193-201, 2013

薦岡成年, 東上震一, 松林景二, 頓田央, 平松範彦, 降矢温一
StanfordA 型急性大動脈解離に対する上行大動脈置換術後二期的胸部ステントグラフト内層術
胸部外科 67 : 109-112, 2014

【学会発表】

<全国学会>

薦岡成年, 東上震一, 松林景二, 頓田央, 平松範彦, 降矢温一
当科における TEAVR の治療成績
第113回日本外科学会, 2013/4/11-13, 福岡

松林景二, 東上震一, 頓田央, 薦岡成年, 平松範彦, 降矢温一
StanfordA 型急性大動脈解離の術式と遠隔成績
第113回日本外科学会, 2013/4/11-13, 福岡

薦岡成年, 東上震一, 松林景二, 頓田央, 平松範彦, 降矢温一
StanfordB 型大動脈解離に対する TEAVR
第41回日本血管外科学会, 2013/5/29-31, 大阪

松林景二, 東上震一, 頓田央, 薦岡成年, 平松範彦, 降矢温一
StanfordA 型急性大動脈解離に対する断端形成

第 41 回日本血管外科学会, 2013/5/29-31, 大阪

頓田央, 東上震一, 松林景二, 薦岡成年, 平松範彦, 降矢温一
胸腹部大動脈瘤に対する腹部分枝再建を伴う debranch TEAVR の検討
第 41 回日本血管外科学会 2013/5/29-31 大阪

薦岡成年, 東上震一, 松林景二, 頓田央, 平松範彦, 降矢温一
当科における de-branch TEAVR の治療成績
第 56 回関西胸部外科学会, 2013/6/13-14, 広島
薦岡成年, 東上震一, 松林景二, 頓田央, 平松範彦, 降矢温一
当科での de-branch TEAVR の治療成績
第 66 回日本胸部外科学会, 2013/10/16-19, 仙台

薦岡成年, 東上震一, 松林景二, 頓田央, 平松範彦, 降矢温一
急性心筋梗塞後心破裂による心タンポナーデ、心原性ショックに対して、ハイブリッド手術室が有効であった 1 例
第 66 回日本胸部外科学会, 2013/10/16-19, 仙台

薦岡成年, 東上震一, 畔柳智司, 平松範彦, 降矢温一
当科における急性心筋梗塞後左室破裂に対する治療成績
第 27 回日本冠疾患学会, 2013/12/12-14, 和歌山

畔柳智司, 東上震一, 薦岡成年, 平松範彦, 降矢温一
心室中隔穿孔の長期生存評価
第 27 回日本冠疾患学会 2013/12/12-14 和歌山

薦岡成年, 東上震一, 畔柳智司, 平松範彦, 降矢温一
弓部～遠位弓部瘤に対する debranch TEAVR
第 44 回日本心臓血管外科学会, 2014/2/19-21, 熊本

降矢温一, 東上震一, 畔柳智司, 薦岡成年, 平松範彦
低左心機能例の CABG における術式別早期、遠隔期成績の検討
第 44 回日本心臓血管外科学会, 2014/2/19-21, 熊本

畔柳智司, 東上震一, 薦岡成年, 平松範彦, 降矢温一
80 歳以上の超高齢者に対する心臓大血管手術の長期予後に関する検討
第 44 回日本心臓血管外科学会, 2014/2/19-21, 熊本

喜多医師会病院

西原和郎
皮膚瘻を伴う進行骨盤内巨大腫瘍の 1 例
第 67 回 愛媛外科会総会、2013 年 8 月、松山市

西原和郎
入院時当初の病名とは別の悪性疾患が偶然発見され手術を要した 3 症例
第 21 回喜多医師会勤務医部会発表会、2013 年 10 月、大洲市

西原和郎
肺炎合併を機に TKA を施行し頑固な膝痛から解放されたリウマチの 1 例
第 21 回喜多医師会勤務医部会発表会、2013 年 10 月、大洲市

きづきクリニック

【論文】

木築 野百合

特別寄稿： 女性外科医の子育てと仕事の両立－病後児保育の事業実践を通してかんじること－
日本外科学会雑誌 114 (6) :336-339, 2013

京都医療センター 呼吸器外科

【論文】

<和文学術論文>

片岡瑛子, 岡本圭伍, 北村知嵩, 葉山学, 田中博之, 金井修, 小林岳彦, 岡村美里, 井上英樹,
大塩麻友美, 元石充, 三尾直士, 澤井聡, 花岡 淳
胸腺術後再発に対して Nedaplatin/Docetaxel が奏功した 1 例
癌と化学療法, 40 (13) : 2561-2563, 2013

元石充, 岡本圭伍, 片岡瑛子, 澤井聡, 安井久晃
パゾパニブ投与中に続発性気胸を発症した粘液線維肉腫肺転移の 1 例
肺癌, 53 (7) : 888-892, 2013

元石充, 岡本圭伍, 片岡瑛子, 澤井聡, 大塩麻友美, 花岡 淳
胸管結紮術およびオクトレオチド投与にて軽快した両側特発性乳び胸の 1 例
日本呼吸器外科学会誌, 28 (1) : 85-90, 2013

【学会発表】

<全国学会>

元石充, 岡本圭伍, 片岡瑛子, 澤井聡, 大塩麻友美
孤立性肺結核陰影を呈した非結核性抗酸菌症の 2 例
第 30 回日本呼吸器外科学会総会, 2013 年 5 月 9 日, 名古屋

片岡瑛子, 岡本圭伍, 元石 充, 澤井 聡
腹膜偽粘液腫術後 11 年目に切除した孤立性胸膜転移の 1 例
第 30 回日本呼吸器外科学会総会, 2013 年 5 月 9 日, 名古屋

岡本圭伍, 片岡瑛子, 元石充, 澤井聡, 大塩麻友美
心嚢周囲に発生した嚢状リンパ管腫の 1 切除例
第 30 回日本呼吸器外科学会総会, 2013 年 5 月 9 日, 名古屋

元石充, 岡本圭伍, 片岡瑛子, 澤井聡, 大塩麻友美
胸管結紮術およびオクトレオチド投与にて軽快した特発性乳び胸の 1 例
第 30 回日本呼吸器外科学会総会, 2013 年 5 月 9 日, 名古屋

片岡瑛子, 岡本圭伍, 金井修, 大塩麻友美, 元石充, 澤井聡
HIV 感染に対する HAART 中に縦隔リンパ節炎を認めた MAC 症の 1 例
第 36 回日本呼吸器内視鏡学会学術集会, 2013 年 6 月 20 日, 埼玉

岡本圭伍, 片岡瑛子, 元石 充, 澤井 聡
肝細胞癌の胸膜播種病変に対して FDG-PET 検査で術前診断を行い、胸腔鏡下試験切除により組織
診断に至った 1 例
第 36 回日本呼吸器内視鏡学会学術集会, 2013 年 6 月 21 日

片岡瑛子, 岡本圭伍, 大塩麻友美, 元石充, 澤井聡
広範な壊死を認めた胸腺腫の 1 例
第 54 回日本肺癌学会総会, 2013 年 11 月 21 日, 東京

岡本圭伍, 片岡瑛子, 元石充, 澤井聡, 大塩麻友美
非定型肺カルチノイド術後肝転移に対してエベロリムスが奏功した 1 例
第 54 回日本肺癌学会総会, 2013 年 11 月 21 日, 東京

元石充, 岡本圭伍, 片岡瑛子, 澤井聡, 大塩麻友美
肺野末梢に発生した高悪性度粘表皮癌の1切除例
第54回日本肺癌学会総会, 2013年11月21日, 東京

片岡瑛子, 岡本圭伍, 大塩麻友美, 元石充, 澤井聡
胆管癌術後両側肺転移の1切除例
第54回日本肺癌学会総会, 2013年11月22日, 東京

元石充, 岡本圭伍, 片岡瑛子, 澤井聡, 大塩麻友美
Pazopanibによる治療開始後に続発性気胸を発症した粘液繊維肉腫肺転移の1例
第54回日本肺癌学会総会, 2013年11月21日, 東京

【対外活動】

<講演>

澤井 聡

多発肺癌と再発肺癌 -術後 follow を中心に-
第23回伏見医師会癌医療病診連携の会, 2013年4月6日

澤井 聡

肺がん手術 -胸腔鏡下手術、そしてこれから-
第4回がん診療セミナー, 2013年7月25日

京都第一赤十字病院外科

【学会発表】

<全国学会>

植木智之, 園田寛道, 清水智治, 目片英治, 遠藤善裕, 谷 徹
当施設における全身化学療法後に肝切除術を施行した大腸癌肝転移症例の検討
第113回日本外科学会定期学術集会 2013年4月, 福岡

植木智之, 園田寛道, 清水智治, 目片英治, 遠藤善裕, 谷 徹
当施設にて外科的切除を施行した直腸カルチノイド11症例の検討
第68回日本消化器外科学会定期学術集会 2013年7月, 宮崎

大竹玲子, 園田寛道, 清水智治, 目片英治, 遠藤善裕, 塩見尚礼, 村田 聡, 山本 寛, 仲 成幸,
谷 徹
診断に苦慮した回盲部粘膜下腫瘍性病変の2例
第68回日本消化器外科学会定期学術集会 2013年7月, 宮崎

生田大二, 丹後 泰久, 下村 克己, 糸川 嘉樹, 池田 純, 谷口 史洋, 塩飽 保博, 池田 栄人, 佐藤 秀樹
佐藤 修,
輪状膵に発生した癌の一例
第68回日本消化器外科学会総会, 2013年7月, 宮崎

植木智之, 松原大樹, 久保秀正, 名西健二, 生田大二, 下村克己, 糸川嘉樹, 池田 純, 谷口史洋
塩飽保博
両側巨大卵巣転移により pseudo-Meigs 症候群を呈した S 状結腸癌の1例
第68回日本大腸肛門病学会学術集会 2013年11月, 東京

大竹玲子, 山本 寛, 山口 剛, 貝田佐知子, 村田 聡, 谷 徹
腹腔鏡下袖状胃切除術後胃管狭窄に対して内視鏡的拡張術を施行し改善が得られた2例
第26回日本内視鏡外科学会総会, 2013年11月, 福岡

張弘富, 本田晶子, 小谷達也, 李哲柱
HER2 陽性再発乳癌に対するエリブリンとトラスツズマブ併用療法の経験
第21回日本乳癌学会学術総会, 2013年6月, 浜松

張弘富, 本田晶子 小谷達也 李哲柱
HER2 陽性乳癌への Trastuzumab 術後補助療法中の再発例に対する Lapatinib の使用経験
第 51 回日本癌治療学会学術集会, 2013 年 10 月, 京都

大竹玲子, 山口剛, 貝田佐知子, 村田聡, 山本寛, 谷徹
切除不能な胃癌原発巣からの出血に対して動脈塞栓術施行後、集学的医療を行い術後 18 カ月の生存を得た症例
第 50 回 腹部救急医学会, 2014 年 3 月, 東京

【国際学会発表】

Reiko Ohtake, Hiroshi Yamamoto, Tsuyoshi Yamaguchi, Sachiko Kaida, Satoshi Murata, Tomoharu Shimizu, Hisanori Shiomi, Shigeyuki Naka, Tohru Tani
Strictures after Laparoscopic Sleeve Gastrectomy were improved by the Endoscopic dilatation ; two case reports
International Congress of Endoscopic and Laparoscopic Surgeons of Asia (ELSA) 2013 年 11 月、台湾

<地方会・研究会>

張弘富, 本田晶子 小谷達也 李哲柱 藤村大樹 相川一郎
広範囲の乳管内進展を伴う若年者乳癌に対し、皮下乳腺全摘術と乳房再建手術を行った一例
第 74 回伏見医師学術集談会, 2013 年 11 月, 京都

<公開講座>

張弘富
乳がん 最新のトピックス～遺伝性乳がん・乳房再建～
京都第一赤十字病院乳腺フォーラム, 2013 年 10 月, 京都

岐阜赤十字病院 麻酔科

【論文】

<学術論文>

上松友希, 山田忠則, 粕谷由子
腰椎後方固定術後に上肢のしびれを発症し, Os, odontoideum と診断された 1 例
臨床麻酔, 37(2):175-7, 2013

村松亜紀人, 山田忠則, 粕谷由子
周術期の深部静脈血栓症および肺塞栓症の 3 症例
岐阜赤十字病院医学雑誌, 25(1):49-52, 2013

当院手術室における吸入麻酔薬保管方法の工夫—地震に対する有効性の検証—
高橋敬明, 浅野孝博, 入江憲昌, 山田, 忠則, 粕谷, 由子
岐阜赤十字病院医学雑誌, 25(1):115-8, 2013

【学会発表】

<全国学会>

山田忠則, 粕谷由子
頸椎後方除圧固定術後に呼吸不全をきたした 1 症例
日本臨床麻酔学会第 33 回大会, 2013 年 11 月, 金沢

高橋敬明, 浅野孝博, 入江憲昌, 山田, 忠則, 粕谷, 由子
当院手術室における吸入麻酔薬保管方法の工夫—地震に対する有効性の検証—
第 49 回日本赤十字社医学会総会, 2013, 10 月, 和歌山,

周術期の深部静脈血栓症および肺塞栓症の 3 症例
村松亜紀人, 山田忠則, 粕谷由子
第 49 回日本赤十字社医学会総会, 2013 年 10 月, 和歌山

山田忠則, 粕谷由子
頸椎後方除圧固定術後に呼吸不全を発症した1症例
第49回日本赤十字社医学会総会, 2013年10月, 和歌山

【対外活動】

<出張授業>

, 山田忠則, 高橋敬明
, 来たるべき災害に対する当院の備えと東日本大震災における救護活動の実際
, 長良西小学校, 6年生総合学習—防災グループ—, 2014年2月, 岐阜

草津総合病院 一般・消化器外科

【学会発表】

<国際学会>

Masumi Ichinose, Yutaka Yonemura, Masamitsu Hirano, Akiyoshi Mizumoto¹
Laparoscopy Assisted Hyperthermic Intraperitoneal Chemotherapy for advanced gastric cancer with peritoneal carcinomatosis.
2013/6 22th International Gastric Cancer Congress, Verona, Italy

<全国学会>

一瀬真澄, 米村豊, 高尾信行, 水本明良, 平野正満
進行再発胃癌に対する腹腔鏡補助下温熱化学療法の有効性と腹膜切除を含めた集学的治療について
2013. 4、第 113 回日本外科学会定期学術集会、福岡

一瀬真澄, 平野正満, 小座本雄軌, 戸川剛, 高尾信行, 水本明良
MiniLap を用いた腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術 (mTEPP)-RPS-mTEPP
2013. 5 第 11 回日本ヘルニア学会学術集会、仙台

一瀬真澄, 米村豊, 平野正満, 小座本雄軌, 戸川剛, 高尾信行, 水本明良
腹腔鏡補助下温熱化学療法を施行したのち腹膜切除にて完全切除し得た腹膜中皮腫の一例
2013. 10、第 11 回日本消化器外科学会大会、東京

一瀬真澄, 平野正満, 小座本雄軌, 野口耕右, 戸川剛, 高尾信行, 水本明良
膜構造を意識した細径鉗子を用いた腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術 RPS-iTEP
, 第 26 回日本内視鏡外科学会総会, 2013. 11, 福岡, ワークショップ

<地方会・研究会>

一瀬真澄, 平野正満, 小座本雄軌, 野口耕右, 戸川剛, 高尾信行, 水本明良
細径鉗子を用いた腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術 RPS-iTEP
第 2 回 Reduced Port Surgery Forum in Morioka, 2013. 8 盛岡, シンポジウム

一瀬真澄, 野口耕右, 小座本雄軌, 戸川剛, 高尾信行, 水本明良, 平野正満, 岡山千尋, 島本和巳, 橋本高芳, 伊藤明彦, 中村文泰, 小山茂樹
膵体部腫瘍の 1 例
第 173 回, 滋賀肝胆膵勉強会, 2013. 4, 草津

賀集一平, 山本喜啓

病理検料

第 173 回, 滋賀肝胆膵勉強会, 2013. 4, 草津

一瀬真澄, 小座本雄軌, 戸川剛, 高尾信行, 水本明良, 平野正満
絞扼性イレウスで大量小腸切除を行った 1 例—膵頭十二指腸切除術後 30 年にて発症した内ヘルニア—
2013. 6, 第 103 回, 滋賀県外科医会, 大津

一瀬真澄, 平野正満, 小座本雄軌, 野口耕右, 戸川剛, 高尾信行, 水本明良
鼠径ヘルニアに対する腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術 iTEP—膜の理解と剥離面の同定
第 20 回, 滋賀内視鏡手術研究会, 2013. 11, 草津

古賀病院 21

【学会発表】

<全国学会>

奥村憲二, 馬場活嘉, 池添清彦, 小林慶太, 酒井拓, 原一生, 高尾貴史, 本間憲一, 大曲淳一, 磯本浩晴
当院における下部直腸癌に対する術前化学放射線療法の治療成績に関する検討
第 113 回日本外科学会総会, 福岡国際会議場, 2013 年 4 月

奥村憲二, 酒井拓, 池添清彦, 小林慶太, 原一生, 増成暁, 本間憲一
当院における術前後に化学療法を施行した stageIV 胃癌症例の検討
第 68 回日本消化器外科学会総会, 宮崎シーガイアコンベンションセンター, 2013 年 7 月

奥村憲二, 酒井拓, 原一生, 磯本浩晴
Panitumumab を併用し、根治的切除を施行した大腸癌同時性肝転移の 2 例
第 68 回日本大腸肛門病学会学術集会, 東京京王プラザホテル, 2013 年 11 月

公立甲賀病院 呼吸器外科

【論文】

<学術論文>

Yo Kawaguchi, Jun Hanaoka, Koji Teramoto, Shoji Kitamura, Masayuki Hashimoto, Ryosuke Kaku, Keiko Ishida, Shoji Asakura:
Pulmonary metastasis of invasive thymoma, showing endobronchial polypoid growth: report of a case.
Surg Today, 2014; 44: 1371-4.

Yo Kawaguchi, Jun Hanaoka, Shoji Asakura, Takuya Fujita:
Infected bronchogenic cyst treated with drainage followed by resection.
Ann Thorac Surg, 2014; 98: 332-4.

【学会発表】

<国際学会>

Yo Kawaguchi, Takuya Fujita, Ryosuke Kaku, Tomoyuki Igarashi, Masayuki Hashimoto, Koji Teramoto, Jun Hanaoka, Noriaki Tezuka
Surgical treatment of elderly patients with resectable lung cancer
15th World Conference on Lung Cancer, October 27-30, 2013, Sydney

<全国学会>

川口庸, 石田恵子, 賀来良輔, 橋本雅之, 大塩恭彦, 北村将司, 大内政嗣, 寺本晃治, 花岡淳, 手塚則明
術後呼吸機能に影響を与える因子についての検討
第 113 回日本外科学会定期学術集会, 2013 年 4 月, 福岡

川口庸, 朝倉庄志
横隔膜下膿瘍を合併した急性膿胸の 1 例
第 30 回日本呼吸器外科学会総会, 2013 年 5 月, 名古屋

川口庸, 朝倉庄志
Flail chest に対し胸腔鏡下に Chest way を挿入し、胸郭の固定を行った一例
第 36 回日本呼吸器内視鏡学会学術集会, 2013 年 5 月, 大宮

川口庸, 藤田琢也, 寺本晃治, 花岡淳
Cystic thymoma の 1 切除例
第 33 回胸腺研究会, 2014 年 2 月, 東京

公立八鹿病院 呼吸器外科

【学会発表】

<全国学会>

塩田哲広, 中村晃史, 杉山陽介, 寺下聡
呼吸器外来における呼気NOの臨床的意義
第53回日本呼吸器学会学術講演会, 2013. 4. 21, 東京

寺下聡, 中村晃史, 杉山陽介, 塩田哲広
悪性胸水の診断における局所麻酔下胸腔鏡検査と胸水細胞診の意義
第53回日本呼吸器学会学術講演会, 2013. 4. 21, 東京

寺下聡, 塩田哲広, 山本裕也
局所麻酔下胸腔鏡検査でなければ確定診断が得られなかった症例の検討
第36回日本呼吸器内視鏡学会学術総会, 2013. 6. 20, さいたま

塩田哲広, 寺下聡, 山本裕也
気管狭窄の評価におけるモストグラフの意義
第36回日本呼吸器内視鏡学会学術総会, 2013. 6. 20, さいたま

<地方会・研究会>

杉山陽介, 寺下聡, 塩田哲広
局所麻酔下胸腔鏡による肺胸膜の播種病変の生検にて小細胞癌の診断が確定した一例
第115回兵庫県肺癌懇話会, 2013. 7. 10, 神戸

岩根成豪, 櫻井禎子, 辻本大起, 杉山陽介, 寺下聡, 塩田哲広
イレッサ250mgをタルセバ150mgに変更して脳転移が著明に縮小した肺腺癌の一例
第81回日本呼吸器学会近畿地方会, 2013. 7. 13, 大阪

寺下聡, 櫻井禎子, 辻本大起, 岩根成豪, 杉山陽介, 塩田哲広
胸水中ADA116IU/L, 糖2mg/dlで局所麻酔下胸腔鏡検査を施行し悪性胸膜中皮腫と診断した一例
第81回日本呼吸器学会近畿地方会, 2013. 7. 13, 大阪

杉山陽介, 櫻井禎子, 辻本大起, 岩根成豪, 寺下聡, 塩田哲広
EWSが奏功した気管支拡張症に続発した難治性気胸の一例
第81回日本呼吸器学会近畿地方会, 2013. 7. 13, 大阪

塩田哲広, 岩根成豪, 辻本大起, 櫻井禎子, 杉山陽介, 寺下聡
気管ステント留置後にモストグラフでR5に著明な改善を認めた食道癌術後再発の一例
第81回日本呼吸器学会近畿地方会, 2013. 7. 13, 大阪

辻本大起, 櫻井禎子, 岩根成豪, 杉山陽介, 寺下聡, 塩田哲広
局所麻酔下胸腔鏡検査にて胸膜アミロイドの沈着を認めた全身性ALアミロイドーシスの一例
第81回日本呼吸器学会近畿地方会, 2013. 7. 13, 大阪

櫻井禎子, 辻本大起, 岩根成豪, 杉山陽介, 寺下聡, 塩田哲広
kinematic, MRIで観察した胸腺腫術後両側横隔神経麻痺患者が人工呼吸器から離脱するまで
第81回日本呼吸器学会近畿地方会, 2013. 7. 13, 大阪,

寺下聡, 櫻井禎子, 杉山陽介, 塩田哲広
局所麻酔下胸腔鏡検査にて左肺葉間の胸膜播種病巣の生検を行い肺小細胞癌と診断した一例
第93回日本呼吸器内視鏡学会近畿支部会, 2013. 7. 20, 大阪

塩田哲広, 杉山陽介, 寺下聡
気管ステント留置前後のモストグラフの変化
第6回MostGraph研究会, 2013. 8. 10, 東京

塩田哲広, 杉山陽介, 寺下聡
胸腺腫術後両側横隔神経麻痺患者が人工呼吸器から離脱するまで
第49回兵庫呼吸器外科研究会, 2013. 9. 5, 神戸

塩田哲広, 杉山陽介, 寺下聡
腋窩リンパ節の急速な増大を来した加齢性EBV関連B細胞増殖異常症の一例
第116回兵庫県肺癌懇話会, 2013. 10. 9, 神戸

岩根成豪, 杉山陽介, 寺下聡, 塩田哲広
3回の生検でやっと診断が確定した57歳の男性
第2回円山川カンファレンス, 2013. 10. 31, 豊岡

寺下聡, 岩根成豪, 杉山陽介, 塩田哲広
Bf-NAVI, 気管支内超音波検査を用いて診断した78歳, 女性
第2回円山川カンファレンス, 2013. 10. 31, 豊岡

杉山陽介, 岩根成豪, 寺下聡, 塩田哲広
胸腔鏡検査でなければ診断がつかなかった71歳, 男性
第2回円山川カンファレンス, 2013. 10. 31, 豊岡

塩田哲広, 岩根成豪, 櫻井禎子, 辻本大起, 杉山陽介, 寺下聡
転移性骨腫瘍との鑑別を要した脊椎カリエスの一例
第82回日本呼吸器学会近畿地方会, 2013. 12. 7, 大阪

寺下聡, 岩根成豪, 櫻井禎子, 辻本大起, 杉山陽介, 塩田哲広
ALK陽性肺扁平上皮癌の一例
第82回日本呼吸器学会近畿地方会, 2013. 12. 7, 大阪

櫻井禎子, 岩根成豪, 辻本大起, 杉山陽介, 寺下聡, 塩田哲広
COPD診療におけるkinematic MRIの意義
第81回日本呼吸器学会近畿地方会, 2013. 12. 7, 大阪

杉山陽介, 岩根成豪, 櫻井禎子, 辻本大起, 寺下聡, 塩田哲広
局所麻酔下胸腔鏡が有用であった有癭性膿胸の一例
第82回日本呼吸器学会近畿地方会, 2013. 12. 7, 大阪

岩根成豪, 櫻井禎子, 辻本大起, 杉山陽介, 寺下聡, 塩田哲広
心原性疼痛との鑑別を要した肺癌の胸骨転移の一例
第82回日本呼吸器学会近畿地方会, 2013. 12. 7, 大阪

辻本大起, 杉山陽介, 岩根成豪, 櫻井禎子, 寺下聡, 塩田哲広
複視にて発見された肺腺癌の一例
第82回日本呼吸器学会近畿地方会, 2013. 12. 7, 大阪

辻本大起, 杉山陽介, 寺下聡, 塩田哲広
EBUS-TBNAで診断が得られず人工気胸下にCTガイド下生検を施行した肺小細胞癌の一例,
NPO法人西日本呼吸器内科医療推進機構, 平成26年第9期総会, 2014. 2. 8, 京都

辻本大起, 杉山陽介, 寺下聡, 塩田哲広
人工気胸下にCTガイド下生検を施行した肺小細胞癌の一例,
第117回兵庫県肺癌懇話会, 2014. 2. 19, 神戸

寺下聡, 辻本大起, 杉山陽介, 塩田哲広,
生検標本ではみられなかったが手術標本でEGFR, exon20, T790M変異を認めた肺腺癌の一例,
第99回日本肺癌学会関西支部会, 2014. 2. 22, 姫路

杉山陽介, 辻本大起, 寺下聡, 塩田哲広
特異な進展様式を呈した肺腺癌の一例,
第99回日本肺癌学会関西支部会, 2014. 2. 22, 姫路

辻本大起, 杉山陽介, 寺下聡, 塩田哲広
上大静脈症候群にて発症した縦隔原発マンツル細胞リンパ腫の1例,
第99回日本肺癌学会関西支部会, 2014. 2. 22, 姫路

辻本大起, 杉山陽介, 寺下聡, 塩田哲広,
局所麻酔下胸腔鏡下にタルクによる胸膜癒着術を施行した2例,
但馬内科Joint Conference, 2014. 3. 12, 豊岡

【対外活動】

<講演>

特別講演, 塩田哲広
COPDと気管支喘息の鑑別について
GSK社内勉強会, 2013. 4. 26, 豊岡

特別講演, 塩田哲広
画竜点睛を欠くことなかれ
第129回姫路薬剤師学術研修会, 2013. 8. 17, 姫路

特別講演, 塩田哲広
肺癌の診断と治療
中外製薬肺癌治療における社内研修会, 2014. 3. 4, 豊岡

特別講演, 塩田哲広
COPDの診断と治療
ノバルティス製薬3月度社内研修会, 2014. 3. 18, 豊岡

独立行政法人国立病院機構東近江総合医療センター

【論文】

<著書>

井上修平
独立行政法人国立病院機構滋賀病院の改革
続・病院再生への挑戦, 第6章 (日本医学出版発行, 病院再生研究会編集)
初版, 第1刷:33-38, 2013. 7. 10

井上修平
特集: 病院長が中堅管理職に望むリーダーの心構えとは? 「病院長が望むリーダーの心構えと人材育成」
病院経営 Master3 巻3号:13-16, 2013. 10. 10

<学術論文>

藤野能久, 本間恵子, 曾我真弓, 千原孝志, 内藤裕子, 菊地克久, 堤, 泰彦, 尾崎良智, 佐藤浩一郎, 井上貴至, 井上修平, 野坂修一, 来見良誠
麻酔科主導の術前経口補水療法の導入と標準化, 国立病院機構滋賀病院での取り組み
滋賀医大雑誌 26 巻1号:28-35, 2013. 4. 3

大内政嗣, 井上修平, 尾崎良智, 藤田琢也, 上田桂子, 花岡, 淳
喀血で発症した肺癌手術直後の残存肺肺気腫の1例
日本呼吸器外科学会雑誌 27 巻6号:759-765, 2013. 9. 15

藤田琢也, 井上修平, 尾崎良智, 大内政嗣, 大塩恭彦, 上田桂子, 手塚則明, 花岡, 淳, 北村将司, 橋本雅之
超音波気管支鏡併用の縦隔鏡検査で診断した左反回神経より発生した中縦隔神経鞘腫の1例
気管支学 (日本呼吸器内視鏡学会雑誌) 35 巻6号:611-616, 2013. 11. 25

大内政嗣, 井上修平, 尾崎良智, 藤田琢也, 上田桂子, 花岡, 淳
シカ生肉が感染源と考えられたウェステルマン肺吸虫症の1例
日本呼吸器外科学会雑誌, 28 巻2号:170-176, 2014. 3. 15

【学会発表】

<全国学会>

尾崎良智, 井上修平, 藤田琢也, 上田桂子
高齢者(80歳以上)肺癌手術における縮小手術の意義
第30回日本呼吸器外科学会総会, 2013. 5. 9-1, 名古屋,

尾崎良智, 井上修平, 藤田琢也, 上田桂子
高齢者(80歳以上)肺癌手術における縮小手術の意義
第30回日本呼吸器外科学会総会, 2013. 5. 9-10, 名古屋

大内政嗣, 井上修平, 尾崎良智, 藤田琢也, 上田桂子, 賀来良輔, 石田恵子, 橋本雅之, 北村将司,
寺本晃治, 手塚則明, 花岡淳
シカ肉生食を原因として気胸・胸膜炎で発症したウエステ, ルマン肺吸虫症の1例
第30回日本呼吸器外科学会総会, 2013. 5. 9-10, 名古屋

上田桂子, 尾崎良智, 藤田琢也, 井上修平, 輸入真菌症の一例
第30回日本呼吸器外科学会総会, 2013. 5. 9-10, 名古屋

藤田琢也, 井上修平, 尾崎良智, 上田桂子
シェークグレン症候群に合併した胸腺・肺の MALT (mucosa-associated lymphoid tissue)
Lymphoma の一例
第30回日本呼吸器外科学会総会, 2013. 5. 9-10, 名古屋

和田, 広, 藤田琢也, 上田桂子, 尾崎良智, 井上修平
胸膜炎が関節症状に先行し, 胸水中のADAが高値であった両側リウマチ性胸膜炎の1例
第36回日本呼吸器内視鏡学会学術集会, 2013. 6. 20-21, 埼玉

仲川宏昭, 大内政嗣, 藤田琢也, 尾崎良智, 井上修平, 中野恭幸
急局麻下胸腔鏡にて摘出した胸腔内結石症の一例,
第36回日本呼吸器内視鏡学会学術集会, 2013. 6. 20-21, 埼玉

中村忠弘, 原, 暢, 加藤, 博, 井上修平
麻酔科医師の負担軽減に対する取り組み(側面的な支援について)
第67回国立病院総合医学会, 2013. 11. 8-9, 石川

北村将司, 上田桂子, 尾崎良智, 井上修平, 藤田琢也
早期肺癌に対する胸腔鏡下肺葉切除術後に副腎不全を来した一例
第54回日本肺癌学会総会, 2013. 11. 21-22, 東京

尾崎良智, 井上修平, 北村将司, 上田桂子, 永井聡子
肺癌骨転移症例に対するDenosumabの使用経験,
第54回日本肺癌学会総会, 2013. 11. 21-22, 東京

上田桂子, 北村将司, 尾崎良智, 井上修平, 藤田琢也
衝突癌を含む同時多発肺癌の一切除例,
第54回日本肺癌学会総会, 2013. 11. 21-22, 東京

<地方会・研究会>

尾崎良智呼吸器疾患の病態生理と診断～治療(肺癌, 縦隔腫瘍など)
院内研修(看護師対象), 2013. 4. 30, 東近江

尾崎良智, 井上修平, 北村将司, 上田桂子
当科におけるランマークの使用経験
Lung Cancer Seminar in 滋賀2013～RANMARK 1st Anniversary～, 2013. 6. 28, 大津市

和田広, 辻川知之, 上田桂子, 北村将司, 尾崎良智, 井上修平
イソニアジドによる薬剤性赤芽球癆をきたした粟粒結核の1例
第111回日本結核病学会近畿地方会・第81回日本呼吸器学会近畿地方会, 2013. 7. 13, 大阪

和田広, 上田桂子, 北村将司, 尾崎良智, 井上修平
小青竜湯による薬剤性肺炎と思われた1例
第11回滋賀呼吸循環器フォーラム, 2013. 7. 20, 大津,

北村将司, 上田桂子, 尾崎良智, 井上修平
肺癌に対する低侵襲手術
第28回東近江総合医療センター臨床談話会, 2013. 8. 29, 東近江

尾崎良智
症例呈示に基づいたパネルディスカッション「肺癌ガイドラインに基づいた治療戦略」
Chugai Lung Cancer Symposium 2013 in 滋賀, 2013. 9. 6, 大津

上田桂子, 北村将司, 尾崎良智, 井上修平,
前縦隔に発生したT細胞型リンパ芽球性リンパ腫の1例,
第47回近江呼吸器疾患研究会, 2013. 9. 7, 京都
和田広, 上田桂子, 北村将司, 尾崎良智, 井上修平
小青竜湯による薬剤性肺炎と思われた1例
第82回日本呼吸器学会近畿地方会・第112回日本結核病学会近畿地方会, 2013. 12. 7, 大阪,

上田桂子, 北村将司, 尾崎良智, 井上修平
胸腔鏡検査を施行した肺結節を伴う縦隔肺門リンパ節腫大の2例～積極的に診断をつけることの重要性～
第9回東近江総合医療センター研究発表会, 2014. 3. 1, 東近江

上田桂子, 北村将司, 尾崎良智, 井上修平,
胸腔鏡検査を施行した肺結節を伴う縦隔肺門リンパ節腫大の2例,
第48回近江呼吸器疾患研究会, 2014. 3. 1, 山科

北村将司, 井上修平, 尾崎良智, 上田桂子
胸部異常陰影を契機に発見された胸管嚢胞の一例,
第29回東近江総合医療センター臨床談話会, 2014. 3. 27, 東近江,

【対外活動】

<講演>

井上修平
東近江総合医療センターのご案内（施設紹介）
第66回三方よし研究会, 2013. 5. 16, 東近江,

井上修平,
滋賀病院から東近江総合医療センターへの道のり～地域医療再生計画の現場で～
第12回「湖医会賞」受賞記念講演, 2013. 10. 26, 大津

井上修平
東近江総合医療センター開設までの経過と現状の課題
滋賀医科大学渉外委員会, 2013. 11. 20, 大津

尾崎良智
肺結核について
独立行政法人国立病院機構東近江総合医療センター市民公開講座～地域で支える健康～
2014. 3. 16, 東近江

<その他>

井上修平
テレビ放送：びわこ放送「きらりん滋賀」：宝くじ収益金の活用, 2013. 7. 19

井上修平
リレートーク(21)C三方よし通信（東近江地域医療連携ネットワーク研究会通信）, P66, 2013. 4. 5

井上修平
独立行政法人国立病院機構東近江総合医療センター誕生！
独立行政法人国立病院機構東近江総合医療センター広報誌「つながり」巻頭言, 10巻:1-2,
2013. 5. 31

井上修平
トピックス 東近江総合医療センター スタート
独立行政法人国立病院機構機関誌NH0だより112巻:2-3, 2013. 7月

井上修平
「湖医会賞」を受賞して, 滋賀病院から東近江総合医療センターへの道のり～地域医療再生計画の現場で～湖都通信 (滋賀医科大学同窓会「湖医会」) 71巻, :2-3, 2013. 10. 1

井上修平
「湖医会賞」を受賞して,
大風 (東近江総合医療センター院内報) 102号:3-4, 2013. 10月

井上修平
2014年新年挨拶—東近江総合医療センター完成!! 次はトップランナーへ!!
大風 (独立行政法人国立病院機構東近江総合医療センター院内報) 105号:1-2, 2014. 1. 1

井上修平
東近江総合医療センターの船出!!
東近江医師会報 9号:24-26, 2014年1月

井上修平
2014年新年挨拶 —東近江総合医療センター完成!!
東近江総合医療センター広報誌「つながり」13号:1-2, 2014. 1. 31

井上修平, 座長: 一般口演,
Lung Cancer Seminar in 滋賀2013~RANMARK 1st Anniversary~, 2013. 6. 28, 大津

井上修平
挨拶: 平成25年度東近江地域難病患者支援者研修 (難病従事者研修会) ~パーキンソン病の理解
について~平成25年度東近江地域難病患者支援者研修 (難病従事者研修会) 2013. 11. 23, 東近江

北村将司
司会: 第48回近江呼吸器疾患研究会, 2014. 3. 1, 京都

国立病院機構南京都病院 呼吸器外科

【論文】

<著者>

片岡瑛子, 岡本圭伍, 北村知嵩, 葉山学, 田中博之, 金井修, 小林岳彦, 岡村美里, 井上英樹, 大塩麻友美, 元石充, 三尾直士, 澤井聡, 花岡淳
胸腺癌術後再発に対してNedaplatin/Docetaxelが奏功した1例
癌と化学療法, 第40巻 第13号:2561~2563, 2013年12月

元石充, 岡本圭伍, 片岡瑛子, 澤井聡, 大塩麻友美, 花岡淳
胸管結紮術およびオクトレオチド投与にて軽快した両側特発性乳び胸の1例
日本呼吸器外科学会, 28巻1号:85~90, 2014年1月

【学会発表】

大塩麻友美, 一瀬 増太郎
肺非結核性抗酸菌症 (nontuberculous, mycobacteriosis; NTM) の3手術例
第30回日本呼吸器外科学会総会, 2013年5月, 名古屋

一瀬 増太郎, 大塩麻友美
肺非結核性抗酸菌症と肺癌が同一病巣内に存在した1切除例
第30回日本呼吸器外科学会総会, 2013年5月, 名古屋

一瀬増太郎, 大塩麻友美, 佐藤敦夫, 小栗晋, 水口正義, 酒井茂樹, 田畑寿子, 山下みお
気管支結核による軌道狭窄に対し気管支バルーン拡張術を施行した2例
第36回日本呼吸器内視鏡学会学術集会, 2013年6月, 埼玉

小松市民病院 外科

【 学会発表 】

〈 全国学会 一般発表 〉

土橋 洋史, 東田 宏明, 内藤 弘之, 花澤 一芳
HyperEye Medical Systemが有用であった胆嚢癌の1切除例
第11回 日本消化器外科学会大会, 2013年10月, 東京

土橋 洋史, 東田 宏明, 内藤 弘之, 花澤 一芳
Bard Ventralex Hernia Patch™を用いた腹腔鏡下閉鎖孔ヘルニア修復術の1例
第26回 日本内視鏡外科学会総会, 2013年11月, 福岡

さいのうち医院

【論文】

〈著書〉

齊ノ内良平, 横林文子, 馬本郁男, 森本英夫, 梅山 信
(チームドクターファイブ)
チームドクターファイブの在宅医療
金芳堂, 2014年

新古賀病院

【 学会発表 】

〈 全国学会 一般発表 〉

宇治祥隆, 徳永美喜, 新上浩司, 山口方規, 高尾貴史
血清プロカルシトニン測定での侵襲、術後合併症に対する検討
第113回日本外科学会定期学術集会・2013年4月, 福岡

静岡県立静岡がんセンター 大腸外科

【 論文 】

〈 和文著書 〉

絹笠祐介, 塩見明生, 山口智弘, 賀川弘康
ロボット支援下腹腔鏡下直腸癌手術
消化器 タヴィンチ手術のすべて, 129-143
医学図書出版株式会社 東京都, 2013

〈 和文学術論文 〉

山口智弘, 絹笠祐介
ロボット手術とハイブリッド手術室 ロボット支援下直腸癌手術
消化器外科1月号 Vol. 37 No. 1 (1-132), 2014

塩見 明生, 絹笠 祐介, 山口 智弘, 塚本 俊輔, 賀川 弘康, 山川 雄士, 坂東 悦郎, 寺島 雅典
da Vinci S Surgical Systemを用いた直腸癌に対するtotal mesorectal excision(TME)の短期成績
日本内視鏡外科学会雑誌 2013 ; 18(3) : 283-288

絹笠祐介, 塩見明生, 山口智弘, 富岡寛行, 賀川弘康, 山川雄士, 佐藤純人
微細解剖ならびに剥離層にこだわった腹腔鏡下直腸癌手術
臨床外科 68(3) : 1464-1469 , 2013年12月

絹笠祐介, 塩見明生, 山口智弘, 富岡寛行, 賀川弘康, 山川雄士
「膜」から迫る消化管手術—私の理解— IV. 直腸癌 1. 腹腔鏡下低位前方切除術
手術 68(1):Page 41-46, 2014年1月

〈 英文学術論文 〉

Tsukamoto S, Kinugasa Y, Yamaguchi T, Shiomi A
Survival after resection of liver and lung colorectal metastases in the era of modern multidisciplinary therapy.
Int J Colorectal Dis. 2014 Jan;29(1):81-7.

Shiomi A, Kinugasa Y, Yamaguchi T, Tsukamoto S, Tomioka H, Kagawa H.
Feasibility of Laparoscopic Intersphincteric Resection for Patients with cT1-T2 Low Rectal Cancer.
Dig Surg. 2013 Aug 20;30(4-5):272-277

Watanabe A, Yamazaki K, Kinugasa Y, Tsukamoto S, Yamaguchi T, Shiomi A, Tsushima T, Yokota T, Todaka A, Machida N, Fukutomi A, Onozawa Y, Yasui H.
Influence of primary tumor resection on survival in asymptomatic patients with incurable stage IV colorectal cancer.
Int J Clin Oncol. 2014 Feb 15.

【 学会発表 】

〈 全国学会 一般発表 〉

山口智弘 絹笠祐介 塩見明生 賀川弘康 塚本俊輔 坂東悦郎 金本秀行 寺島雅典
上坂克彦
局所進行直腸癌・再発直腸癌に対する治療戦略 他臓器合併切除を伴う局所進行直腸癌の治療成績
第68回 日本消化器外科学会総会, 2013年7月, 宮崎

山口 智弘, 古谷 晃伸, 仲井 希, 岡 ゆりか, 佐藤 力弥, 伊江 将史, 前田 哲生,
佐藤 純人, 山川 雄士, 賀川 弘康, 富岡 寛行, 塩見 明生, 絹笠 祐介
局所進行直腸癌に対する術前化学放射線療法の安全性と有効性
第68回日本大腸肛門病学会学術集会, 2013年11月, 東京

山口智弘 塩見明生 富岡寛行 佐藤純人 山川雄士 賀川弘康 坂東悦郎 金本秀行
寺島雅典 上坂克彦 絹笠祐介
腹腔鏡下直腸低位前方切除術において縫合不全1%以下を目指した取組み—エアーリークテストに着目—
第75回日本臨床外科学会総会, 2013年11月, 名古屋

山口智弘 塩見明生 賀川弘康 岡 ゆりか 佐藤力弥 伊江将史 前田哲生 佐藤純人
山川雄士 富岡寛行 坂東悦郎 金本秀行 寺島雅典 絹笠祐介
ロボット支援下直腸癌手術94例の経験と将来性について
第26回日本内視鏡外科学会総会, 2013年11月, 福岡

山口智弘 塩見明生 賀川弘康 岡 ゆりか 佐藤力弥 伊江将史 前田哲生 佐藤純人
山川雄士 富岡寛行 坂東悦郎 金本秀行 寺島雅典 絹笠祐介
直腸癌に対するロボット支援下内肛門括約筋切除術の短期成績
第26回日本内視鏡外科学会総会, 2013年11月, 福岡

絹笠祐介, 塩見明生, 山口智弘, 塚本俊輔, 賀川弘康, 坂東悦郎, 金本秀行, 寺島雅典,
上坂克彦
微細解剖ならびに剥離層にこだわった腹腔鏡下直腸癌手術
第113回 日本外科学会定期学術集会, 2013年4月, 福岡

絹笠祐介, 塩見明生, 山口智弘, 塚本俊輔, 賀川弘康, 坂東悦郎, 金本秀行, 寺島雅典,
上坂克彦
直腸癌に対するロボット支援下腹腔鏡下手術
第68回日本消化器外科学会総会, 2013年7月, 宮崎

絹笠祐介, 塩見明生, 山口智弘, 富岡寛行, 賀川弘康, 山川雄士, 佐藤純人, 伊江将史,
前田哲生, 佐藤力弥, 岡ゆりか, 古谷晃伸, 仲井希
直腸癌に対するロボット支援下腹腔鏡下手術
第68回日本大腸肛門病学会学術集会, 2013年11月, 東京

塩見明生, 絹笠祐介, 山口智弘
c T1-T2 下部直腸・肛門管癌に対する腹腔鏡下ISRの治療成績の検討
第11回日本消化器外科学会大会, 2013年10月, 東京

塩見明生, 絹笠祐介, 山口智弘, 塚本俊輔, 賀川弘康, 坂東悦郎, 寺島雅典, 金本秀行,
上坂克彦
直腸癌に対する腹腔鏡下低位前方切除術—合併症を減らす我々の工夫—
第68回日本消化器外科学会総会, 2013年7月, 宮崎

塩見明生, 絹笠祐介, 山口智弘, 富岡寛行, 賀川弘康, 坂東悦郎, 金本秀行, 寺島雅典,
上坂克彦
下部進行直腸癌に対するロボット支援下側方リンパ節郭清の手術手技
第75回日本臨床外科(医)学会総会, 2013年11月, 名古屋

塩見明生, 絹笠祐介, 山口智弘, 富岡寛行, 賀川弘康, 山川雄士, 佐藤純人, 伊江将史,
前田哲生, 佐藤力弥, 岡ゆりか, 古谷晃伸, 仲井希
c T1 早期直腸癌に対する治療選択 腹腔鏡下直腸切除術の短期成績および長期成績の検討
第68回日本大腸肛門病学会学術集会, 2013年11月, 東京

塩見明生, 絹笠祐介, 山口智弘, 富岡寛行, 賀川弘康, 山川雄士, 佐藤純人, 坂東悦郎,
寺島雅典
直腸癌に対するロボット支援下側方リンパ節郭清の手技と短期成績
第26回日本内視鏡外科学会総会, 2013年11月, 福岡

塩見明生, 絹笠祐介, 山口智弘, 富岡寛行, 賀川弘康, 山川雄士, 佐藤純人, 坂東悦郎,
寺島雅典, 金本秀行, 上坂克彦
c T1T2 直腸癌に対する腹腔鏡下手術の短期成績および長期成績の検討
第51回日本癌治療学会学術集会, 2013年10月, 京都

塩見明生, 絹笠祐介, 山口智弘, 富岡寛行, 賀川弘康, 山川雄士, 坂東悦郎, 寺島雅典,
金本秀行, 上坂克彦
直腸癌に対するロボット支援下手術
第75回日本臨床外科, 2013年11月, 名古屋

塚本俊輔, 賀川弘康, 山口智弘, 塩見明生, 絹笠祐介, 坂東悦郎, 金本秀行, 寺島雅典,
上坂克彦
StageIV大腸癌の外科治療成績と切除時期についての検討
第68回日本消化器外科学会総会, 2013年7月, 宮崎

富岡寛行, 岡ゆりか, 佐藤力弥, 前田哲生, 伊江将史, 山川雄士, 賀川弘康, 山口智弘,
塩見明生, 坂東悦郎, 金本秀行, 寺島雅典, 上坂克彦, 絹笠祐介
原発性大腸癌に対する骨盤内臓全摘術の検討
第75回日本臨床外科(医)学会総会, 2013年11月, 名古屋

富岡寛行, 仲井希, 古谷晃伸, 岡ゆりか, 佐藤力弥, 前田哲生, 伊江将史, 佐藤純人, 山川雄士, 賀川弘
康, 山口智弘, 塩見明生, 絹笠祐介
直腸カルチノイドに対する外科治療症例の検討
第68回日本大腸肛門病学会学術集会, 2013年11月, 東京

富岡寛行, 仲井希, 古谷晃伸, 岡ゆりか, 佐藤力弥, 前田哲生, 伊江将史, 佐藤純人, 山川雄士, 賀川弘
康, 山口智弘, 塩見明生, 坂東悦郎, 寺島雅典, 絹笠祐介
当院における結腸癌に対する腹腔鏡下手術の成績
第26回日本内視鏡外科学会総会, 2013年11月, 福岡

賀川弘康, 絹笠祐介, 塩見明生, 山口智弘, 塚本俊輔, 坂東悦郎, 金本秀行, 寺島雅典,
上坂克彦
腹腔鏡下大腸切除術に対する周術期管理 抗凝固療法の安全性と有用性
第113回日本外科学会定期学術集会, 2013年4月, 福岡

賀川弘康, 絹笠祐介, 塩見明生, 山口智弘, 富岡寛行, 山川雄士, 佐藤純人, 伊江将史, 前田哲生, 佐藤力弥, 岡ゆりか, 坂東悦郎, 金本秀行, 寺島雅典, 上坂克彦
直腸癌に対するロボット支援下手術のラーニングカーブとトレーニングシステムの展望
第26回日本内視鏡外科学会総会 福岡市 2013/11/30

賀川弘康, 山口智弘, 山川雄士, 富岡寛行, 塩見明生, 坂東悦郎, 金本秀行, 寺島雅典, 上坂克彦, 絹笠祐介
進行下部直腸癌に対する術前化学放射線療法により重篤な直腸潰瘍をきたした1例
第75回日本臨床外科(医)学会総会, 2013年11月, 名古屋

賀川弘康, 山口智弘, 水野隆史, 佐藤純人, 山川雄士, 富岡寛行, 塩見明生, 上坂克彦, 絹笠祐介
切除不能大腸癌肝転移に対する conversion surgery の短期・長期成績
第79回大腸癌研究会, 2013年7月, 大坂狭山市

賀川弘康, 山口智弘, 仲井希, 古谷晃伸, 岡ゆりか, 佐藤力弥, 前田哲生, 伊江将史, 佐藤純人, 山川雄士, 富岡寛行, 塩見明生, 絹笠祐介
切除不能大腸癌肝転移に対する conversion surgery の短期・長期成績
第68回日本大腸肛門病学会学術集会, 2013年11月, 東京

賀川弘康, 山口智弘, 塚本俊輔, 塩見明生, 坂東悦郎, 金本秀行, 寺島雅典, 上坂克彦, 絹笠祐介
腹腔鏡下大腸切除術におけるレジデントのトレーニングシステム
第68回 日本消化器外科学会総会, 2013年7月, 宮崎

山川雄士, 塩見明生, 仲井希, 古谷晃伸, 岡ゆりか, 佐藤力弥, 伊江将史, 前田哲生, 佐藤純人, 賀川弘康, 富岡寛行, 山口智弘, 坂東悦郎, 寺島雅典, 絹笠祐介
da Vinci S (Si) Surgical System を用いた直腸癌に対する total mesorectal excision
第26回日本内視鏡外科学会総会, 2013年11月, 福岡

山川雄士, 絹笠祐介, 山口智弘, 塩見明生, 塚本俊輔, 賀川弘康, 金本秀行, 坂東悦郎, 寺島雅典, 上坂克彦
進行下部直腸癌の側方リンパ節郭清後の局所再発に関する検討
第113回日本外科学会定期学術集会, 2013年4月, 福岡

山川雄士, 山口智弘, 仲井希, 岡ゆりか, 佐藤力弥, 伊江将史, 前田哲生, 佐藤純人, 賀川弘康, 富岡寛行, 塩見明生, 絹笠祐介
進行下部直腸癌に対する側方リンパ節郭清施工後の長期成績
第68回日本大腸肛門病学会学術集会, 2013年11月, 東京

伊江将史, 塩見明生, 古谷晃伸, 仲井希, 岡ゆりか, 佐藤力弥, 前田哲生, 佐藤純人, 山川雄士, 賀川弘康, 富岡寛行, 山口智弘, 坂東悦郎, 寺島雅典, 絹笠祐介
内視鏡不通過左側大腸癌に対する腹腔鏡下大腸切除術に関する検討
第26回日本内視鏡外科学会総会, 2013年11月, 福岡

前田哲生, 山口智弘, 岡ゆりか, 佐藤力弥, 伊江将史, 佐藤純人, 山川雄士, 賀川弘康, 富岡寛行, 塩見明生, 坂東悦郎, 金本秀行, 寺島雅典, 絹笠祐介
腹腔鏡下結腸切除術後の腸間膜閉鎖は必要か?
第26回日本内視鏡外科学会総会, 2013年11月, 福岡市

佐藤力弥, 塩見明生, 山口智弘, 塚本俊輔, 賀川弘康, 坂東悦郎, 寺島雅典, 金本秀行, 上坂克彦, 絹笠祐介
治切除不能 StageIV大腸癌の姑息的原発巣切除における腹腔鏡下手術の有用性
第68回 日本消化器外科学会総会, 2013年7月, 宮崎

佐藤力弥, 塩見明生, 山口智弘, 塚本俊輔, 富岡寛行, 賀川弘康, 山川雄士, 高柳智保, 相川佳子, 伊江将史, 前田哲生, 岡ゆりか, 坂東悦郎, 寺島雅典, 金本秀行, 上坂克彦, 絹笠祐介
高齢者大腸癌における腹腔鏡下手術の有用性
第11回日本消化器外科学会大会, 2013年10月, 東京

佐藤力弥, 塩見明生, 山口智弘, 富岡寛行, 賀川弘康, 山川雄士, 佐藤純人, 伊江将史,
前田哲生, 岡ゆりか, 古谷晃伸, 仲井希, 絹笠祐介
75歳以上の高齢者大腸癌における腹腔鏡下手術の有用性
第68回日本大腸肛門病学会学術集会, 2013年11月, 東京

佐藤力弥, 塩見明生, 山口智弘, 富岡寛行, 賀川弘康, 山川雄士, 佐藤純人, 伊江将史,
前田哲生, 岡ゆりか, 古谷晃伸, 仲井希, 坂東悦郎, 寺島雅典, 絹笠祐介
80歳以上の高齢者直腸癌に対する腹腔鏡下手術の短期成績
第26回日本内視鏡外科学会総会, 2013年11月, 福岡

佐藤力弥, 大石琢磨, 塩見明生, 山口智弘, 富岡寛行, 賀川弘康, 山川雄士, 佐藤純人,
伊江将史, 前田哲生, 岡ゆりか, 仲井希, 古谷晃伸, 川崎卓弥, 杉野隆, 絹笠祐介
Stage II大腸癌におけるExtramural venous invasionの意義
第79回大腸癌研究会, 2013年7月, 大坂狭山市

岡ゆりか, 山口智弘, 賀川弘康, 塚本俊輔, 塩見明生, 坂東悦郎, 金本秀行, 寺島雅典,
上坂克彦, 絹笠祐介
原発性直腸・肛門管癌に対する直腸切断術後骨盤死腔炎の検討
第68回日本消化器外科学会総会, 2013年7月, 宮崎

仲井希, 山口智弘, 伊江将史, 前田哲生, 佐藤純人, 山川雄士, 賀川弘康, 富岡寛行,
塩見明生, 坂東悦郎, 金本秀行, 寺島雅典, 上坂克彦, 絹笠祐介
腎奇形合併大腸癌に対する腹腔鏡下大腸切除術4例の検討
第26回日本内視鏡外科学会総会, 2013年11月, 福岡

仲井希, 山口智弘, 伊江将史, 前田哲生, 山川雄士, 賀川弘康, 富岡寛行, 塩見明生,
坂東悦郎, 金本秀行, 寺島雅典, 上坂克彦, 絹笠祐介
水疱性類天疱瘡を合併した多発大腸癌の1例
第75回日本臨床外科(医)学会総会, 2013年11月, 名古屋

古谷晃伸, 山口智弘, 伊江将史, 前田哲生, 佐藤純人, 山川雄士, 賀川弘康, 富岡寛行, 塩見明生, 坂東
悦郎, 金本秀行, 寺島雅典, 上坂克彦, 絹笠祐介
同時性多発大腸癌に対する腹腔鏡下腸切除術の検討—吻合部が複数か所となる症例—
第26回日本内視鏡外科学会総会, 2013年11月, 福岡

古谷晃伸, 富岡寛行, 岡ゆりか, 佐藤力弥, 前田哲生, 伊江将史, 佐藤純人, 山川雄士, 賀川弘康, 富岡
寛行, 山口智弘, 塩見明生, 絹笠祐介
大腸神経内分泌細胞癌の6例
第68回日本大腸肛門病学会学術集会, 2013年11月, 東京

前平博充, 塩見明生, 賀川弘康, 塚本俊輔, 山口智弘, 坂東悦郎, 金本秀行, 寺島雅典, 上坂克彦, 絹笠
祐介
下部直腸・肛門管癌に対する直腸切断術の長期成績の検討
第113回日本外科学会定期学術集会, 2013年4月, 福岡

〈 地方学会 発表 〉

絹笠祐介, 塩見明生, 山口智弘, 富岡寛行, 賀川弘康
大腸切除におけるrobotic surgery
第67回手術手技研究会, 2013年5月, 札幌

塩見明生, 絹笠祐介, 山口智弘, 塚本俊輔, 富岡寛行, 賀川弘康
直腸癌に対する腹腔鏡下低位前方切除術に関するこだわりと合併症防止への工夫
第67回手術手技研究会, 2013年5月, 札幌

絹笠祐介, 塩見明生, 山口智弘, 富岡寛行, 賀川弘康, 山川雄士, 佐藤純人, 伊江将史, 前田哲生, 佐藤
力弥, 岡ゆりか, 古谷晃伸, 仲井希
解剖に則った機能温存直腸癌手術
第23回骨盤外科機能温存研究会, 2013年6月, 柏市

【対外活動】

〈 講演 〉

山口智弘

静岡県立静岡がんセンターにおける腹腔鏡下大腸切除術の基本手技と工夫
腹腔鏡下大腸切除手術手技勉強会, 2013年4月, 静岡市

山口智弘 賀川弘康 富岡寛行 塩見明生 絹笠祐介

ロボット支援下直腸癌手術の有用性と当院の治療成績

多地点合同メーカール・カンファレンス(国立がん研究センターがん対策情報センター)(全国22施設テレビ中継)2013年10月, 三島市

(ブースビデオ)

山口智弘

当院が選択したデバイス SonicisionTM を使用した腹腔鏡下結腸右半切除術、D3 郭清
第26回日本内視鏡外科学会総会, 2013年11月, 福岡市

豊郷病院

【 学会発表 】

〈 全国学会 一般発表 〉

児玉泰一, 望月慶子, 三宅亨, 蔦本慶裕, 向所賢一

胃癌術後副腎転移の1例

第68回日本消化器外科学会総会, 2013年7月, 宮崎

【対外活動】

児玉 泰一, 蔦本 慶裕

当院における完全直腸脱に対する Altemeier 法の試み

第103回滋賀県外科医会, 2013年6月, 大津

玉 泰一, 蔦本 慶裕

膿瘍形成した急性虫垂炎に対し interval appendectomy を施行した1例

第15回琵琶湖消化器外科懇話会, 2013年6月, 草津

児玉 泰一, 蔦本 慶裕

豊郷病院における外科診療の現状パストラール

愛知, 犬上医師連絡会, 2013年6月

井内 武和, 蔦本 慶裕

癌の免疫治療—IL-21を用いたマウスでの養子免疫療法パストラール

愛知, 犬上医師連絡会, 2013年11月

医仁会武田総合病院 呼吸器外科

【学会発表】

鈴木雄治, 堀 哲雄

右残存肺全摘術後気管支断端瘻に対し大網充填術を施行した1例

第30回日本気呼吸器外科学会総会, 2013年5月, 名古屋

鈴木雄治, 堀 哲雄

気胸術後胸壁に発生したデスマイド腫瘍の1切除例

第30回日本気呼吸器外科学会総会, 2013年5月, 名古屋

鈴木雄治, 石田恵子

肺癌術後脈絡膜転移に対し放射線定位照射を施行した1例

第54回日本肺癌学会総会, 2013年11月, 東京

鈴木雄治, 石田恵子
肺癌術後膿胸に対する開窓術後閉鎖術を施行せず自然軽快した1例
第54回日本肺癌学会総会, 2013年11月, 東京

第一東和会病院 内視鏡外科

【論文】

<学術論文>

千野佳秀, 藤村昌樹, 佐藤 功, 山崎 元, 水谷 真, 田畑智丈, 北園 巖
当センターにける内視鏡医を育てるための教育プログラム
大阪医学 (The Journal of The Osaka Medical Association) in press.

【学会発表】

<国際学会>

Yoshihide, Chino, Masaki Fujimura, Isao Sato, Hajime Yamasaki, Makoto Mizutani, Tomotake Tabata
M, Iwao Kitazono, Hirofumi Ueda, Minoru Iida
The outcome of Laparoscopic common bile exploration (LCBDE).
SLS (Society of Laparoendoscopic Surgeon), 24th February 2013, Hawaii

Yoshihide Chino, Masaki Fujimura, Isao Sato, Hajime Yamasaki, Makoto Mizutani, Tomotake Tabata,
Iwao Kitazono, Hirofumi Ueda, Minoru Iida
The efficacy and safety of laparoscopic common bile duct exploration (LCBDE) for patients
who have had previous operations.
SAGES (Society of American Gastrointestinal and Endoscopic Surgeons) March 2013, Salt Lake
USA

<全国学会>

千野佳秀, 藤村昌樹, 佐藤 功, 水谷 真, 田畑智丈, 北園 巖, 飯田 稔
技術認定医取得を目指した, 腹腔鏡下ヘルニア根治術の標準化
日本ヘルニア学会, 2013年5月, 仙台

千野佳秀, 藤村昌樹, 佐藤 功, 山崎 元, 舩田誠二, 田畑智丈, 沖田充司, 水谷 真, 北園 巖
手術既往症例に対する腹腔鏡下総胆管切石術の有用性
消化器外科学会, 2013年7月, 宮崎

千野佳秀, 藤村昌樹, 佐藤 功, 水谷 真, 田畑智丈, 北園 巖, 飯田 稔
総胆管結石に対する治療戦略
近畿内視鏡外科学会, 2013年, 9月, 奈良

千野佳秀, 藤村昌樹, 佐藤 功, 山崎 元, 水谷 真, 田畑智丈, 北園 巖, 飯田 稔
当センターにおける腹腔鏡下総胆管切石術の標準化とその成績
日本内視鏡外科学会, 2013年11月, 福岡

千野佳秀, 藤村昌樹, 佐藤 功, 山崎 元, 水谷 真, 田畑智丈, 北園 巖, 上田博文
腹腔鏡下ヘルニア手術 (腹膜外アプローチ: TEPと腹腔内アプローチ: TAPP) について考える。
-剥離の観点から-
関西ヘルニア研究会 2013年12月 大阪

佐藤 功, 藤村昌樹, 千野佳秀, 水谷 真, 沖田充司, 田畑智丈,
北園 巖, 舩田誠二, 飯田 稔
パネルディスカッション9「再発ヘルニアに対する手術2」
再発ソケイヘルニアに対する腹腔鏡下ヘルニア手術
第11回 日本ヘルニア学会学術集会, 2013年5月10日~11日, 仙台

佐藤 功, 藤村昌樹, 千野佳秀, 水谷 真, 沖田充司, 田畑智丈, 北園 巖, 舛田誠二, 飯田 稔

要望ビデオ「ヘルニアに対する至適手術」

「ソケイヘルニアに対する腹腔鏡下手術の工夫 (M-TEP法)」

第68回 日本消化器外科学会総会, 2013年7月17日~19日, 宮崎

佐藤 功, 藤村昌樹, 千野佳秀, 水谷 真, 田畑智丈, 北園 巖, 山崎 元, 飯田 稔

主要関連演題「腹腔鏡下ヘルニア手術のピットフォール」

「腹腔鏡下ソケイヘルニア修復術のピットフォールとその解決策 (M-TEP法)」

第26回 日本内視鏡外科学会総会, 2013年11月28日~30日, 福岡

【対外活動】

<講演>

千野佳秀

最近の内視鏡外科手術

滋賀医科大学, 学生講義, 2013年5月

帝京大学医学部附属溝口病院 外科(呼吸器外科)

【論文】

<著書>

藤野昇三

手引き書 気管支鏡診療を安全に行うために (Ver. 3. 0) 2013年4月改訂 (解説) 3 検査中, 検査後の安全対策 気管支学, 35 (3), 15-17, 2013

<学術論文>

藤野昇三, 奥村武弘, 渡部真人

【肺手術後の合併症-発生予防と治療-】 術後出血 日本胸部臨床, 72 (7), 708-716, 2013

浅野文裕, 青江 基, 大崎能伸, 岡田克典, 笹田真滋, 佐藤滋樹, 鈴木栄一, 干場 博, 福岡和也

藤野昇三, 大森一光

2012年アンケート調査からみた日本におけるendobronchial ultrasound-guided transbronchial needle aspirationの実態 気管支学 35 (4), 367-371, 2013

丸野 要, 藤野昇三, 川本雅司, 水口國雄

乳腺浸潤性小葉癌と扁平上皮癌が混在した1例 日本臨床外科学会雑誌, 74 (10), 2718-23, 2013

中島隆宏, 勝又健次, 川本雅司, 藤野昇三, 竹之下誠一

NET G1と腺癌が共存した直腸原発MANECの1例 日本臨床外科学会雑誌, 74 (12), 3425-29, 2013

<学会総会>

藤野昇三, 奥村武弘, 丸野 要, 谷口圭三

高齢者 (70歳以上) 気胸の外科治療 (全身麻酔困難症例を中心に)

第26回日本内視鏡外科学会総会, 2013

虫明 寛行, 牧野 洋知, 奥村 武弘, 丸野 要, 藤野 昇三, 杉山 保幸

成人鼠径ヘルニア修復術のキーポイント 再発36例の検討から

第38回日本外科系連合学会学術集会, 2013

丸野 要, 渋谷 健太郎, 奥村 武弘, 牧野 洋知, 虫明 寛行, 杉山 保幸, 藤野 昇三, 川本 雅司, 水口 國雄

乳腺扁平上皮癌と浸潤性小葉癌が混在した1例 第21回日本乳癌学会総会, 2013

丸野 要, 奥村 武弘, 谷口 桂三, 藤野 昇三, 川本 雅司, 水口 國雄

エストロゲンレセプターが陽性であった乳腺充実型腺様嚢胞癌の1例

第75回日本臨床外科学会総会, 2013

<地方会>

藤野昇三, 奥村武弘, 内藤善久, 丸野 要, 谷口圭三
術前後に化学放射線治療を施行したPancoast肺癌の1例 第6回神奈川呼吸器外科研究会, 2013

<講演>

藤野昇三 呼吸器疾患における胸腔鏡手術の役割
第232回神奈川肺癌・呼吸器研究会, 2013/4/18, 横浜

藤野昇三 胸部疾患における胸腔鏡の役割
第3回生殖・骨盤外科研究会, 2013/7/24, 川崎

藤野昇三 当院における気胸の治療
第9回溝口呼吸器疾患研究会, 2013/7/26, 川崎

<会長>

藤野昇三 第167回日本肺癌学会関東支部会, 2013/6/7, 東京

【対外活動】

<講師>

藤野昇三
呼吸器外科領域における疾患・病態の理解と術前・術後のケアポイント
日総研セミナー, 2013/6/15, 名古屋
日総研セミナー, 2013/8/31, 東京

長浜赤十字病院

【学会発表】

< 全国学会 一般発表 >

中村一郎, 下松谷 匠, 中村誠昌, 谷口正展, 長門 優, 北村美奈, 金井俊平, 丸橋和弘
80才以上の胃癌患者の長期予後
第113回日本外科学会定期学術集会, 2013年4月, 福岡

中村一郎, 原田吉将
当院におけるダプトマイシンの使用経験
第61回日本化学療法学会総会, 2013年6月, 横浜

中村一郎, 下松谷 匠, 中村誠昌, 谷口正展, 長門 優, 北村美奈, 金井俊平, 丸橋和弘
80才を超える胃癌患者のPSに基づいた長期予後の検討
第68回日本消化器外科学会総会, 2013年7月, 宮崎

中村一郎, 下松谷 匠, 中村誠昌, 谷口正展, 長門 優, 丹後泰久, 川口晃
頭頸部領域腫瘍と緩和ケアチームとのかかわり
第75回日本臨床外科学会総会, 2013年11月, 名古屋

中村一郎, 谷口正展, 長門 優, 丹後泰久
手術部位感染症におけるメチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
第26回日本外科感染症学会総会, 2013年11月, 神戸

中村一郎, 下松谷 匠, 中村誠昌, 谷口正展
腸閉塞疾患における内視鏡手術
第26回日本内視鏡外科学会総会, 2013年11月, 福岡

医療法人社団 医伸会のじまバスキュラーアクセスクリニック

【論文】

<著書, 分担執筆>

野島武久, 大平整爾 (監修), 春口洋昭 (編集),
バスキュラーアクセス診断学, P232-237, 2013

<学術論文>

野島武久, 本宮康樹
アクセス不全に対する外科的修復手術-Vascular Access Overhaul-
腎と透析 Vol. 73 P196-198, 2013

【学会発表】

<全国学会>

野島武久, 本宮康樹
内シャント温存を目的とした外科的修復手術 -Vascular Access Overhaul-
第 41 回日本血管外科学会学術総会, 2013. 5. 30, 大阪

野島武久, 本宮康樹
アクセス温存を目指して考案した血流制御術式-Graft inclusion technique-
第 41 回日本血管外科学会学術総会, 2013. 5. 31, 大阪

野島武久, 本宮康樹
アクセス温存を目的とした内シャント外科的修復術式-Vascular Access Overhaul-
第 58 回日本透析医学会学術集会総会 2013. 6. 21, 福岡

野島武久, 本宮康樹
過剰血流に対する血流制御術式, -Graft, Inclusion, Technique-,
第 17 回日本アクセス研究会学術集会・総会, 2013. 9. 22, 埼玉県

野島武久, 本宮康樹, 井出孝夫
過剰血流に対する, Graft, Inclusion, Technique,
第 19 回バスキュラーアクセスインターベンション治療研究会, 2014. 3. 1, 東京

本宮康樹, 田中賢治, 益田眞理, 大貫雅弘, 本宮善恢, 野島武
無床診療所でのブラッドアクセス作成の工夫,
第 19 回バスキュラーアクセスインターベンション治療研究会, 2014. 3. 1, 東京

<地方会・研究会>

野島武久
シャント治療のあれこれ～当科での工夫～
第 37 回明石・西神戸透析懇話会, 2013. 7. 27, 神戸

野島武久, 井出孝夫, 本宮康樹,
血栓閉塞内シャントに対する経皮的血栓除去方法の工夫,
第 1 回大阪 VAIVT 研究会, 2014. 2. 8, 大阪

【対外活動】

<講演>

野島武久
当科で治療に難渋したバスキュラーアクセスの検討,
第 2 回地域のシャントを考える会, 神戸市, 2013. 10. 12, 特別講演

<主催>

第 2 回兵庫 VAIVT カンファレンス, 総合司会, 2013. 4. 25, 神戸市

はえうち診療所

生内 一夫
一人で行う痔核手術の工夫
第104回滋賀県外科医会, 2013年12月, 大津

日野記念病院 外科

【 論文 】

〈 英文学術論文 〉

Hiroyuki Naitoh, Hiroshi Yamamoto, Satoshi Murata, Hisayuki Kobayashi, Katsunori Inoue, Tohru Tani
Stratified phase II trial to establish the usefulness of the collagen gel droplet embedded culture-drug sensitivity test (CD-DST) for advanced gastric cancer
Gastric Cancer, Published online: 08 December 2013

【 学会発表 】

内藤弘之, 山本 寛, 村田 聡, 小林 昶運, 井上 勝則, 谷 徹
進行胃癌に対する抗癌剤感受性試験(CD-DST)の有用性の確立における第II相試験
第47回制癌剤適応研究会, 2014年3月7日, 名古屋

糸井尚子, 花澤一芳, 富田 香, 河合由紀, 森 毅, 久保田良浩, 梅田朋子, 阿部 元, 谷 徹
転移・再発乳癌に対するBevacizumab・Paclitaxel併用療法の有用性の検討
第21回日本乳癌学会学術総会, 2013年6月, 浜松

北村美奈, 糸井 尚子, 花澤一芳
乳癌肝転移の化学療法中に乳糜様腹水を認めた1例
第11回 乳癌学会近畿地方会, 2013年11月, 大阪

【 対外活動 】

〈 講演 〉

内藤 弘之
「日野町民とがんについて」,
平成25年度日野町民健康情報講座, 2014年2月, 東近江市

糸井尚子
当院における乳癌診療とパクリタキセル+アバステン療法の現状
Meet the Expert~in Koto, 平成25年4月, 近江八幡

糸井尚子
市民公開講座 平成25年7月 京都

糸井尚子
『初期治療後フォローアップとして定期的な腫瘍マーカー検査や画像診断を行うべきか?』
パネリスト
第7回 Kyoto Oncology School 平成25年11月 京都

糸井尚子
『日野町民とがん』～乳がん編～
第1回健康情報講座 平成26年1月 日野

びわこ学院大学・しんや医院

【論文】

<著書>

新屋久幸

「教室で座る場所への一考察」

びわこ学院大学紀要, 第5号, 2013

【対外活動】

<講演>

新屋久幸

認知症予防について

中京区認知症フォーラム, 2013年10月, 京都

新屋久幸

健康診断と生活習慣病

京都地方裁判所, 2013年11月, 京都

新屋久幸

地域での献血事業

中京区保健センター, 2013年12月, 京都

ベルランド総合病院

【論文】

<英文学術論文>

Abe Hajime, Kawai Yuki, Mori Tsuyoshi, Tomida Kaori, Kubota Yoshihiro, Umeda Tomoko, Tani Tohru : The kampo medicine goshajinkigan prevents neuropathy in breast cancer patients treated with docetaxel · Asian Pacific Journal of Cancer Prevention · 14 : 6351~6356 · 2013

Abe Hajime, Mori Tsuyoshi, Kawai Yuki, Tomida Kaori, Kubota Yoshihiro, Umeda Tomoko, Tani Tohru : Feasibility study of docetaxel and cyclophosphamide six-cycle therapy as adjuvant chemotherapy for japanese human epidermal growth factor receptor 2-negative breast cancer patients · Asian Pacific Journal of Cancer Prevention · 14(8) : 4835~4838 · 2013

Abe Hajime, Mori Tsuyoshi, Kawai Yuki, Tomida Kaori, Yamazaki Keiichi, Kubota Yoshihiro, Umeda Tomoko, Tani Tohru : Safety assessment of intravenous administration of trastuzumab in 100ml saline for the treatment of HER2-positive breast cancer patients · Asian Pacific Journal of Cancer Prevention · 14(8) : 4843~4846 · 2013

Abe Hajime, Kawai Yuki, Mori Tsuyoshi, Cho Hiroto, Kubota Yoshihiro, Umeda Tomoko, Tani Tohru : Feasibility of prior administration of cyclophosphamide in TC combination treatment · Breast Cancer · 21(2) : 202~207 · 2014

Abe Hajime, Mori Tsuyoshi, Kawai Yuki, Cho Hiroto, Kubota Yoshihiro, Umeda Tomoko, Kurumi Yoshimasa, Tani Tohru : Feasibility and toxicity of docetaxel before or after fluorouracil, epirubicin and cyclophosphamide as adjuvant chemotherapy for early breast cancer · Int J Clin Oncol · 18(3) : 487~491 · 2013

<和文原著論文>

川崎 誠康, 水村 直人, 今川 敦夫, 小川 雅生, 亀山 雅男 : 下腸間膜動脈根部切離後, 左半結腸血流不全により2度再開腹を要した直腸癌の1例 · 手術67(12) · 1797~1800 · 2013

<和文学術論文>

徳田 彩, 阿部 元, 河合 由紀, 梅田 朋子, 富田 香, 森 毅, 張 弘富, 久保田 良浩, 谷 徹 : Trastuzumabによって心機能が低下し, 投与再開後に再び心機能が低下した乳癌の1例 · 癌と化学療法41(3) · 365~367 · 2014

【学会発表】

<国際学会>

Hajime Abe, Tsuyoshi Mori, Yuki Kawai, Kaori Tomita, Yoshihiro Kubota, Tomoko Umeda, Tohru Tani

Safety assessment of trastuzumab diluted in 100 ml of saline in the treatment of HER2-positive breast cancer patients

2013 Annual Meeting of ASCO, May 2013, Chicago

<全国学会>

阿部 元, 森 毅, 河合由紀, 富田 香, 久保田良浩, 梅田朋子, 目片英治, 谷 徹
アルコール含有化学療法剤投与後の呼気中アルコール濃度の検討

第113回日本外科学会定期学術集会, 2013年4月, 福岡

阿部 元, 森 毅, 河合由紀, 富田 香, 糸井尚子, 久保田良浩, 梅田朋子, 谷 徹
アルコール含有ドセタキセル投与後の呼気中アルコール濃度の検討

第21回日本乳癌学会学術総会, 2013年6月, 浜松

山崎圭一, 小川雅生, 川崎誠康, 堀井勝彦, 阿部 元, 亀山雅男
レックリングハイゼン病の姉妹に発症した乳がんの2症例

第21回日本乳癌学会学術総会, 2013年6月, 浜松

山崎圭一, 大場一輝, 堀井勝彦, 阿部 元, 石川奈名, 江藤美和子, 藤本和美, 渡邊裕之, 多胡友絵, 島崎寛将, 亀山雅男

高度進行性腎不全患者に対するオキシコドン注射剤の使用経験

第18回日本緩和医療学会学術大会, 2013年6月, 横浜

山崎圭一, 大場一輝, 堀井勝彦, 阿部 元, 石川奈名, 江藤美和子, 藤本和美, 渡邊裕之, 多胡友絵, 島崎寛将, 亀山雅男

病勢進行による高度腎不全を合併した子宮癌術後の下腿リンパ管炎の局所感染コントロールにおいて銀含有ハイドロファイバーが有効であった一例

第18回日本緩和医療学会学術大会, 2013年6月, 横浜

山崎圭一, 大場一輝, 堀井勝彦, 阿部 元, 石川奈名, 江藤美和子, 藤本和美, 渡邊裕之, 多胡友絵, 島崎寛将, 亀山雅男

オピオイド使用慢性便秘患者におけるルビプロストロンの有用性の可能性について

第18回日本緩和医療学会学術大会, 2013年6月, 横浜

川崎 誠康, 今川 敦夫, 亀山 雅男

予後からみた大腸癌肝転移例に対する治療方針の検討

第79回大腸癌研究会, 2013年7月, 大阪

川崎 誠康, 今川 敦夫, 小川 雅生, 大場 一輝, 堀井 勝彦, 亀山 雅男

単純性イレウスに対する標準的治療指針についての検討

2013 JDDW ・ 2013年10月, 東京

川崎 誠康, 奥村 哲, 徳田 彩, 豊田 翔, 水村 直人, 今川 敦夫, 山崎 圭一, 園尾 広志, 出村 公一, 小川 雅生, 大場 一輝, 堀井 勝彦, 亀山 雅男

多様な再発を来した直腸粘液癌の2例

第75回日本臨床外科学会総会, 2013年11月, 名古屋

川崎 誠康, 今川 敦夫, 園尾 広志, 小川 雅生, 出村 公一, 亀山 雅男

大腸癌同時肝転移治療に関する検討

第68回日本大腸肛門病学会学術集会, 2013年11月, 東京

徳田 彩, 出村公一, 奥村 哲, 豊田 翔, 水村直人, 今川敦夫, 石部琢也, 園尾広志, 山崎圭一, 小川雅生, 大場一輝, 川崎誠康, 堀井勝彦, 阿部 元, 亀山雅男

噴門側胃切除および臍体尾部・脾合併切除により切除可能であった巨大胃GISTの1例

第75回日本臨床外科学会総会, 2013年11月, 名古屋

徳田 彩, 奥村 哲, 豊田 翔, 水村直人, 今川敦夫, 石部琢也, 園尾広志, 山崎圭一, 出村公一, 小川雅生, 大場一輝, 川崎誠康, 阿部 元, 亀山雅男
多発小腸潰瘍穿孔を来したコレステロール結晶塞栓症の1例
第50回日本腹部救急医学会総会, 2014年3月, 東京

<シンポジウム>

阿部 元
乳癌化学療法における末梢神経障害に対する漢方治療
第26回日本疼痛漢方研究会学術集会, 2013年7月, 東京

【対外活動】

<講演>

阿部 元
進行再発乳癌に対する治療について
Meet The Expert ~in Koto~, 2013年4月, 近江八幡

阿部 元
乳癌化学療法のトピックス SABCS2012とSt. Gallen2013より
北陸乳癌化学療法講演会, 2013年4月, 金沢

阿部 元
乳がん化学療法の最近の話題 ~SABCS2012およびSt. Gallen2013より~
乳がん化学療法New Year Conference, 2013年4月, 東京

阿部 元
乳がん薬物療法の実際
京都薬科大学生涯教育センター 2013年度卒後教育講座, 2013年5月, 京都薬科大学

阿部 元
乳がん Up to Date
Sakai Breast Cancer Conference, 2013年6月, 堺

阿部 元
ASCO2013報告
Meet The Expert ~genome meeting~, 2013年6月, 京都

阿部 元
当センターにおける乳がん治療の取り組み
第17回ベルランド地域医療懇話会, 2013年10月, 堺

阿部 元
ER陽性乳がんに対する最新の治療
知多乳がんセミナー, 2013年11月, 半田

阿部 元
乳腺エコーの方法と読影
乳腺エコー勉強会, 2013年11月, 堺

阿部 元
知っていますか?なぜ,乳がん検診が必要か。
ベルランド総合病院 第10回健康塾, 2013年12月, 堺

阿部 元
SABCS2013 レポート ~薬物療法~
Kyoto Breast Cancer Symposium 2014 in winter, 2014年1月, 京都

阿部 元
乳がん検診と最新の乳がん治療
堺市乳がん検診研修会, 2014年1月, 堺

阿部 元
SABCS2013 報告
第26回堺乳腺疾患勉強会, 2014年2月, 大阪

阿部 元
乳がんの病態と治療
ベルランド総合病院 平成25年度 第9回がんベーシックコース, 2014年2月, 堺

阿部 元
医師が求めるMMG撮影・読影のポイント
平成25年度 (公社)大阪府放射線技師会学術セミナー, 2014年3月, 大阪

医療法人 マキノ病院 外科

藤田 益嗣
本院における胃瘻造設について
第16回滋賀PEGケアネットワーク講演会, 平成25年11月

明和病院

【 論文 】

〈 英文学術論文 〉

Hiroya Iida, Tsukasa Aihara, Shinichi Ikuta, Naoki Yamanaka
A Comparative Study of Therapeutic Effect between Laparoscopic Microwave Coagulation and
Laparoscopic Radiofrequency Ablation
Hepato-Gastroenterology, vol. 60:p. 22-25, 2013 年

〈 和文学術論文 〉

飯田 洋也, 山中 若樹
Ⅲ. 肝癌治療実践の Knack & Pitfalls 1. 肝切除 (2) 肝切除の practice ④治療困難例 b)
多発肝癌
診療ガイドラインに沿った肝癌治療の要点と盲点: p. 239-242, 2013 年

飯田 洋也, 相原 司, 岡本 亮, 木村 文彦, 柳 秀憲, 山中 若樹
腹腔鏡下胃全摘手術中の食道-空腸吻合部本流の狭窄に対する腹腔鏡下吻合の1例
外科, vol. 75(8) : p. 897-901, 2013 年

飯田 洋也, 相原 司, 生田 真一, 吉江 秀範, 北濱 誠一, 小野 朋二郎, 友松 宗史,
堀尾 勇規, 竹中 雄也, 後野 礼, 木村 文彦, 柳 秀憲, 山中 若樹, 岸本 昌浩
非B非C肝癌切除例の臨床病理学的検討
西宮市医師会医学雑誌, 2014年3月31日第19号 : p. 49-54

【 学会発表 】

〈国際学会〉

Hiroya Iida, Tsukasa Aihara, Shinichi Ikuta, Naoki Yamanaka
Comparative Study of Percutaneous Radiofrequency Ablation and Hepatic Resection for
Small, Poorly Differentiated Hepatocellular Carcinomas
The 64th Annual Meeting of the American Association for the Study of Liver Diseases
(AASLD2013)
2013, Washington DC, USA

〈全国学会〉

飯田 洋也, 相原 司, 生田 真一, 吉江 秀範, 小野 朋二郎, 別府 直仁, 友松 宗史,
堀尾 勇規, 竹中 雄也, 後野 礼, 山中 若樹
非B非C肝癌の臨床病理学的検討
第25回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 2013年6月, 宇都宮

飯田 洋也, 前田 晃宏, 別府 直仁, 二宮 由紀子, 高谷 伸治, 須貝 智子
肝疾患による難治性腹水に対する緩和治療としての腹腔静脈シャント (Denver peritoneovenous shunt) の検討
第 18 回日本緩和医療学会学術大会, 2013 年 6 月, 横浜

飯田 洋也, 相原 司, 友松 宗史, 生田 真一, 吉江 秀範, 北濱 誠一, 小野 朋二郎,
堀尾 勇規, 竹中 雄也, 後野 礼, 山中 若樹
肝疾患による難治性腹水に対する腹腔静脈シャント (DenverR peritoneovenous shunt) の栄養に
及ぼす影響
日本外科代謝栄養学会第 50 回学術集会, 2013 年 7 月, 東京

飯田 洋也, 相原 司, 生田 真一, 吉江 秀範, 北濱 誠一, 小野 朋二郎, 友松 宗史,
堀尾 勇規, 竹中 雄也, 後野 礼, 山中 若樹
進行肝癌, 再発肝癌に対する肝切除例の検討
第 68 回日本消化器外科学会総会, 2013 年 7 月, 宮崎

飯田 洋也, 相原 司, 生田 真一, 吉江 秀範, 北濱 誠一, 小野 朋二郎, 友松 宗史,
堀尾 勇規, 竹中 雄也, 後野 礼, 山中 若樹
肝乏血性結節切除例の臨床病理学的検討
第 13 回関西肝血流動態イメージ研究会, 2013 年 7 月, 大阪

飯田 洋也, 相原 司, 生田 真一, 吉江 秀範, 北濱 誠一, 友松 宗史, 小野 朋二郎,
堀尾 勇規, 竹中 雄也, 後野 礼, 山中 若樹
胆管空腸吻合術後にラジオ波治療を施行した 8 症例の検討
第 49 回日本胆道学会学術集会, 2013 年 9 月, 千葉

飯田 洋也, 相原 司, 生田 真一, 吉江 秀範, 北濱 誠一, 友松 宗史, 小野 朋二郎,
堀尾 勇規, 竹中 雄也, 後野 礼, 木村 文彦, 山中 若樹
S8 ドーム直下の肝腫瘍に対する鏡視下肝切除の工夫
第 26 回日本内視鏡外科学会総会, 2013 年 11 月, 福岡

飯田 洋也, 相原 司, 友松 宗史, 竹中 雄也, 岡畑 暁子, 豊 まゆみ, 矢吹 浩子,
米田 知恵子, 宮本 純子, 高津 洋子
高齢者手術における周術期嚥下機能障害に関する検討
第 29 回日本静脈経腸栄養学会学術集会, 2014 年 2 月, 横浜

< 地方会・研究会 >

飯田 洋也, 相原 司, 生田 真一, 吉江 秀範, 北濱 誠一, 小野 朋二郎, 友松 宗史,
堀尾 勇規, 竹中 雄也, 後野 礼, 山中 若樹
肝乏血性結節切除例の臨床病理学的検討
第 49 回日本肝癌研究会, 2013 年 7 月, 東京

飯田 洋也, 相原 司, 生田 真一, 吉江 秀範, 北濱 誠一, 友松 宗史, 小野 朋二郎,
堀尾 勇規, 後野 礼, 竹中 雄也, 山中 若樹
肝疾患による難治性腹水に対する腹腔静脈シャント (DenverR peritoneovenous shunt) の検討
第 49 回日本肝癌研究会, 2013 年 7 月, 東京

飯田 洋也, 相原 司, 生田 真一, 吉江 秀範, 北濱 誠一, 小野 朋二郎, 友松 宗史,
堀尾 勇規, 竹中 雄也, 後野 礼, 山中 若樹
肝乏血性結節切除例の臨床病理学的検討
第 13 回関西肝血流動態イメージ研究会, 2013 年 7 月, 大阪

飯田 洋也, 相原 司, 生田 真一, 吉江 秀範, 北濱 誠一, 小野 朋二郎, 友松 宗史,
堀尾 勇規, 竹中 雄也, 後野 礼, 山中 若樹
進行肝癌に対する肝切除を軸とした集学的治療例の検討
第 40 回日本肝臓学会西部会, 2013 年 12 月, 岐阜

飯田 洋也, 相原 司, 生田 真一, 小野 朋二郎, 吉江 秀範, 北濱 誠一, 友松 宗史,
堀尾 勇規, 竹中 雄也, 後野 礼, 木村 文彦, 柳 秀憲, 山中 若樹, 岸本 昌浩
当院における腹腔鏡下再肝切除の適応について
第 42 回近畿肝臓外科研究会, 2014 年 2 月, 大阪

御上会野洲病院

西村 彰一, 若林 正人, 塩見 尚礼, 井内 武和
十二指腸早期癌に対して藤温存十二指腸分節切除を施行した一例
第16琵琶湖消化器外科懇話会, 2013年11月, 草津

横浜総合病院ハートセンター 心臓血管外科

【論文】

<学術論文>

東田隆治

難治性創傷の最新治療 (3) 多血小板血漿を用いた下肢難治性創傷治療
日本下肢救済・足病学会誌, 6(1):49-55, 2014

東田隆治, 菊池恭太, 藤本雅史, 大塚雅人
下肢救済のためのチーム医療とストラテジー～付加療法の役割～
創傷4(3):140-8, 2013

東田隆治, 菊池恭太, 藤本雅史, 李家中豪
足の慢性創傷治癒後の予防的変形矯正手術のすすめ
日本下肢救済・足病学会誌, 5(2):95-9, 2013

【学会発表】

<全国学会>

大井正也, 石川昇, 東田隆治, 大塚雅人, 中村光哉, 竹中創, 尾崎弘幸, 郡司尚玲,
高瀬哲朗, 鶴見由起夫
冠動脈バイパス術における手術成績向上のための工夫: 術前冠動脈C T, 心表面血管の微細エコー
法の併用
第27回日本冠疾患学会, 2013. 12. 12, 和歌山

大井正也, 東田隆治, 石川昇
冠動脈バイパス術における高周波心外膜エコーの併用,
第44回日本心臓血管外科学会, 2014. 2. 20, 熊本

<地方会・研究会>

武田直人, 渡辺裕樹, 久保雅昭, 東田隆治
創傷ケアセンター患者における入院前および退院時活動レベルについて
第10回ミレニア創傷ケア研究会, 2013. 11. 30, 別府

菊池恭太, 東田隆治, 牧野陽二郎, 李家中豪, 小宮宏一郎, 高相晶士
難治性足底潰瘍の治療～髓内釘を用いた後足矯正骨切り術の治療経験～
第10回ミレニア創傷ケア研究会, 2013. 11. 30, 別府

【対外活動】

<講演>

東田隆治

重症下肢虚血と糖尿病性潰瘍治療
1st. V. A. C. , summit, in, Japan, , 2013. 6. 22, 東京

東田隆治
糖尿病性足病変におけるダプトマイシンの使用経験
キュビシン発売2周年記念講演会, 2013. 10. 19, 東京

東田隆治

横浜総合病院, 創傷ケアセンター・下肢救済のためのストラテジー
第1回横須賀三浦下肢創傷研究会, 2013. 11. 9, 横須賀

東田隆治
糖尿病性足壊疽・重症下肢虚血～下肢救済のためのストラテジー～
腎不全患者のフットケアを考える会, 2013. 12. 3, 川崎

東田隆治
皮膚軟部組織感染症に対する局所吸引療法
感染症TODAY, 2013. 12. 18, ラジオNIKKEI

東田隆治
糖尿病性足壊疽・重症下肢虚血～下肢救済のためのストラテジー～
君津地域フットケア講演会, 2014. 1. 16, 君津

洛和会音羽病院 呼吸器

【論文】

<学術論文>

土谷美知子, 南卓馬, 小南亮太, 坂口才, 堀哲雄, 一瀬増太郎, 長坂行雄
慢性気胸の経過観察中に緊張性気胸となった肺野型サルコイドーシス
THE LUNG perspectives, Vol. 21 No. 4, Page313, 2013年

【学会発表】

<国際学会>

Michiko Tsuchiya, Yukio Nagasaka, Chikara Sakaguchi, Takuma Minami, Ryota Kominami, Tetsuo Hori, Masutaro Ichinose
Lung sounds in central airways narrowing
38th Annual Meeting of International Lung Sounds Association, 2013年11月14日, 京都市

Yukio Nagasaka, Terufumi Shimoda, Michiko Tsuchiya, Chikara Sakaguchi, Takuma Minami, Ryota Kominami, Tetsuo Hori, Masutaro Ichinose
Breath sounds may reflect lung function in stable adult asthmatics
38th Annual Meeting of International Lung Sounds Association, 2013年11月14日, 京都市

<全国学会>

一瀬増太郎, 大塩麻友美
肺非結核性抗酸菌症と肺癌が同一病巣内に存在した1切除例
第30回日本呼吸器外科学会総会, 2013年5月9日, 名古屋市

大塩麻友美, 一瀬増太郎
肺非結核性抗酸菌症 (nontuberculous mycobacteriosis ; NTM) の3手術例
第30回日本呼吸器外科学会総会, 2013年5月9日, 名古屋市

一瀬増太郎, 大塩麻友美, 佐藤敦夫, 水口正義, 小栗晋, 酒井茂樹, 田畑寿子, 山下みお
気管支結核による気道狭窄に対し気管支バルーン拡張術を施行した2例
第36回 日本呼吸器内視鏡学会学術集会, 2013年6月20日, さいたま市

<地方会・研究会>

南卓馬, 山田梨紗子, 小南亮太, 坂口才, 土谷美知子, 堀哲雄, 一瀬増太郎, 五十嵐知之, 榎堀徹, 西村啓介, 安井寛, 長坂行雄
脱分化成分を有し多彩な組織型を示した肺癌の一例
第98回日本肺癌学会関西支部会, 2013年7月27日, 大阪市

小南亮太, 南卓馬, 坂口才, 土谷美知子, 堀哲雄, 一瀬増太郎, 長坂行雄
びまん性間質性陰影を呈したIgG4関連肺疾患の1例
第39回京都医学会, 2013年9月29日, 京都市

【対外活動】

<講演>

一瀬増太郎
肺がんのこと～タバコを吸ってる人は要注意、吸わない人もちょっと心配？～
らくわ健康教室, 2013年8月20日, 京都市